

~緑豊かな横浜を次世代に~

横浜みどりアップ計画 (新規・拡充施策)

平成24年度事業報告書



横浜市環境創造局

目次

1 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

(1) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要	1- 1
ア 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)策定の背景	1- 1
[コラム1] 市域に残されたまとまとった緑～緑の10大拠点～	1- 2
[コラム2] 横浜の緑の減少	1- 3
[コラム3] 緑減少の原因・課題と、緑に対する市民意識	1- 4
イ 横浜みどりアップ計画が目指す横浜の姿	1- 6
ウ 施策体系	1- 7
(2) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の会計の仕組み	1-10
(3) 横浜みどりアップ計画市民推進会議	1-11

2 平成24年度の主な実績と成果のふりかえり

(1) 樹林地を守る	2- 1
ア 確実な担保	2- 1
イ 維持管理推進	2- 2
ウ 利活用促進	2- 3
(2) 農地を守る	2- 4
ア 農業振興	2- 4
イ 農地保全	2- 5
ウ 担い手育成・確実な担保・継続保有の促進	2- 6
(3) 緑をつくる	2- 7
ア 緑化推進	2- 7

3 事業・取組の実績

(1) 平成24年度の事業・取組実績一覧	3- 1
ア 樹林地を守る	3- 1
イ 農地を守る	3- 3
ウ 緑をつくる	3- 5
(2) 事業・取組の実績	3- 7
ア 樹林地を守る	3- 7
イ 農地を守る	3-25
ウ 緑をつくる	3-45

4 各区の実績

(1) 鶴見区	4- 2
(2) 神奈川区	4- 8
(3) 西区	4-14
(4) 中区	4-18
(5) 南区	4-22
(6) 港南区	4-26
(7) 保土ヶ谷区	4-32
(8) 旭区	4-38
(9) 磯子区	4-46
(10) 金沢区	4-50
(11) 港北区	4-56
(12) 緑区	4-64
(13) 青葉区	4-72
(14) 都筑区	4-78
(15) 戸塚区	4-86
(16) 荻窪区	4-94
(17) 泉区	4-102
(18) 瀬谷区	4-110

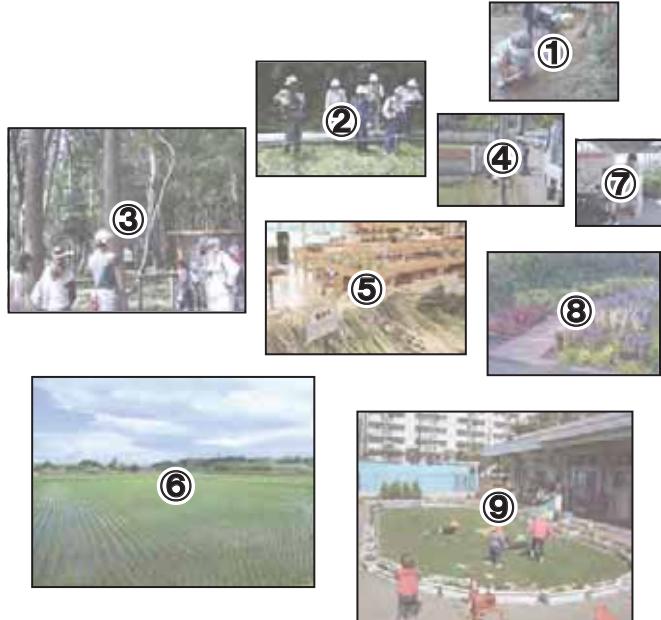
5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要	5- 1
(2) 取組内容	5- 1
ア 本会議の開催	5- 1
イ 各種部会の開催	5- 2
ウ みどりのオープンフォーラムの開催	5- 2
エ 現地調査の実施	5- 3
オ 広報誌の発行	5- 3

＜資料＞ 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)

(1) 樹林地を守る	資料- 1
(2) 農地を守る	資料- 3
(3) 緑をつくる	資料- 5
(4) 横浜みどり税による成果	
ア 樹林地を守る施策	資料- 6
イ 農地を守る施策	資料- 8
ウ 緑をつくる施策	資料-10

＜表紙掲載写真＞



①森の楽しみづくり事業／森の中のプレイパーク事業

- ・ネイチャーゲームの様子（保土ヶ谷区、環境活動支援センター）
- ・掲載箇所：P3-12

②市民協働による緑地維持管理事業

- ・保全管理計画現地見学会の様子（栄区、荒井沢市民の森）
- ・掲載箇所：P3-9

③森の楽しみづくり事業／健康の森事業

- ・「みどりアップで新しくオープンした市民の森を歩こう！」の様子（戸塚区、深谷市民の森）
- ・掲載箇所：P3-12

④集団的農地の維持管理奨励事業

- ・青葉区内の農地
- ・掲載箇所：P3-33

⑤共同直売所の設置支援事業

- ・メルカートかながわ農産物直売所（神奈川区）
- ・掲載箇所：P3-28

⑥水田保全奨励事業

- ・緑区内の農地
- ・掲載箇所：P3-34

⑦民有地緑化助成事業／記念樹等生産配布事業

- ・苗木配布の様子（保土ヶ谷区）
- ・掲載ページ：P3-48

⑧地域緑のまちづくり事業

- ・上白根国際地区
- ・掲載ページ：P3-45

⑨公共施設緑化事業

- ・保育園の園庭芝生化の事例（中区、錦保育園）
- ・掲載箇所：P3-51

1 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

(1) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の概要

ア 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)策定の背景

(平成 21 年 4 月)

横浜市は、370 万市民を擁する大都市でありながら、市民生活の身近な場所にまとまった規模の樹林地や農地などがあり、また、起伏に富んだ地形から、変化に富んだ水・緑環境を有していて、このことが横浜の持つ大きな魅力のひとつとなっています。

緑は一度失われると回復が困難ですが、急激な都市化の進展により大きく失われてきました。平成 21 年度に実施した調査でも、緑被率は約 29.8%となっており、緑が減少を続いている状況にあることが分かりました。また、平成 20 年度に実施した「横浜の緑に関する市民意識調査」では、緑の増加や維持を求める声が約 98% ときわめて多くなっており、緑の保全は緊急に取組まなければならない課題です。

そこで、横浜市では、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するために、従来進めている横浜みどりアップ計画の施策に加え、新規・拡充施策を策定し、平成 21 年度より事業や取組を進めています。

コラム 1 市域に残されたまとまった緑～緑の 10 大拠点～

市域に残されたまとまった緑として、河川の源流域には「緑の七大拠点」が、また、鶴見川や境川の中流域には「河川沿いのまとまりのある農地・樹林地の拠点」が 3箇所あり、緑の 10 大拠点となっています。

一方で、市街地の緑としては、各地区で個性ある景観づくりが進められるとともに、丘陵地に残された斜面緑地や市街地に残された農地などが、市街地に潤いを与えていきます。



*返還施設跡地：「米軍施設返還跡地利用指針」の対象施設

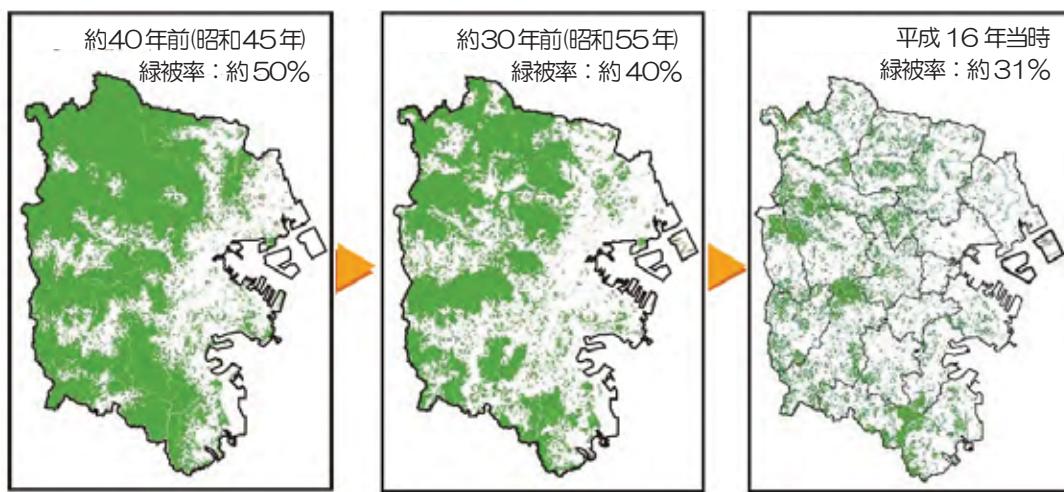
【図】緑の 10 大拠点

横浜らしい魅力ある水と緑



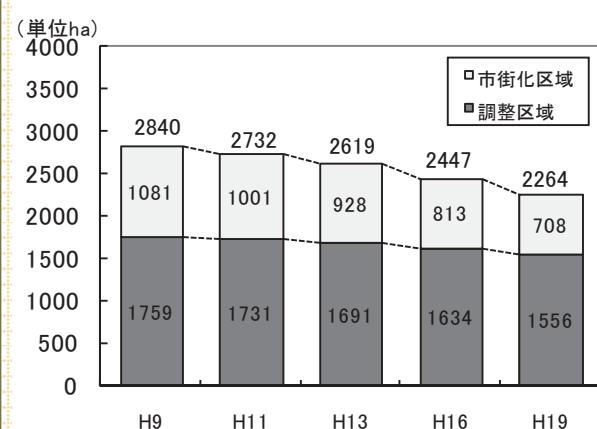
コラム 2 横浜の緑の減少

都市化の進展に伴い、市内の緑被率は昭和50年には約45%あったものが、平成16年には約31%、平成21年度に実施した調査でも約29.8%となっており、多くの緑が失われたことがわかります。緑被率は、市街化が進んだ中心市街地において低く、また、緑被率の高い郊外部においては緑被率の減少傾向が強くなる状況となっています。

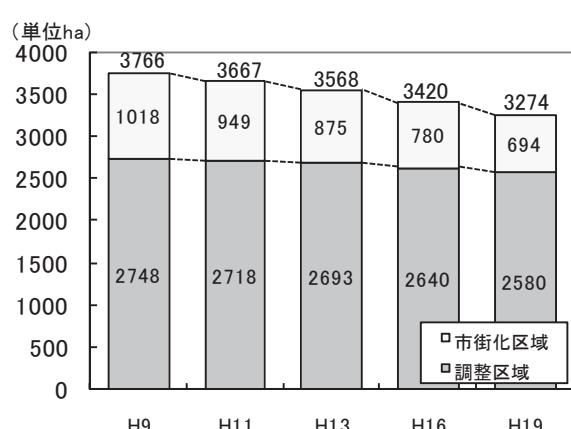


※ 調査年度によって手法や精度が異なるため、おおむねの傾向を示したものです。

【図】緑被率の推移



※ 固定資産概要調書等をもとに集計



※ 固定資産概要調書等をもとに集計
(生産緑地地区・市街化調整区域内の農地を対象に集計)

【図】山林の面積推移

【図】農地の面積推移

コラム 3 緑減少の原因・課題と、緑に対する市民意識

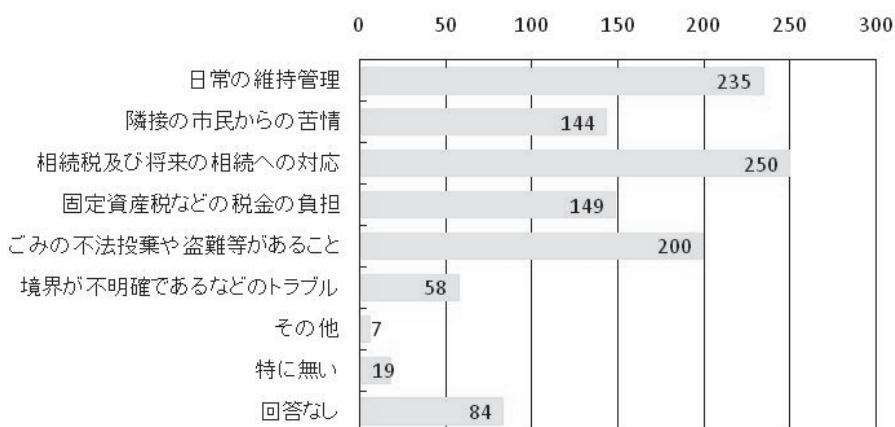
■緑減少の原因・課題

横浜の緑の多くは民有地に依存しており、緑を守るためにには、土地所有者の方々の協力が不可欠です。一方で、所有し続けるための負担が大きく、緑を保全することが困難になっています。

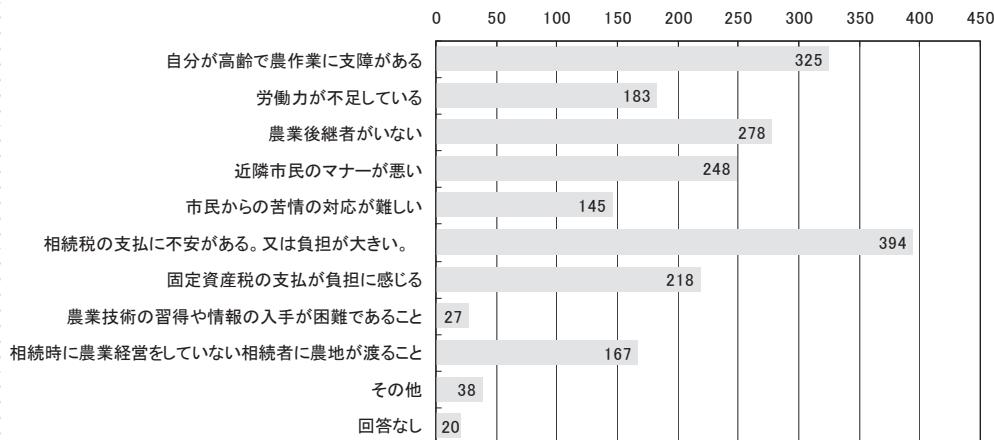
平成 19 年 9 月に実施した「市街化調整区域の農地・樹林地所有者へのアンケート」の調査結果によると、樹林地では、日常の維持管理や固定資産税等の負担、相続時における相続税の負担、市民の理解・協力などが、樹林地を保有する上で大きな課題となっています。

また、農地では、相続税や固定資産税の負担、市民の理解・協力に加え、農業従事者の高齢化や後継者がいないこと等による担い手不足、農業収入などが課題となっています。

樹林地を保有する上で課題だと思うものは何ですか。(3つまで)



農地を保有し耕作し続ける上で、特に課題と思うものは何ですか。(3つまで)



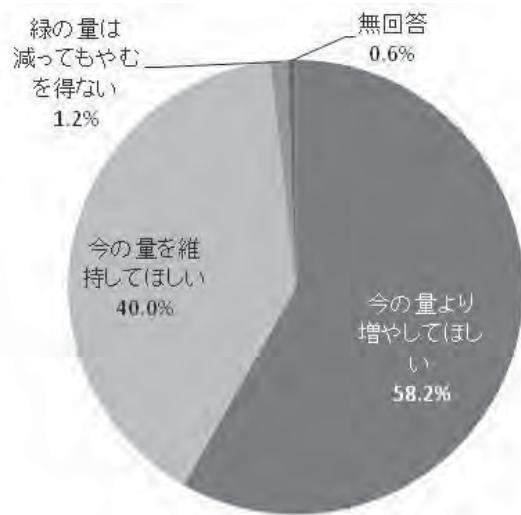
【図】「市街化調整区域の農地・樹林地所有者へのアンケート」調査結果より

■ 緑に対する市民意識

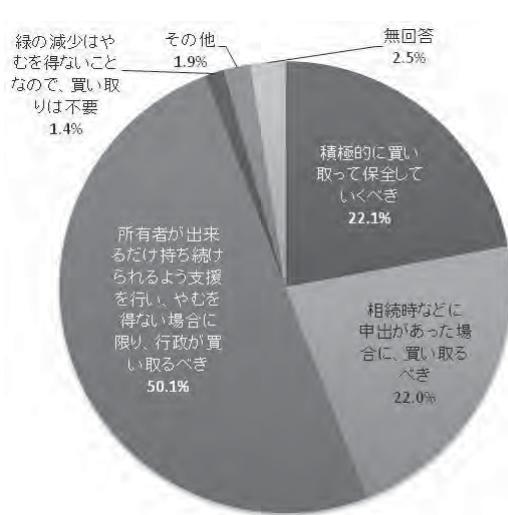
平成 20 年 5 月に、市民 1 万人を対象として「横浜の緑に関する市民意識調査」を実施したところ、横浜市内の緑の総量について、大半の市民が「増やしてほしい」、「維持してほしい」としています。

また、緑を保全するための緑地の買取については、約半数が「所有者が持ち続けられるように支援し、やむを得ない場合に行政が買取りを行うべき」とし、「積極的に買い取るべき」、「申し出があれば買い取るべき」がそれぞれ 2 割となっています。

横浜市の緑は年々減少していますが、あなたは横浜市全体の緑の総量について、どのようにすべきとお考えですか。



樹林地や農地などの緑を保全するために横浜市が買い取りを進めることについて、あなたの考えにもっとも近いものをお答えください。



【図】「横浜の緑に関する市民意識調査」調査結果より

イ 横浜みどりアップ計画が目指す横浜の姿

横浜みどりアップ計画では、将来にわたって緑の総量と質の維持・向上を図り、次のような街や生活の姿をめざします。これらは、市民満足度の向上とともに、都市としての魅力やブランド力の向上にとっても、重要な要素となります。

また、新規・拡充施策は長期的・継続的な視点に立ちつつ、重要な財源となる横浜みどり税の期間（平成21年度からの5か年）とも重なる5か年の事業計画としており、下記の目標により事業を進めています。

「大都市だけどふるさとがある横浜」

まとまった規模の緑をしっかりと保全するとともに、効果的な維持管理により新たな里山文化として再生します。



「街なかにみどりあふれる横浜」

市街地に残された斜面緑地や農地などを保全するとともに、中心市街地や住宅地など様々な街に緑を増やすことで、快適で魅力ある、緑あふれる街の実現を目指します。



5か年の目標

- ・緑地保全制度による指定を5か年で現在の約830haから約2倍以上に大幅に拡大
- ・保全した樹林地の維持管理・利活用の市民協働による推進
- ・農地の維持継続の支援等を行い、従来の取組に加え5か年で約50haの農地を保全
- ・市民農園整備等による農への市民参加の推進
- ・市民協働による地域ぐるみの緑化の展開
- ・5か年で生垣設置約1km、公共施設緑化約10ha

ウ 施策体系

横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)では、「樹林地を守る」、「農地を守る」、「緑をつくる」を3つの柱として、事業・取組を進めています。



樹林地を守る施策

市内に残された樹林地の多くは民有地であり、所有者は維持管理や相続税など大きな負担を抱えています。そこで、土地所有者ができるだけ緑地を持ち続けられるように、緑地保全制度の指定を拡大します。保全された樹林地では、愛護会やボランティアなど市民力を活かした維持管理を進めるとともに、市民の皆さまが森の楽しみを享受できるような取組を進めていきます。また、緑地保全制度の指定地では、不測の事態による買取り希望等への対応を行い、樹林地として保全を継続していきます。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容	事業・取組
継続保有の促進	緑地保全制度等の拡充	1 ・ 緑地保全制度等の拡充
	篤志の奨励制度	2 ・ 篤志の奨励制度
維持管理推進	安全・明るい森づくり	3 ◎ 緑地再生等管理事業 4 ◎ 市民協働による緑地維持管理事業
	森の守り人の育成	5 ● 森づくりリーダー等育成事業 6 ● 樹林地管理団体活動助成事業
利活用促進	森の楽しみづくり	7 ● 森の楽しみづくり事業 景観の森・生き物の森事業 森の中のプレイパーク事業 森の収穫物体験事業 里山ライフ体験事業 健康の森事業 横浜の森の自然 ・ 生き物情報発信事業 間伐材活用クラフト作成事業 森の恵み塾事業
	森づくり市民提案制度の創設	8 ● みどりの夢かなえます事業
	森の資源循環促進	9 ◎ 間伐材資源循環事業
	ウェルカムセンター等の整備	10 ◇ 愛護会、森づくりボランティア活動 拠点整備事業 11 ◇ ウェルカムセンター整備事業
	確実な担保	12 ◎ 特別緑地保全地区指定等拡充事業
	よこはま協働の森基金制度の見直し	13 ・ よこはま協働の森基金制度の見直し
	国への制度要望	14 ・ 国への制度要望


農地を守る施策

相続税や固定資産税等の負担、農業従事者の高齢化や後継者がいないことによる担い手不足、農業収入の低迷など、農業を取り巻く状況は深刻になっています。

そこで、農業振興策や担い手の育成など、農業を取り巻く課題に取り組むことで、農業の活性化を図り、農地を保全します。

また、不測の事態への対応を行い、市民農園用地に適した農地の買取や、一団の優良な農地等のあっせんを行います。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容		事業・取組
継続保有の促進	生産緑地制度等の活用	15 16 17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産緑地制度の活用 ● 農園付公園整備事業 ◇ 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）
農業振興	地産地消の推進	18 19 20	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 共同直売所の設置支援事業 ● 収穫体験農園の開設支援事業 ● 食と農との連携事業
	施設の省エネルギー化の推進、生産用機械のリース方式による導入	21 22	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 施設の省エネルギー化推進事業 ◇ 生産用機械のリース方式による導入事業
農地保全	田園景観や水田の保全対策	23 24	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 集団的農地の維持管理奨励事業 ● 水田保全契約奨励事業
	生産基盤整備の拡充	25	◇ かんがい施設整備事業
	不法投棄対策、周辺環境に配慮した生産環境整備	26 27	<ul style="list-style-type: none"> ● 不法投棄対策事業 ● 環境配慮型施設整備事業
担い手育成	機械作業の受託組織の育成	28	◇ 機械作業受託組織育成事業
	コーディネーターの活用	29	◇ 担い手コーディネーター育成・派遣事業
	農業後継者・横浜型担い手育成	30	◇ 農業後継者・横浜型担い手育成事業
	農地の貸し手への支援	31	● 農地貸付促進事業
確実な担保	公的機関による買取り及びあっせん	32 33	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民農園用地取得事業 ● 農地流動化促進事業
	国への制度要望	34	・ 国への制度要望

緑をつくる施策

市街化区域では、住宅開発などによる緑の減少が続いている、特に、中心市街地においては、市民は緑の量、質ともに不十分であるとの認識を持っています。

そこで、市独自制度や法令に基づく規制・誘導により緑を増やす取組を推進します。また、身近なみどりをつくり出すため、地域ぐるみで緑化を進める地域緑のまちづくりや、幼稚園などの園庭芝生化や屋上緑化等をはじめとした助成策の強化を行うとともに、公共施設や街路樹では緑化の取組に加えて、適切な管理を行うことで緑の質の向上を図ります。

【事業・取組の凡例】

- ：新規事業（横浜みどり税充当）
- ：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
- ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当）
- ・：事業費のないもの

施策方針	施策内容		事業・取組
緑化推進	地域緑のまちづくり	35	○ 地域緑のまちづくり事業
	公共施設緑化と民有地緑化助成の拡充	36	○ 民有地緑化助成事業
		37	● 保育園・幼稚園芝生化事業
		38	● 区民花壇事業
			● 生垣設置事業
	街路樹の維持管理	39	○ 屋上緑化助成事業
民有地緑化の誘導等	民有地緑化の誘導等	40	○ 名木古木保存事業
		41	○ 記念樹等生産配布事業
		42	◇ 公共施設緑化事業
			◇ 公共施設緑化管理事業
			○ いきいき街路樹事業
			● 民有地緑化の誘導等
			● 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
			◇ みどりアップ広報事業

(2) 横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の会計の仕組み

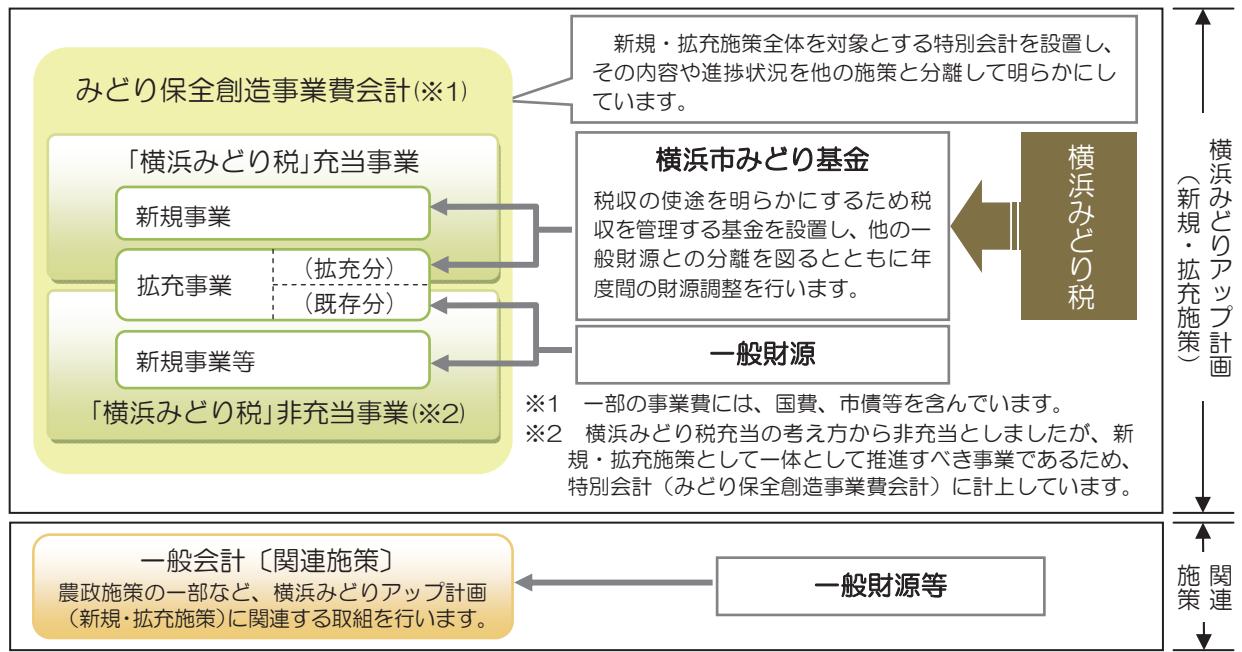
市内の樹林地や農地の多くは民有地で、所有者には維持管理や相続税など大きな負担がかかっています。緑の保全や創造には、所有者が保有し続けられるように維持管理などを支援し、相続などやむを得ない場合は市が買い取るとともに、市街地の緑化に取り組んでいくことが必要であり、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)では、こうした施策を横浜みどり税による安定的な財源を活用して、平成21年度から進めています。

横浜みどり税の概要

【課税方式】	(個人) 市民税の均等割に年間900円を上乗せ※1 (法人) 市民税の年間均等割の9%相当額を上乗せ※2
	※1 所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない人を除く。 ※2 法人税割が課税されない法人を除く。
【実施期間】	(個人) 平成21年度課税分から25年度課税分まで (法人) 平成21年4月1日から26年3月31日の間に開始する事業年度分
【基金への積立て】	税収相当額を横浜市みどり基金へ積み立て、他の財源から分けることで使途を明確にします。

横浜みどり税の税収の受け皿として横浜市みどり基金を設置し、他の一般財源とは分けて管理します。これにより、横浜みどり税の使途を明らかにするとともに、年度間の財源調整を行います。

また、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の全事業を対象とする特別会計「みどり保全創造事業費会計」を設置し、計画全体の事業内容や事業費を、一般会計(既存施策)とは分けて明確にすることで、事業の進捗状況について明らかにしています。



【図】横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の会計の仕組み

(3) 横浜みどりアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の推進に向けて、市民参加により、施策・事業の市民の皆さまへの情報提供、評価及び意見・提案等をしていただくため、平成21年5月に設置した組織です。

さらに、市民推進会議では、みどりのオープンフォーラムの開催や現地調査に加え、横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)や市民推進会議の活動内容を市民の皆さまへの情報提供を目的として、広報誌「濱RYOKU」の発行も行っています。



【写真】横浜みどりアップ計画市民推進会議の様子



【図】「濱 RYOKU」のイメージ

2 平成 24 年度の主な実績と成果のふりかえり



平成 24 年度の主な実績と成果のふりかえりを、施策方針に沿ってまとめます。

(1) 樹林地を守る

ア 確実な担保

<平成 24 年度の主な実績>

「緑の 10 大拠点」のようなまとまった規模の緑や、市街地に残る斜面緑地などの貴重な緑を保全するため、多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの地区指定を積極的に進め、平成 23 年度と同等の面積を新規指定することができました。

また、特別緑地保全地区の指定地等で土地所有者の不測の事態による買取りの希望等に、着実に対応しました。



緑地保全制度による新規指定等…107.6ha



不測の事態による買取希望等への対応…45.1ha



①



②

①緑地保全制度指定により保全している樹林地の事例（都筑区／川和特別緑地保全地区）

②買取りにより保全した樹林地の事例（旭区／今宿町特別緑地保全地区）

<平成 24 年度の成果とふりかえり>

○指定目標には達していませんが、土地所有者の方々への働きかけを積極的に行なうことで、100ha を超える樹林地を新たに保全することができました。○24 年度は横浜みどり税を活用し 4 カ年で最も多い 45.1ha の買取に対応しました。

○保全対象の樹林地はまだ多くあり、働きかけの継続、維持管理の負担軽減など、土地所有者への支援の拡大を進める必要があります。

イ 維持管理推進

＜平成24年度の主な実績＞

緑地保存地区等の民有樹林地の所有者に対して、住宅地との境界部等における草刈作業や危険樹木撤去に対する助成制度の周知をさらに積極的に行い、多くの方に活用していただきました。

市民の森等の公開型樹林地では、多様な動植物が生息する健全な森とするため、その樹林地の将来像や維持管理の考え方を定める「保全管理計画」を市民協働により策定し、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。

また、森づくり活動を行っている団体に対して、森づくり活動を支援するための助成や、道具の貸出などを行い、多くの団体に利用されました。



緑地保全制度に指定している民有地樹林地の維持管理の助成

…91件



保全管理計画を策定した市民の森等…5箇所



愛護会や森づくりボランティアへの活動支援…延べ85団体



①保全管理計画の策定事例

（戸塚区／深谷市民の森）

②緑地再生等管理事業の事例

（再生管理を行った樹林 濱谷区／宮沢ふれあいの樹林）

③樹林地管理団体への支援の事例

（組織運営やボランティア受け入れ態勢を学ぶワークショップ形式の研修の開催）

＜平成24年度の成果とふりかえり＞

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理に対する助成については、積極的な制度の周知と多くの助成ができたことで、所有者の管理の負担感を軽減することができました。
- 樹林地の特性に応じた保全管理のあり方について、活動する市民団体の方々と共に認識を得て、管理を進めることができました。
- 森づくり活動団体への支援の工夫を行うことで、利用団体が増加し、活動が活発になりました。

ウ 利活用促進

＜平成24年度の主な実績＞

多くの市民の方々に樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PRし、楽しみながら樹林地の現状を知ることで森づくりの活動に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型講座を実施しました。

また、樹林地の維持管理で生じた間伐材の活用を図るため、森づくり団体に対して、間伐材のチップ化作業の支援を行うとともに、間伐材を活用した製品を作成しました。



森への関心を高める講座…82回（参加者6,815人）



プレイパークイベント…6箇所（参加者130人）



森づくり団体への間伐材チップ化作業支援…25回



①



②



③

- ①森への関心を高める講座の事例
(「企業担当者向け生物多様性セミナー」、栄区／横浜自然観察の森)
②プレイパークイベントの事例(「街の中のプレイパーク」、都筑区／都筑図書館)
③森づくり団体への間伐材チップ化作業支援の事例(チップを園路に敷きつめた様子、緑区／上山ふれあいの樹林)

＜平成24年度の成果とふりかえり＞

○様々な団体や施設と連携しながら事業を実施したことで、親子連れなどの多くの参加者に、樹林地の魅力などについて広く啓発・PRすることができました。

○間伐材のチップ化支援により、放置された間伐材が活用されることで、樹林地内の環境改善につながりました。引き続き、多様な間伐材の利活用方法についての検討が必要です。

(2) 農地を守る 

ア 農業振興

<平成24年度の主な実績>

市民の皆さまが身近なところで地産地消を実感できるよう、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる果樹園や農園の整備に対し、支援を行いました。

また、農家と市民・企業、様々な人や団体が連携した新たな地産地消の取組として、「食と農の祭典」をはじめとする様々な取組を展開しました。

● 収穫体験農園の整備に対する助成…5.3ha (32箇所)

● 様々な団体、企業等が連携した、新たな地産地消の取組…7件



① 収穫体験農園の整備に対する助成の事例
(トマトの高設栽培施設、泉区)

② 様々な団体、企業等が連携した新たな地産地消の取組の事例 (食と農の祭典 2012)

③ 様々な団体、企業等が連携した新たな地産地消の取組の事例 (横浜産小松菜とジャガイモを使用した新製品の開発、販売)

<平成24年度の成果とふりかえり>

- 収穫体験ができる農園の整備は、おおむね目標どおりの支援を行い、市民の皆さまが果物のもぎ取りや野菜の収穫ができる場を増やすことができました。
- 食と農の祭典などの実施を通じて、企業や市民団体との連携が進み、地産地消の取組が拡大しました。

イ 農地保全

＜平成24年度の主な実績＞

農地の適切な管理と景観の保全を図るために、地域の農地を管理している団体に支援を行いました。団体が行っている道水路などの清掃活動や法面等を利用した景観植物の植栽・管理などに支援を行いました。

水田を保全するため、水稻耕作を10年間継続することを条件に支援を行っており、平成24年度も追加で承認を行うとともに、水稻作付けが確認された水田に対して保全奨励金を交付しました。

また、都市の中での農業を安定的に継続できるよう、不法投棄が多発している農業専用地区などで対策を行うとともに、臭気や農薬飛散など、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な設備等の導入を支援しました。



地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援

…645.9ha (49団体)



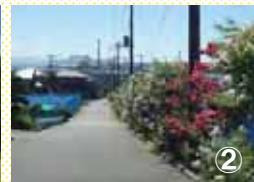
水田保全承認面積…114.4ha (うち新規承認 4.8ha)



農地への不法投棄対策…延べ62地区



農薬飛散防止ネットの設置…2.4ha



①水田保全契約により保全された水田の事例
(青葉区)

②地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援
(地区内にサルスベリを植栽した事例、金沢区)

③農薬飛散防止ネットの設置事例 (緑区)

＜平成24年度の成果とふりかえり＞

○農地の管理団体の支援については、支援団体数が増えるとともに、様々な活動を通して、地域全体で農地を良好に維持管理する意識が高まりました。

○水田の保全がさらに進んだことで、良好な景観や都市環境の保全が進みました。目標の120haに向けて、一層の事業推進に取り組む必要があります。

○不法投棄対策や農薬飛散防止ネットの設置などを積極的に進めたことで、都市の中での営農環境の向上を図ることができました。

ウ 担い手育成・確実な担保・継続保有の促進

＜平成24年度の主な実績＞

認定農業者などの経営改善に必要な機械・施設の導入等に対して、目標を上回る支援を行いました。

農地の貸し借りを長期化する取組や、優良な農地を市が借り入れ、新規参入者等に貸し付ける取組を進めることで、農地の流動化を促進しました。

農地や里山景観を保全し、市民の農体験の機会を増やす農園付公園について、第1号を一部開園するとともに、施設整備に向けた設計を進めました。

- 経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援…48件
- 6年以上の長期貸付を開始した農地…16.4ha
- 新規の農地貸借…11.0ha
- 農園付公園 設計…3箇所、施設整備…1箇所 (0.1ha)



- ① 経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援の事例（コンバイン）
- ② 新規の農地貸借の事例
- ③ 一部開園した農園付公園（旭区/南本宿第三公園）

＜平成24年度の成果とふりかえり＞

- 目標を大幅に上回る経営改善の支援を行うことで、市内産農産物の生産供給に寄与することができました。
- 農地の貸借が進み、遊休農地が耕作されることで、営農環境が向上するとともに、新たな担い手への貸付が進みました。
- 農園付公園の第1号が一部開園しましたが、順次設計を行い、早期開園を目指し整備を行うことが必要です。

(3) 緑をつくる

ア 緑化推進

<平成24年度の主な実績>

地域の皆さんと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑化計画をつくり、民有地と公共施設の緑化を進める「地域緑のまちづくり」の取組を進め、多くの地区で計画づくりが進むとともに、花壇や壁面緑化などの緑化整備を実施しました。

また、子どもたちがのびのびと遊べる緑の環境をつくりだすために、民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対して助成を行うとともに、公立の保育園や小学校の園庭・校庭の一部芝生化を実施しました。

民有地緑化の推進については、沿道での花壇整備や屋上緑化など、さまざまな助成を進めました。



地域ぐるみで策定した緑化計画に基づき、緑化整備を実施した地区…11地区



保育園・幼稚園の園庭、小学校の校庭の芝生化…25箇所



屋上・壁面緑化に対する助成…12件



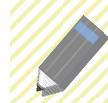
①地域緑化計画に基づき地域で緑化作業に取り組む様子（旭区／上白根国際地区）

②園庭芝生化の事例（中区／錦保育園） ③屋上緑化に対する助成の事例（港北区）

<平成24年度の成果とふりかえり>

- 地域の皆さまの積極的な取組により地域緑化計画に基づき、地域での緑化整備の取組が進みました。
- 保育園や小学校など、市民の皆さんに身近な施設での緑化が進み、身近に触ることのできる緑を増やすことができました。この取組がさらに広がるよう、施設管理者の芝生管理技術の習得の支援などの取組をさらに進めることができます。
- 民有地緑化では、より多くの市民の皆さんに身近な緑化に取り組んでいただけるよう、成果や実績をより一層PRするなど工夫する必要があります。

3 事業・取組の実績



平成24年度実績を一覧表にまとめるとともに、具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いてご報告します。

（1）平成24年度の事業・取組実績一覧

ア 樹林地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※ 平成24年度決算見込額：平成25年4月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成24年度 決算見込額※ [百万円]		平成24年度 事業目標	平成24年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
継続保有の促進					
1 · 緑地保全制度等の拡充	-	(-)	・制度案策定	・管理協定の活用手法を検討	3-7
2 · 篤志の奨励制度	-	(-)	・制度策定	・土地所有者の厚意に謝意を表する看板の設置等の推進	3-7
維持管理推進					
3 ◎緑地再生等管理事業	473	(332)	・緑地再生管理 ：205ha ・樹林地維持管理助成 ・危険斜面整備	・市民の森・ふれあいの樹林等の管理作業： 147.4ha(56箇所) ・樹林地維持管理助成： 91件 ・危険斜面整備： 13箇所	3-8
4 ◎市民協働による緑地維持管理事業	20	(19)	・推進	・保全管理計画の策定 ：策定5箇所 ：策定中1箇所	3-9
5 ●森づくりリーダー等育成事業	2	(2)	・森づくりボランティア育成：55人 ・森づくりリーダー育成：5人 ・はまレンジャー育成：5人	・森づくりボランティア育成：41人 ・森づくりリーダー育成：23人 ・はまレンジャー育成：4人	3-10

3 事業・取組の実績

(1) 平成24年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成24年度 決算見込額※ [百万円]		平成24年度 事業目標	平成24年度 事業実績	掲実 績へ ジ詳 細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
6 ●樹林地管理団体活動 助成事業	7	(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・愛護団体活動支援 : 25団体 ・森づくりボランティア 活動支援: 19団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の貸出: 21団体 ・研修の開催: 22団体 ・助成交付: 1団体 ・道具の貸出: 13団体 ・研修の開催: 28団体 	3-11
利活用促進					
7 ●森の楽しみづくり事 業	37	(37)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観の森・生き物の森 事業: 5ha ・森の中のプレイパーク 事業: 1箇所 ・森の収穫物体験事業 : 4回 ・里山ライフ体験事業 : 4回 ・健康の森事業: 18回 ・横浜の森の自然・生き 物情報発信事業: 推進 ・間伐材活用クラフト 作成事業: 推進 ・森の恵み塾事業 : 3拠点で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・植樹等の実施: 5.1ha (4箇所) ・プレイパークイベン ト: 6箇所 (7回実施: 130人) ・森の収穫物体験イベン ト: 13回 (691人) ・里山ライフ体験イベン ト: 12回 (493人) ・ウォーキングツアー: 19回実施 (589人) ・ガイドマップ作成: 3地域 ・間伐材活用クラフトイ ベント: 13回 (615人) ・森林教室: 82回 (6,815人) 	3-12 ～ 3-17
8 ●みどりの夢かなえま す事業	7	(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・助成団体: 3件 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成交付: 4件 	3-18
9 ◎間伐材資源循環事業	5	(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材作業チップ化 作業支援: 40回 ・間伐材利活用方法の 検討: 推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材チップ化作業支 援: 25回 ・間伐材マネジメント研 修: 1回実施 (12人) ・間伐材活用製品の作成 	3-19
10 ◇愛護会、森づくりボラ ンティア活動拠点整 備事業	14	(−)	<ul style="list-style-type: none"> ・設計: 1箇所 ・整備: 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計: 2箇所 ・整備: 1箇所 	3-20
11 ◇ウェルカムセンター 整備事業	23	(−)	<ul style="list-style-type: none"> ・設計: 2箇所 ・展示設置等: 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計: 2箇所 ・展示設置等: 2箇所 	3-20
確実な担保					
12 ◎特別緑地保全地区指 定等拡充事業	10,993	(1,693)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定面積: 309.9ha ・買取対応予定面積 : 約 42ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規指定等: 107.6ha ・買取対応: 45.1ha 	3-21 ～ 3-22
13 ・よこはま協働の森基金 制度の見直し	-	(−)	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用中 	3-23
14 ・国への制度要望	-	(−)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、8月に実施 	3-24

イ 農地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※ 平成 24 年度決算見込額：平成 25 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成 24 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 24 年度 事業目標	平成 24 年度 事業実績	掲 載 ペ ージ 詳 細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
継続保有の促進					
15 ●生産緑地制度の活用	-	(-)	・制度運用	・追加指定：7件、 3,359 m ² ・うち指定基準の緩和 による指定：2件、 1,924 m ²	3-25
16 ●農園付公園整備事業	75	(58)	・用地確保：2.0ha ・基本・実施設計 ・施設整備：2.2ha	・用地確保：1.4ha ・基本・実施設計： 3箇所 ・施設整備：0.1ha	3-26
17 ◇特定農業用施設保全 事業（農業用施設用地 に対する固定資産税 等の軽減）	2	(-)	・制度運用	・特定農業用施設保全 契約締結： 31件（4,212 m ² ）	3-27
農業振興					
18 ◇共同直売所の設置支 援事業	13	(-)	・備品等購入助成	・備品等購入助成 ：2箇所	3-28
19 ●収穫体験農園の開設 支援事業	42	(42)	・収穫体験農園整備 ：6.0ha	・収穫体験農園整備： 5.3ha（32箇所）	3-29
20 ●食と農との連携事業	4	(4)	・地産地消の連携の取組 ：5件	・地産地消の連携の 取組：7件	3-30
21 ◇施設の省エネルギー 化推進事業	72	(-)	・温室内多層カーテン等 設置助成：3.0ha	・温室内多層カーテン 等設置助成： 3.6ha（55件）	3-31
22 ◇生産用機械のリース 方式による導入事業	46	(-)	・生産用機械の導入補助 ：25件	・生産用機械の導入補 助：28件	3-32
農地保全					
23 ◇集団的農地の維持管 理奨励事業	28	(-)	・支援対象面積 ：640ha	・集団的農地保全団体支 援事業：645.9ha（49 団体） ・公益施設維持管理奨励 事業：43団体 ・農の散歩道育成事業： 4団体 ・集団的農地維持管理補 助事業：3地区	3-33
24 ●水田保全契約奨励事 業	34	(34)	・水田保全契約面積 ：115ha	・水田保全奨励面積： 114.4ha（うち新規 申出：4.8ha） ・水田保全奨励金交付： 112.8ha	3-34

3 事業・取組の実績

(1) 平成24年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成24年度 決算見込額※ [百万円]		平成24年度 事業目標	平成24年度 事業実績	掲載ページの詳細 の詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
25 ◇かんがい施設整備事業	29	(-)	・かんがい施設整備 ：2地区	・かんがい施設整備 ：4地区	3-35
26 ●不法投棄対策事業	12	(12)	・夜間警備委託 ：33地区	・夜間警備委託 ：35地区	3-36
			・住民パトロール・清掃 支援：20地区	・住民パトロール・清掃 支援：27地区	
27 ●環境配慮型施設整備事業	71	(71)	・農薬飛散防止ネット ：7.5ha	・農薬飛散防止ネット ：2.4ha（15件）	3-37
			・牧草による環境対策等 ：15地区	・牧草による環境対策等 ：14地区	
			・その他施設整備：6件	・その他施設整備： 13件	
担い手育成					
28 ◇機械作業受託組織育成事業	19	(-)	・農業機械導入支援 ：1地区	・農業機械導入支援 ：1地区	3-38
			・組織育成支援 ：2地区	・組織育成：2地区	
29 ◇担い手コーディネーター育成・派遣事業	3	(-)	・市民農園コーディネーター育成研修：1回	・市民農園コーディネーター育成研修：2回	3-39
			・援農コーディネーター ：2組織	・援農コーディネーター 協定締結：2組織	
30 ◇農業後継者・横浜型担 い手育成事業	31	(-)	・経営改善支援：28件	・経営改善支援：48件	3-40
			・農業後継者育成 ：12人	・農業後継者育成：7人	
31 ●農地貸付促進事業	16	(16)	・長期貸付開始農地 ：17.3ha	・長期貸付開始農地： 16.4ha	3-41
確実な担保					
32 ●市民農園用地取得事 業	920	(79)	・用地測量 ・用地取得：1.7ha	・用地測量 ・用地取得：1.4ha	3-26
33 ●農地流動化促進事業	15	(15)	・対象農地面積：6ha	・新規の農地貸借： 11.0ha	3-42
34 ・国への制度要望	-	(-)	・推進	・8月に実施	3-43

ウ 緑をつくる

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※ 平成 24 年度決算見込額：平成 25 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成 24 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 24 年度 事業目標	平成 24 年度 事業実績	掲 載 ペ ージ 詳 細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
緑化推進					
35 ◎地域緑のまちづくり事業	518	(365)	・地域緑化計画策定事業 新規：6 地区 継続：6 地区	・地域緑化計画策定の取組 新規：3 地区 継続：6 地区 (うち協定締結 5 地区)	3-45 ～ 3-47
			・地域緑化推進事業 ：12 地区	・計画に基づく緑化整備：11 地区	
36 ◎民有地緑化助成事業	30	(19)	・保育園・幼稚園芝生化助成事業：20 園	・保育園・幼稚園の園庭芝生化助成：12 園	3-48 ～ 3-50
			・区民花壇事業：7 箇所	・花壇整備助成：4 箇所	
			・生垣設置事業 ：100m	・生垣設置助成：9.1m (1 件)	
			・屋上緑化助成事業 ：20 件	・屋上・壁面緑化助成： 12 件(267 m ²)	
			・名木古木保存事業 ：新規指定 20 本	・名木古木新規指定： 10 本 ・維持管理に対する助成： 69 本	
			・記念樹等生産配布事業 ：19,000 本	・人生記念樹配布： 19,098 本	
37 ◇公共施設緑化事業	196	(-)	・2.0ha	・公共施設の緑化： 2.1ha (227 箇所) (うち 公立保育園の園庭 芝生化：5 園、 公立小学校の校庭 芝生化：8 校)	3-51
38 ◇公共施設緑化管理事業	113	(-)	・339 施設、31.6ha	・公共施設の植栽地 管理： 309 施設、20.1ha	3-52
39 ◎いきいき街路樹事業	170	(170)	・せん定本数 ：10,000 本	・街路樹せん定： 13,162 本 (118 路線)	3-53
40 ・民有地緑化の誘導等	-	(-)	・推進	・緑化地域制度等推進中	3-54
41 ・建築物緑化保全契約の 締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等 の軽減）	-	(-)	・制度運用	・緑地保全契約締結 ：14 件 (6.9ha)	3-55

3 事業・取組の実績

(1) 平成24年度の事業・取組実績一覧

施策方針/事業・取組	平成24年度 決算見込額※ [百万円]		平成24年度 事業目標	平成24年度 事業実績	掲載 実績の 詳細
	総額	横浜 みどり税 充当額			
42 ◇みどりアップ広報事業	7	(-)	・推進	・計画の目的、内容及び推進状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	3-56 ～ 3-59

(2) 事業・取組の実績

平成 24 年度の事業・取組の具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いて説明します。なお、関連性の強い事業については、まとめて示しています。

ア 樹林地を守る



1

緑地保全制度等の拡充

・:事業費のないもの

- 特別緑地保全地区や源流の森の指定面積を、5,000 m²以上から 1,000 m²以上へ引き下げ、平成 21 年度より運用しています。
- 土地所有者ができるだけ緑地を持ち続けられるよう、新たな緑地保全制度の導入に向けた検討を進めます。

平成 24 年度の実績

＜年度目標＞



管理協定の活用手法について検討を行った

制度案策定

2

篤志の奨励制度

・:事業費のないもの

- 樹林地の公開に協力いただいた土地所有者の厚意に対し、謝意を表する看板を設置するなど、顕彰する制度の検討を進めます。

平成 24 年度の実績

＜年度目標＞

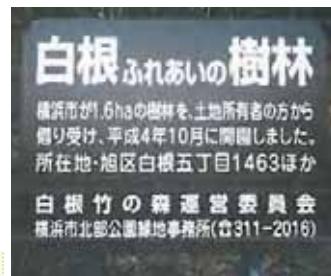


土地所有者の厚意に謝意を表する看板の設置等を進めた

推進

市民の森やふれあいの樹林は、緑を保全するとともに、市民の皆さんに憩いの場としてご利用いただくため、土地所有者のご厚意により使用させていただいているものです。

こうした制度の趣旨や、ご協力いただいている土地所有者の方への謝意を表する看板等の設置に、引き続き取り組んでいきます。



【写真】看板の設置例

市民の森は、市内の樹林を守り育てるとともに、市民の皆さんのがいの場としてご利用いただきたが、山林所有者の方々のご厚意により、使用させていただいているものです。
市民の森の散歩道や広場の清掃・草刈りなどは、地元の方々によりつくられた「市民の森愛護会」が行っています。利用者の皆さんもきれいな樹林になるようにご協力お願いいたします。
＊利用時間は原則として日の出から日の入りまでです。
○散歩道や広場以外への立入は禁止です。
○犬は、きちんとつないで散歩させてください。
○ゴミは持ち帰ってください。
○火遊びや露營など、火災の原因となる行為はやめましょう。
○うどいのは写真だけ。植物は持ち帰らないでください。
○空き缶などのゴミは持ち帰りましょう。
○樹林の利用は、自己責任でお願いいたします。

【写真】看板の掲出文例

3 緑地再生等管理事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等において間伐や下草刈りなどの管理を行ないます。
- 緑地保存地区等における危険樹木撤去や支障樹木の伐採など、樹林地の維持管理に対する助成を行います。
- 市民の森等を安全に利用できるよう、危険斜面の整備などを行ないます。

平成 24 年度の実績

平成 24 年度の実績		〈年度目標〉
 市民の森等の樹林地の手入れや 下草刈り	147.4ha (56箇所)	205ha
 緑地保全制度に指定している民有 樹林地の管理助成	91 件	
 市民の森等の斜面地での防災対策工事	13 箇所	危険斜面整備

■緑地再生・管理

市民の森等における間伐や下草刈りについて、
147.4ha で実施しました。



【写真】再生管理を行った樹林
(瀬谷区／宮沢ふれあいの樹林)

■樹林地維持管理助成

緑地保存地区や源流の森等の緑地保全制度に指定している民有樹林地に対して維持管理費用を
91 件助成しました。



助成制度を利用した方の声

- ・今まで手をつけられていなかった樹林地に対して、助成を受けようやく作業を行うことができました。
- ・道が明るくなり、落枝の心配もなくなったと近隣の方から感謝されました。

■危険斜面整備

対応が必要な危険斜面について、熊野神社市民の森（港北区）、泉の森ふれあいの樹林（泉区）
など 13 箇所で整備を行いました。

4

市民協働による緑地維持管理事業

◎:拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 樹林地の将来像や維持管理の考え方を定めた「保全管理計画」を、市民との協働で策定します。
- すでに策定した樹林地において計画の検証やモニタリングを実施し、順応的管理(※)を推進しました。

(※) 順応的管理…作業の成果を検証し、計画を見直しながら進める管理のこと

平成 24 年度の実績



保全管理計画の策定に取り組んだ市民の森等

策定 5箇所

策定中 1箇所

<年度目標>

推進

■市民協働による緑地維持管理事業

- ・樹林地の将来設計である「保全管理計画」を、市民の森愛護会など地域の方々との協働により、策定に取り組みました。

策 定	下永谷市民の森	港南区
	中田宮の台市民の森	泉区
	深谷市民の森	戸塚区
	荒井沢市民の森	栄区
	横浜自然観察の森	栄区
策定中	寺家ふるさとの森	青葉区



【図】保全管理計画ゾーニング図と見られる可能性のある生きもの
(戸塚区/深谷市民の森)

- ・平成24年に開園した深谷市民の森(戸塚区)では、整備に合わせて計画を策定しました。地元町内会の方を中心に検討会を重ね、今後見られる可能性のある生きものなど森の魅力を学びながら管理の方向性をまとめました。計画策定後は新たに市民の森愛護会を結成いただき、管理に取り組んでいただいているます。

- ・荒井沢市民の森(栄区)では、市民の森愛護会の方々と検討会や現地見学会を重ね、現在の管理上の課題解決や、貴重な動植物の保全に向けて実効性の高い計画を策定することができました。



【写真】保全管理計画現地見学会の様子
(栄区/荒井沢市民の森)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

5 森づくりリーダー等育成事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 森の維持管理を進めるため、森に関わる人材育成を進めます。
- 森の手入れ等の管理を行う「森づくりボランティア」、森づくりボランティア団体の運営を担う「森づくりリーダー」、森の生き物観察や普及啓発を行う「はまレンジャー」を育成する講座を行います。

3

事業・取組の実績
(2)
ア
樹林地を守る

平成 24 年度の実績

平成 24 年度の実績		<年度目標>	
	森づくりボランティア育成	41 人	55 人
	森づくりリーダー育成	23 人	5 人
	はまレンジャー育成	4 人	5 人

■森づくりボランティア育成

森づくりボランティア活動についての基礎的な講義や森の観察、管理作業を体験する講座を開催しました。



【写真】森づくりボランティア養成講座
(森のガイドツアー／栄区・円海山)



【写真】森づくりボランティア養成講座
(伐採体験／緑区・新治市民の森)

■森づくりリーダー育成

森づくりボランティア団体のリーダー向けに、実際の活動をどのように進めるかを考える、シミュレーション形式の講座を開催しました。



【写真】森づくりリーダー養成講座
(緑区・にいはる里山交流センター)

■はまレンジャー育成

樹林地外周部等の安全や生き物に配慮した管理方法についての研修を開催しました。

6

樹林地管理団体活動助成事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市民の森やふれあいの樹林等で森づくり活動をしている愛護団体の積極的な活動に対して支援を行います。
- 森づくりボランティア（団体）に対して、森づくり活動を自主的、計画的に進めることができるよう助成等支援を行います。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

 市民の森等の森づくり愛護団体への活動支援	道具の貸出：21 団体 研修の開催：22 団体	25 团体
 森づくりボランティア（団体）への活動支援	助成金交付：1 団体 道具の貸出：13 団体 研修の開催：28 団体	19 团体

■支援内容

<団体活動助成の実施>

団体の積極的な樹林地の魅力や保全の意義を PR する活動に対して、助成を行いました。

<道具の貸出>

カマやノコギリ、活動支援として腕章や帽子などの貸出を行いました。

<研修の開催>

安全管理としての救命救急講習会を実施しました。



【写真】救命救急講習会
(中区・健康福祉総合センター)

そのほか、団体の組織運営を支援する研修を実施しました。



【写真】組織運営や新人の受け入れ態勢を学ぶ
ワークショップ形式の研修を開催
(緑区・にいはる里山交流センター)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

7

森の楽しみづくり事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PR し、市民と森をつなげ、より多くの市民が森の魅力に触れて森に親しみ、楽しみながら樹林地の保全に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型事業や情報発信に関する事業を実施します。

3 事業・取組の実績
(2) ア 樹林地を守る

平成 24 年度の実績

<年度目標>

● 景観の森・生き物の森事業 —生態系に配慮した植樹等	5.1ha (4箇所)	5ha
● 森の中のプレイパーク事業 —プレイパークイベント	6 箇所 (130 人)	1 箇所
● 森の収穫物体験事業 —森の収穫物を楽しむ体験型イベント	13 回 (691 人)	4回
● 里山ライフ体験事業 —里山の自然や文化を体験するイベント	12 回 (493 人)	4回
● 健康の森事業 —ウォーキングツアー	19 回 (589 人)	18 回
● 横浜の森の自然・生き物情報発信事業 —ガイドマップ作成	3 地域	推進
● 間伐材活用クラフト作成事業 —間伐材を活用したクラフト作成イベント	13 回 (615 人)	推進
● 森の恵み塾事業 —森への関心を高める講座	82 回 (6,815 人)	3拠点で実施

■景観の森・生き物の森事業

市民の森等において、昆虫等が好む樹種等の植樹や生物多様性に配慮した重点的な管理を推進し、良好な景観や生き物の生息環境を創出に取り組みました。

実施箇所	区	面積
三保市民の森	緑	4.6ha
追分市民の森	旭	0.2ha
中田宮の台市民の森	泉	0.1ha
境木ふれあいの樹林	保土ヶ谷	0.2ha

・中田宮の台市民の森（泉区）では、地域性や生物多様性に配慮し自生種であるヤマザクラを広場のシンボルとして植樹しました。

■森の中のプレイパーク事業

子どもたちが木とふれあい、遊びを通して自然や生き物に対する理解を深め、森林環境を考える心を育てることの出来るプレイパークイベントを、街の中と森の中で実施しました。

＜街の中のプレイパーク＞

会場	区	参加人数
神奈川図書館	神奈川	17人
瀬谷図書館	瀬谷	18人
都筑図書館	都筑	19人
中図書館	中	13人
緑図書館	緑	17人
【計】	5回	84人



【写真】「街の中のプレイパーク」の様子
(都筑区/都筑図書館)

- ・グループに分かれて木の特徴を探し、図書館で調べもの学習を行いました。

＜森の中のプレイパーク＞

会場	区	参加人数
環境活動支援センター (1回目)	保土ヶ谷	26人
環境活動支援センター (2回目)	保土ヶ谷	20人
【計】	2回	46人



- ・自然を大切にしようという気持ちがさらに強くなった気がします。
- ・子供が一生懸命に取り組んでいました。
- ・いつもは気にしない身近な自然に、楽しみがかかるようになりました。



【写真】「森の中のプレイパーク」の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)

- ・森を使ってネイチャーゲームを行い、遊びを通じて自然の楽しさ、自然のつながりを体験しました。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■森の収穫物体験事業

森の恵みを知り感謝の気持ちを育むことを目的に、収穫と活用を体験できる催し等を開催しました。平成24年度は横浜市歴史博物館やボランティア団体との協働により事業を実施しました。

<横浜市歴史博物館との協働事業>

横浜の縁について考える機会となるようなワークショップを行いました。

イベント名	参加人数	会場
竹の風車づくり	68人	大塚・歳勝土 遺跡公園内 工房 (都筑区)
繭(まゆ)細工	73人	
豎穴住居に泊まろう	25人	
ぞうり編み(2回)	115人	
廻づくり(2回)	106人	
土器作り教室	40人	
紙すき(2回)	136人	
横浜の土偶	86人	
【計】 11回		



【写真】「ぞうり編み」の様子
(11月24、25日開催、
都筑区/大塚・歳勝土遺跡
公園内工房)

<その他のイベント等>

イベント名	会場	区
緑区恩田川流域の田んぼと 新治の里山を訪ねて	緑区新治町	緑
出前講座 ~ドングリのお話~	環境活動支援センター	保土ヶ谷
【計】 2回		



・木の年輪に初めて触りました。気持ち良くて驚きました。(ドングリプロジェクト)

・色々な木の実を使って工作ができる、とても楽しかったです。(ドングリプロジェクト)

■里山ライフ体験事業

里山の成り立ちや自然と文化を知ることを目的に、里山の生活体験のできる古民家等を活用した体験型の催しを開催しました。

イベント名	会場	区
米作り体験と自然観察 (6月~12月、6回)	環境活動支援 センター	保土ヶ谷
新治 森の湧き水たんけん	新治里山公園ほか	緑
長屋門公園ライトアップ(2回)	長屋門公園	瀬谷
天王森竹林の間伐と竹細工	天王森泉公園	泉
花炭焼きと丸太切り	舞岡公園	戸塚
【計】 12回		



【写真】「新治 森の湧き水たんけん」の様子
(9月29日開催、緑区
/新治里山公園ほか)



・昔から住んでいる方から里山の話を聞き、貴重なお話だと思いました。

(「新治 森の湧き水たんけん」参加者)

・実際に歩き、見てみることで、森の緑が水をつくり保っていることがわかりました。(「新治 森の湧き水たんけん」参加者)

■ 健康の森事業

森に親しむことにより、樹林地の保全に対する市民の関心・理解を深め、あわせて健康増進を図るため、市民の森等の樹林地をコースに組み込んだウォーキングツアーを、各種団体等と連携し実施しました。

＜ウォーキングツアーの実施例＞



【写真】「丘と遺跡群と緑をつなぐ小道の自然を訪ねて」の様子（都筑区/都筑中央公園）



【写真】「よこはま南の森フェスタ 金沢の森を歩く」の様子（金沢区/釜利谷市民の森）



【写真】「みどりアップで新しくオープンした市民の森を歩こう！」の様子（戸塚区/深谷市民の森）



【写真】「秋を探しに花木園を歩く」の様子（鶴見区/東寺尾ふれあいの樹林）

● 参加者の声

- ・ 身近な場所なのに自然豊かな樹林地の中で気持ち良かったです。
- ・多くの花や虫に触れ合えて、丁寧に解説もしてくれてよかったです。
- ・普段訪れることが少ないので森の中を歩ける機会になってよかったです。

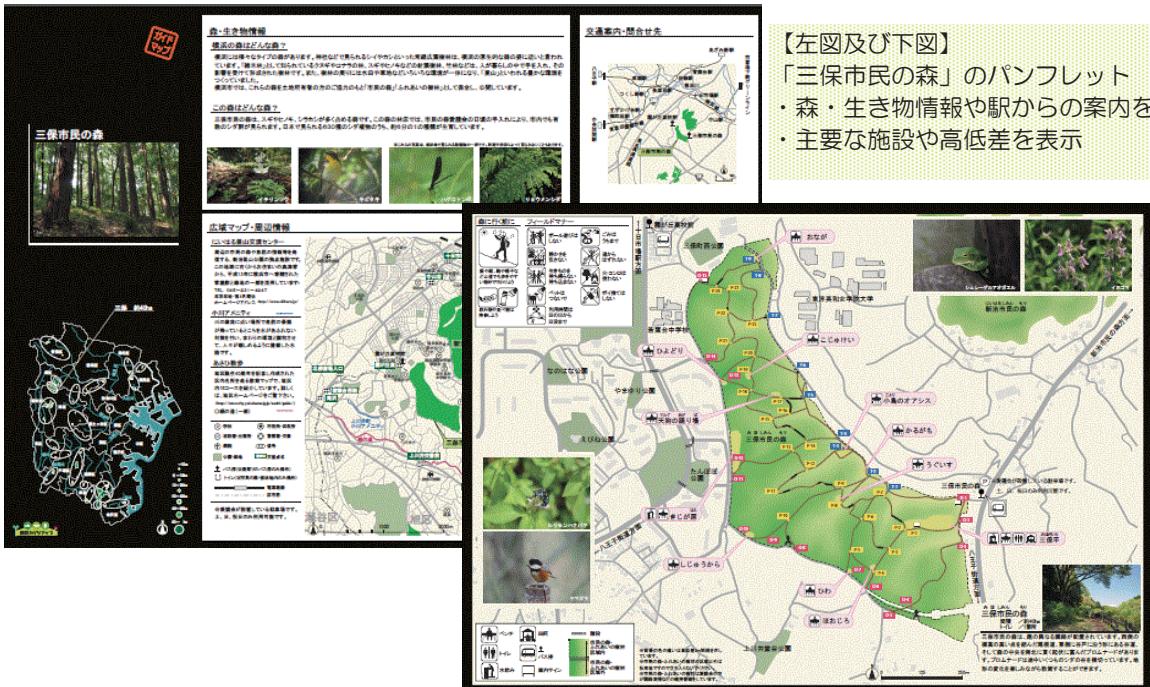
3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■横浜の森の自然・生き物情報発信事業

ウォーキングなどの散策にも活用できるよう、近接する市民の森、ふれあいの樹林の自然・生き物情報や、距離を示したルート情報を1枚にまとめたパンフレットを、3つの地域で作成しました。

パンフレット作成地域	区
三保市民の森	緑
白根・上山ふれあいの樹林	旭・緑
中田・鯉ヶ久保・上矢部ふれあいの樹林	泉・戸塚



【左図及び下図】

- 「三保市民の森」のパンフレット
- ・森・生き物情報や駅からの案内を表記
- ・主要な施設や高低差を表示

■間伐材活用クラフト作成事業

樹林地の管理作業の際に発生する間伐材を活用することを目的に、主に子どもを対象としたクラフト作成ワークショップ等を開催しました。

イベント名	会場	区
竹琴づくり	山王台小学校	磯子
卓上七夕飾りづくり（2回）	山王台小学校	磯子
七夕飾りをつくろう（2回）	フォーラムあざみ野	青葉
子どもアドベンチャー 竹琴づくり	児童遊園地	保土ヶ谷
環境教育実践推進校担当者会	環境活動支援センター	保土ヶ谷
ひょうたんクラフト	権太坂小学校	保土ヶ谷
みんなでつくるあったかクリスマス（2回）	フォーラムあざみ野	青葉
親子でミニ門松づくり	山王台小学校	磯子
ふくしまキッズ2012冬 横浜プログラム	環境活動支援センター	保土ヶ谷
竹細工	権太坂小学校	保土ヶ谷
【計】13回		



・「竹琴づくり」では、竹を切るのが大変だったが楽しかったです。

・みどりが増えるよう協力したいと思いました。

・多くのボランティアが見守ってくれて安全に作業ができました。

■森の恵み塾事業

多くの市民を対象に、森づくりの関心を高め、ボランティア活動への参加の契機となるよう、樹林地の特性を活かした多彩なメニューによる森を知り楽しむ「森の恵み塾」を開催しました。

＜「森の恵み塾」の開催例＞



【写真】
「よこはま南の森フェスタ」の様子
(栄区/横浜自然観察の森)



【写真】
「森の恵み研究」の様子
(港南区/上大岡小学校)



【写真】
「企業担当者向け生物多様性セミナー」の様子
(栄区/横浜自然観察の森)



【写真】
「よこはま森の楽校 英和の森で自然遊びを楽しみましょう！」の様子
(緑区/東洋英和女学院大学)

○ 参加者の声

- ・日頃は自然と触れ合う機会がないので、非常にいい経験になったと思います。
- ・自然の中の知らない事を親も学び、子どもも初体験ばかりで刺激的でした。
- ・楽しく森のしくみや自然の知識を得ることができました。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

8 みどりの夢かなえます事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市内で活動している市民団体から樹林地の保全と利活用に資する提案を募集し、優れた提案の実施を支援することで、市民協働による樹林地の保全を推進します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



提案に対する実施の支援

4 件

3 件

平成 24 年度は、平成 24 年 2 月より募集を開始、3 月 23 日に提案募集を締め切り、4 件の事業提案がありました。3 月 27 日のみどりの夢かなえます事業懇談会において審査を行い、4 件の事業を決定し各団体において実施しました。

	助成事業	団体
1	森づくり団体の作業お助け作業 ・「よこはま里山レンジャーズ」実施 ・講演会開催	NPO 法人 よこはま里山研究所
2	森づくり活動道具使い方ガイドブック作成事業	NPO 法人 グリーンプログラム
3	さとやまと地域のつながりを求めて ・竹灯籠のタバ ・講演会開催	わかぎの会
4	市民と企業の森づくり協働事業 ・講演会開催	トンボはどこまで飛びか フォーラム



【写真】森づくり団体の作業お助け事業



【写真】竹灯籠のタバの様子



参加者の声

- 1 人では森づくり団体の作業へ参加しづらいので、よこはま里山レンジャーズのコーディネーターがいてくれてよかったです（森づくり団体の作業お助け事業）
- トンボを詳しく知ることができてよかったです（トンボはどこまで飛びかフォーラム）

9

間伐材資源循環事業

◎:拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 市民の森等で活動する森づくり団体が行う管理活動で生じた間伐材をチップ化し、園路に敷く等の活動を支援し、森の手入れを促進します。
- 間伐材の活用方法を学ぶとともに、チップ化作業支援で用いられるチッパーに関する説明や注意事項を学びます。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

 森づくり団体への間伐材チップ化作業支援	25回	推進
 間伐材マネジメント研修	1回(12人)	
 間伐材利活用方法の検討	間伐材活用製品の作成	

■間伐材チップ化作業支援

実施箇所	区	回数
古橋特別緑地保全地区	泉	4
鯉ヶ久保ふれあいの樹林	泉	4
関ヶ谷市民の森	金沢	1
緑地保存地区(能見台東)	金沢	6
上山ふれあいの樹林	緑	2
川井特別緑地保全地区	旭	2
茅ヶ崎公園	都筑	2
新治市民の森	緑	2
もえぎ野ふれあいの樹林	青葉	2
【計】		25



【写真】チップ化作業支援の様子
(緑区/上山ふれあいの樹林)



【写真】チップを敷きつめた様子
(緑区/上山ふれあいの樹林)



間伐材チップ化作業支援を利用した森づくり団体の声

- ・間伐材をチップにすることができ、そのチップを園路にまくことで、樹林内がきれいになりました。

■間伐材マネジメント研修

会場	区
環境活動支援センター	保土ヶ谷



参加者の声

- ・加工や仕上げの質向上に大変役立った。

■間伐材利活用方法の検討

- ・間伐材活用製品を作成しました。



【写真】間伐材マネジメント研修の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

10	愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	◇:新規事業等 (横浜みどり税非充当)
11	ウェルカムセンター整備事業	◇:新規事業等 (横浜みどり税非充当)

- 市民の森等の愛護会や森づくりボランティアの活動が活性化するよう、活動拠点を整備します。
- 市民が気軽に立ち寄り、森の散策情報やイベント情報等が得られるなど、市民が森を利用しやすい機能を備えたウェルカムセンターを整備します。

平成 24 年度の実績	<年度目標>	
【10 愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業】		
森づくり団体の活動拠点の設計	2箇所	1 箇所
森づくり団体の活動拠点の整備	1 箇所	2 箇所
【11 ウェルカムセンター整備事業】		
ウェルカムセンターの設計	2箇所	2 箇所
ウェルカムセンターの展示設置等	2箇所	2 箇所

■愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業

- ・設計：瀬谷市民の森（瀬谷区）、鴨居原市民の森（緑区）
- ・整備：新治市民の森（緑区）

■ウェルカムセンター整備事業

多くの市民や子供たちが森を知り楽しめるよう、横浜自然観察の森にある自然観察センター、新治里山公園にあるにいはる里山交流センターの展示物を充実させる整備をしました。

- ・設計：寺家ふるさと村（青葉区）、舞岡ふるさと村（戸塚区）
- ・整備：横浜自然観察の森（栄区）、新治里山公園（緑区）



【写真】自然観察センターの展示



【写真】にいはる里山交流センターの展示

12

特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 市内に残る貴重な緑地を保全するため、緑地保全制度による地区指定を積極的に進めます。
- 特別緑地保全地区の指定地等で、不測の事態による買取りの希望などに対応し、緑地を確実に担保します。

平成 24 年度の実績

		<年度目標>	
	緑地保全制度による新規指定等	107.6ha	309.9 ha
	不測の事態による買取希望等への対応	45.1ha	約 42 ha

■樹林地の新規指定【詳細】

制度	新規指定等	
	面積	地区詳細
特別緑地保全地区	12.0ha	北寺尾七丁目地区（鶴見区）1.3ha、馬場二丁目地区（鶴見区）0.3ha、三枚町牛道根地区（神奈川区）1.7ha、上川井町大貫谷地区（旭区）1.0ha、上川井町堀谷地区（旭区）1.5ha、鶴ヶ峰一丁目地区（旭区）0.2ha、大曾根台地区（港北区）0.4ha（拡大指定）、川和地区（都筑区）4.1ha、古橋地区（泉区）0.4ha（拡大指定）、鍋屋地区（泉区）1.1ha
市民の森	30.8ha	柏地区（旭区）1.9ha、池辺地区（都筑区）3.1ha、朝比奈北地区（金沢区）10.8ha、名瀬・上矢部地区（戸塚区）11.2ha 【既指定地区の拡大指定】計 3.8ha
緑地保存地区	10.9ha	36 件 10.9ha
源流の森	51.7ha	111 件 51.7ha
寄附緑地等	2.2ha	【寄附緑地】1.0ha、【建築物緑化保全】0.6ha 【農園付公園】0.4ha、【土地使用貸借契約】0.2ha
【合計】	107.6ha	



【写真】川和特別緑地保全地区（都筑区）



【写真】（仮称）名瀬・上矢部市民の森（戸塚区）

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 ア 樹林地を守る

■樹林地の買取対応【詳細】

制度	地区	区
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	獅子ケ谷・師岡地区	鶴見区
	馬場四丁目地区	鶴見区
	三枚町牛道根地区	神奈川区
	港南一丁目地区	港南区
	下永谷地区	港南区
	上星川一丁目地区	保土ヶ谷区
	権太坂地区	保土ヶ谷区
	今宿町地区	旭区
	熊野神社地区	港北区
	篠原町地区	港北区
	大曾根台地区	港北区
	上山・白山地区	緑区
	天神の杜地区	緑区
	三保地区	緑区
	寺家地区	青葉区
	川和地区	都筑区
	大丸山地区	栄区
	野七里地区	栄区
	飯島町地区	栄区
市民の森、ふれあいの樹林等	獅子ケ谷地区	鶴見区
	下永谷地区	港南区
	白根地区	旭区
	峯地区	磯子区
	熊野神社地区	港北区
	長津田地区	緑区
	新治地区	緑区
	新橋地区	泉区
【合計】	27 地区	45.1ha



【写真】大丸山近郊緑地特別保全地区（栄区）



【写真】今宿町特別緑地保全地区（旭区）

13

よこはま協働の森基金制度の見直し

・事業費のないもの

- 市民に身近な小規模樹林地を、市民と行政との協働で取得し保全する「よこはま協働の森基金制度」について、より活用される制度とするため、制度を一部改正し、平成 23 年度より運用を開始しました。

平成 24 年度の実績



適用条件の緩和を中心に見直し改正した制度で運用

＜年度目標＞

制度運用
(平成 22 年度制度改正)

■「よこはま協働の森基金事業」の概要

○よこはま協働の森基金事業とは

市民に身近な小規模樹林地を市民と行政との協働により保全するため、「よこはま協働の森基金」を創設し、市民の皆さまが自主的に集めた資金と「基金」からの拠出金とを合わせ、樹林地を取得する制度です。一団のまとまりのある良好な樹林地が対象です。

○市民の皆さまの活動

- ・身近な樹林地の保全を発意し、土地所有者の方々から売却の承諾を得ます。
- ・募金活動を行い、取得費用の 1 割以上（上限あり）を集めます。
- ・取得後、樹林地の日常的な管理を行います。



【写真】
保全された樹林地（金沢区）

■見直しの背景

制度の導入以来、実績が 1 箇所に止まってきたことから、より活用される制度とするため、制度の見直しを行い、平成 23 年度より運用を開始しました。

■改正内容の比較

項目	改正前	課題	改正後
樹林地の面積基準	1,000 m ² 以上 5,000 m ² 未満	買取制度のある特別緑地保全地区の面積基準を、平成 21 年度に 1,000 m ² に引き下げたことで、面積基準が重複したことや、小規模樹林地の保全に対応すること	<u>300 m²以上 1,000 m²未満</u>
	一団が 5,000 m ² 以上の大きな樹林地は対象外	面積基準を超える大規模な樹林地の一部は、事業の対象としない	<u>1,000 m²以上の樹林地の一部 (300 m²~1,000 m²) も対象</u>
取得費用	取得費用の 1 割以上を住民団体が負担	取得価格が高額な場合、取得に当たり住民団体の負担感が大きい	取得費用の 1 割以上を住民団体が負担し、 <u>上限額を 500 万円とする</u>
	・住民団体の負担金 ・「よこはま協働の森基金」からの拠出金	取得財源は、住民団体の負担金と基金からの拠出金のみで、他の財源が導入できない	現行に加え、 <u>国費等の他の財源も導入を可能とする</u>
取得後の維持管理	住民団体が主体の維持管理	取得後の維持管理における住民団体の負担感がある	住民団体は、 <u>日常的な管理に限定する</u>

14 国への制度要望

・:事業費のないもの

- 相続税の納税対象に緑地が含まれる場合は、緑地の保全を優先すること、また、緑地保全等に係る税制上の負担軽減措置の創設・拡充等を国に対し要望していきます。

平成 24 年度の実績



緑地保全につながる制度の創設・拡充について、
6月、8月に要望を実施

＜年度目標＞

推進

イ 農地を守る



15

生産緑地制度の活用

・事業費のないもの

- 生産緑地指定基準の一部を緩和し、生産緑地面積の拡大を図ります。

平成 24 年度の実績

＜年度目標＞

● 生産緑地の追加指定

7 件 3,359 m²

制度運用

● うち指定基準緩和による指定

2 件 1,924 m²

■生産緑地指定基準緩和内容

生産緑地の指定基準を一部緩和し、平成 22 年度から運用を開始しました。

	変更前	変更後
土地区画整理事業施行区域	・既存生産緑地地区の拡大のみ	・既存生産緑地地区の拡大 ・体験型市民農園の開設 ・公園・緑地との一体化 ・防災協力農地（仮設住宅が建設可能な規模形状を持つもの）
防災協力農地に関する基準	・環状 2 号線内側は全域 ・環状 2 号線外側は地域防災拠点の近隣にあり、仮設住宅用地等に利用可能なもの ・防災協力農地の登録が必要	・仮設住宅が建設可能な規模形状を持つもの（防災協力農地の登録が必要）
農地間の介在道路	・農地が道水路で分断される場合、その幅員は 6m まで	・農地が道水路で分断される場合、その幅員は 7m まで

■平成 24 年度生産緑地追加指定実績

	追加指定件数	追加指定面積
平成 24 年度合計	7 件	3,359 m ²
うち基準緩和によるもの	2 件	1,924 m ²



【写真】生産緑地のイメージ

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

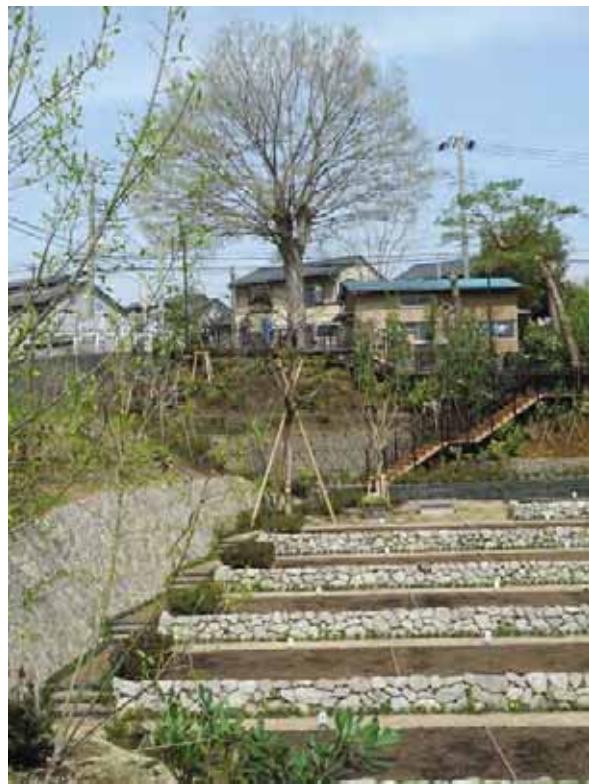
16 農園付公園整備事業	●:新規事業 (横浜みどり税充当)
32 市民農園用地取得事業	●:新規事業 (横浜みどり税充当)

- 市民の要望の高い農体験の機会を増やし、また、横浜の農地、里山の景観を保全するために、都市公園の適地となる農地等を、分区園など農的な施設を主とした都市公園として整備します。
- 用地は借地公園制度を活用するほか、土地所有者が相続税の支払い等により手放さざるを得なくなった農地等を、事業用地として買取ります。

平成 24 年度の実績	<年度目標>
【16】農園付公園整備事業	
 • 用地確保 1.4ha • 基本・実施設計 3箇所 • 施設整備 0.1ha	• 用地確保 2.0ha • 基本・実施設計 • 施設整備 2.2ha
【32】市民農園用地取得事業	
 • 用地測量 • 用地取得 1.4ha	• 用地測量 • 用地取得 1.7ha



【写真】農園付公園の予定地として保全された農地（鶴見区）



【写真】一部整備が完了した農園付公園（旭区南本宿第三公園）



【写真】農園付公園の予定地として保全された農地（神奈川区）

17

特定農業用施設保全事業
(農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減)

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市と契約を結び、農業用施設の敷地として市長に指定された「農業用施設用地」の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

- 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結

制度運用

■農業用施設の利用実態に合わせ指定対象を拡大しました。

平成 23 年度までは農業専用に利用されている施設のみを指定対象にしていましたが、市内の農家住宅敷地内等にある農業用施設の利用実態を踏まえ、平成 24 年度からは農業用施設の一部が農業以外の用途に使用されている場合でも、次の要件すべてを満たす施設に限り対象となるよう、指定対象を拡大しました（※軽減対象となるのは農業専用部分のみ）。

【一部指定の要件】

- ・農業専用部分と非農業専用部分が壁などで明確に分かれていること
- ・農業専用部分の床面積の合計が延床面積の 2 分の 1 以上であること
- ・二階建て以上の場合、1 階はすべて農業専用であること



【写真 1】農業機械格納庫（旭区）



【写真 2】作業場兼倉庫（戸塚区）

■平成 24 年度区別指定一覧

No.	区名	件数	指定面積
1	鶴見区	1 件	80 m ²
2	港南区	1 件	217 m ²
3	旭 区	3 件	389 m ²
4	港北区	1 件	104 m ²
5	緑 区	5 件	422 m ²
6	青葉区	2 件	84 m ²

契約農家の耕作面積（保全される面積）: 28.1ha ※四捨五入の関係により合計は一致しません。

No.	区名	件数	指定面積
7	都筑区	3 件	376 m ²
8	戸塚区	7 件	1,487 m ²
9	栄 区	2 件	124 m ²
10	泉 区	4 件	747 m ²
11	瀬谷区	2 件	181 m ²
—	合 計	31 件	4,212 m ²

18 共同直売所の設置支援事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市民が身近で地場農産物を購入できるよう、駐車場等を備えた多機能型の共同直売所を設置する際に、その整備に対し支援します。

平成 24 年度の実績

＜年度目標＞

● 共同直売所の備品等に対する整備	2箇所	備品等購入補助
-------------------	-----	---------

3

事業・取組の実績－イ 農地を守る

■新設オープンの直売所に支援しました

新設された神奈川区の「メルカートかながわ農産物直売所」と、戸塚区の「舞岡ふるさと村直売所舞岡や」に、保冷庫、平型冷蔵ショーケース、販売台や POS レジなどの備品等の導入に対して支援しました。これにより、野菜や肉の鮮度を保持できるほか、お客様のニーズに見合う品揃えができるようになりました。横浜産の新鮮な農産物を是非ご賞味ください！

メルカートかながわ農産物直売所



舞岡ふるさと村直売所舞岡や



【写真】

平成 24 年 12 月にオープンした「メルカートかながわ農産物直売所」の様子



【写真】

平成 25 年 3 月に改修した「舞岡ふるさと村直売所舞岡や」の様子

19

収穫体験農園の開設支援事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 市民の皆さまが、身近な場所で地産地消を実感できるように、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる農園の開設を支援し、農業に対する市民理解の推進や農地の保全を図ります。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



収穫体験農園の整備に対する助成

5.3ha (32箇所)

6.0ha

■収穫体験農園の開設支援

神奈川区	2箇所	0.27ha
金沢区	11箇所	0.65ha
港北区	1箇所	0.10ha
緑区	1箇所	0.23ha
青葉区	2箇所	0.23ha
都筑区	7箇所	0.79ha
戸塚区	3箇所	1.96ha
泉区	5箇所	0.64ha
浜なし改植支援		0.40ha

ナシ、ブドウ、カキなどの果樹園整備やイチゴやトマトの高設栽培施設のほか、栽培から収穫まで体験できる農園の開設に支援を行いました。皆様に旬の果物や野菜を味わっていただける農園が増えています。

農園の内訳	箇所数	農園の内訳	箇所数
ナシ	7	柑橘	13
ブドウ	2	イチゴ	1
ブルーベリー	2	野菜ほか	4
カキ	3	合 計	32



【写真】

ナシ棚、防鳥防薬網の設置（都筑区折本町）



【写真】

案内看板（戸塚区汲沢五丁目）



【写真】

トマトの高設栽培施設（泉区和泉町）



【写真】

栽培収穫体験ファーム（戸塚区東俣野町）

20 食と農との連携事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 企業等との連携により、地産地消の新たなニーズを開拓し、市内産農産物のPRやブランド力のアップを目指します。
- また、地産地消の取組を拡大し、地域の活性化と農のあるまちづくりを進めます。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



様々な団体、企業等が連携した、新たな地産地消の取組

7件

5件

■食と農の祭典の開催

11月の「地産地消月間」に合わせて市民団体や企業、ホテル等と連携し地産地消イベント「食と農の祭典 2012」をみとみらい 21 地区で開催しました。みとみらい三銃士の総料理長によるトークライブやはま菜ちゃんbingo大会など6つのステージイベントの他、直売や体験イベントを通して横浜の‘農’の魅力に触れてもらいました。



【写真】食と農の祭典 2012の様子



【写真】体験イベントの様子



【写真】イベントの様子



■セブン-イレブンとの連携による横浜産小松菜とじゃがいもを使用した新商品の開発

セブン&アイグループ3社との包括連携協定の記念商品としてセブン-イレブンと連携し横浜産小松菜とじゃがいもを使用した新商品を開発し、県下のセブン-イレブン、そごう横浜店等で販売し、市内産農産物のPRを行いました。

【写真】横浜産キタアカリのポテトサラダサンド（写真右）
横浜産小松菜と秋鮭の醤油バター御飯むすび（写真左）



■山下公園で野菜市や体験イベント等を実施

山下公園ハッピーローソンとJA横浜と市の連携により、女性農業者による新鮮野菜市の開催と体験イベントを実施しました。

【写真】
野菜市の様子



■横浜型アグリツアーコースの促進

横浜の地産地消を観光資源として活用するため、文化観光局と連携し横浜の食や農に関するガイドを育成する「地産地消ツアーガイド育成研修」を実施しました。

21

施設の省エネルギー化推進事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 保温カーテンや省エネ設備（ヒートポンプ、循環扇等）の設置に助成することにより、農業経営を安定化し環境負荷を軽減します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

- 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成



【写真】循環扇を設置した温室

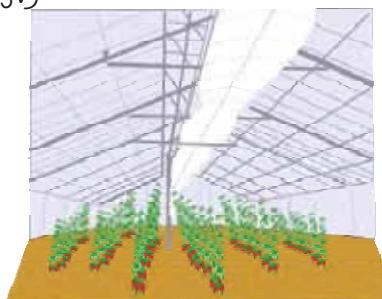


【写真】保温カーテンを設置した温室



【写真】
保温カーテンを設置した温室で
栽培されているトマト

- ・保温カーテンの設置やヒートポンプの導入をすることで、燃料の消費量の減少により、排出 CO₂ も削減できました。
- ・今までよりも品質がよい野菜が生産できるようになり、収量があがりました。また花き生産においても、最適な環境を作ることで優良な花きを生産することができました。
- ・多くの農家が直売を行っており、新鮮で良質な野菜、花きを市民の皆さんに提供しています。



【図】保温カーテンを設置した温室
のイメージ



農家の声 使用する燃料の量が減ったことにより、地球温暖化の原因となる CO₂ の削減に貢献できたと思います。また、燃料費が高騰するなかで、燃料が削減され、経営の安定化に繋がりました。

22 生産用機械のリース方式による導入事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 経営規模が小さいことなどにより、高性能の農業機械を導入できない農家が、地域で共同利用する場合や、認定農業者が生産用機械を導入する場合などに、リース方式による導入を支援します。リース方式は、購入と比べ初期投資を低く抑え、農家が継続的に農業をおこなうことができるため、市内の農地の保全に寄与します。

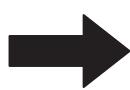
平成 24 年度の実績

＜年度目標＞

 リース方式による生産用機械の導入補助	28 件	25 件
--	------	------

■高性能農業機械の導入により農地の保全が図られました！

- ・高性能な農業機械がリース方式により導入することができました。
- ・大型トラクターの導入による効率的な耕耘作業や、スピードスプレーヤーの導入による果樹園における効率的な農薬散布作業等が可能になり、農地の保全が図られました。



【写真】

リース方式により導入したコンバインによる水稻の収穫作業



【写真】

リース方式により導入したトラクターによる耕耘作業

【写真】良好に管理された水田

【表】生産用機械導入補助の実績

- ・これらの農業機械を導入し、農地の保全に寄与しました。

トラクター	13 件
スキッドステアローダー (堆肥切り返し用の農業機械)	3 件
スピードスプレーヤー (果樹園などで用いられる薬剤散布用の農業機械)	3 件
その他	9 件
合計	28 件



- ・導入した農業機械が、農地の保全に役立っています！

23

集団的農地の維持管理奨励事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 地域の農地の管理を行つ農業者団体に対し支援を行うことで、農地の適切な管理と景観の保全を図ります。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

● 集団的農地保全団体支援事業	645.9ha(49団体)	640ha
● 公益施設維持管理奨励事業	43 団体	
● 農の散歩道育成事業	4団体	
● 集団的農地維持管理補助事業	3 地区	

■集団的農地保全団体支援事業

◇農地の環境寄与面等を評価し、
集団的農地を維持管理する団体に対して、
支援を行うことで組織の活性化を図り、
優良な景観を保全しました。(写真 1)



きれいな農地だね！

【写真 1】戸塚区内の農地

■公益施設維持管理奨励事業

◇道水路法面の草刈や、道水路の清掃等の
公共施設を維持管理している団体に対して、
支援を行うことで組織全体での
営農環境維持を図りました。(写真 2)



コミュニケーションの
場としても！

【写真 2】農業者団体による水路清掃
(6月開催、都筑区)

■農の散歩道育成事業

◇関係区域内で、農地、畠、法面等を整備し、
景観植物を植栽・管理する団体に対して
支援を行うことで、市民に農的景観を
提供しました。(写真 3)



毎日の散歩が楽しみ！

【写真 3】地区内でサルスベリを植栽
(8月頃、金沢区)

24

水田保全契約奨励事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 収益性がよくないため年々減少の一途をたどる水田ですが、貯水機能や景観形成などの多面的機能が高く、人と自然の関わりの中で育まれてきた、市民共有の貴重な自然環境として保全する必要があります。
- そこで、10 年間の水稻作付の継続を条件に支援を行い、水田面積の減少を食い止めていきます。

3
事業・取組の実績
(2)
イ 農地を守る

平成 24 年度の実績

＜年度目標＞

 水田保全承認面積 (うち平成 24 年度新規承認面積)	114.4ha (4.8ha)	115ha
 稲作の継続を支援した水田面積	112.8ha	

平成 24 年度水田保全承認面積の区別内訳

区	面積	区	面積	区	面積
神奈川区	0.1ha	港北区	1.1ha	戸塚区	9.4ha
港南区	0.6ha	緑区	34.6ha	栄区	2.7ha
保土ヶ谷区	0.2ha	青葉区	34.7ha	泉区	19.7ha
旭区	0.9ha	都筑区	6.9ha	瀬谷区	3.3ha

※四捨五入の関係により、面積の合計は 114.4ha と一致しません。



【写真】春の水田（戸塚区）



【写真】夏の水田（青葉区）



【写真】秋の水田（戸塚区）



【写真】夏の水田（保土ヶ谷区）

25

かんがい施設整備事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 小規模集団農地を優良に維持するためにかんがい施設整備が必要と見込まれる地区について、基本設計を実施します。
- 畑地かんがいのための井戸・配管または水田のための水路等を整備し、水を安定供給することで農業生産性を向上させ、優良な農地を保全します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

かんがい施設の整備

4地区 (5.4ha)

2地区

■平成 24 年度の実施内容

営農継続に不可欠な水を供給するために必要な施設（かんがい施設）について、整備及び基本設計を行いました。

・井戸及び配管整備：緑区新治町

(向原地区畠地かんがい組合)

…畠に水を供給するための電気設備及び貯水槽の整備を行いました。



【写真】電気設備及び貯水槽整備
(緑区、向原地区畠地かんがい組合)

・井戸及び配管整備：戸塚区小雀町

(堤ヶ谷地区畠地かんがい施設利用組合)

…畠に水を供給するための井戸及び貯水槽の整備を行いました。



【写真】井戸及び配管整備
(戸塚区、堤ヶ谷地区畠地かんがい
施設利用組合)

・配管整備：戸塚区舞岡町（認定農業者）

…畠に水を供給するための配管整備を行いました。



【写真】配管整備
(戸塚区、認定農業者)

・基本設計：青葉区恩田町（番匠谷かんがい組合）

…当該地区の地下水の状況や水の利用計画等を調査し、整備に必要な設計を行いました。

26 不法投棄対策事業		●:新規事業 (横浜みどり税充当)																									
<ul style="list-style-type: none"> ● 不法投棄が多発している農業専用地区などに、夜間監視パトロールを行います。 ● 市民によるパトロールや清掃活動等を支援します。 																											
平成 24 年度の実績		<年度目標>																									
 不法投棄が多い農地での夜間パトロール		35 地区	33 地区																								
 地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援		27 地区	20 地区																								
■不法投棄が多い農地での夜間パトロール																											
<概要> <p>不法投棄の多い農地とその周辺に対し、警備会社による夜間パトロールを委託により実施しました。</p>																											
<事業実績> 夜間パトロールの実施 35 地区（※複数の区をまたぐ地区を含みます）																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区名</th><th>地区数</th><th>区名</th><th>地区数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神奈川</td><td>2 地区</td><td>磯子</td><td>1 地区</td></tr> <tr> <td>港南</td><td>1 地区</td><td>金沢</td><td>1 地区</td></tr> <tr> <td>保土ヶ谷</td><td>2 地区</td><td>港北</td><td>3 地区</td></tr> <tr> <td>旭</td><td>3 地区</td><td>縁</td><td>6 地区</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 35 地区と一致しません。</td></tr> </tbody> </table>				区名	地区数	区名	地区数	神奈川	2 地区	磯子	1 地区	港南	1 地区	金沢	1 地区	保土ヶ谷	2 地区	港北	3 地区	旭	3 地区	縁	6 地区	※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 35 地区と一致しません。			
区名	地区数	区名	地区数																								
神奈川	2 地区	磯子	1 地区																								
港南	1 地区	金沢	1 地区																								
保土ヶ谷	2 地区	港北	3 地区																								
旭	3 地区	縁	6 地区																								
※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 35 地区と一致しません。																											
■地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援																											
<概要> <p>農地等の不法投棄対策を行っている地域団体に啓発グッズ等を支給し、活動を支援しました。</p>																											
<事業実績> 27 地区（※複数の区をまたぐ地区を含みます）																											
マグネットステッカー、帽子、パトロール用ベスト																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区名</th><th>地区数</th><th>区名</th><th>地区数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神奈川</td><td>1 地区</td><td>金沢</td><td>1 地区</td></tr> <tr> <td>保土ヶ谷</td><td>1 地区</td><td>港北</td><td>3 地区</td></tr> <tr> <td>旭</td><td>2 地区</td><td>縁</td><td>3 地区</td></tr> <tr> <td>磯子</td><td>1 地区</td><td>青葉</td><td>4 地区</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 27 地区と一致しません。</td></tr> </tbody> </table>				区名	地区数	区名	地区数	神奈川	1 地区	金沢	1 地区	保土ヶ谷	1 地区	港北	3 地区	旭	2 地区	縁	3 地区	磯子	1 地区	青葉	4 地区	※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 27 地区と一致しません。			
区名	地区数	区名	地区数																								
神奈川	1 地区	金沢	1 地区																								
保土ヶ谷	1 地区	港北	3 地区																								
旭	2 地区	縁	3 地区																								
磯子	1 地区	青葉	4 地区																								
※複数の区をまたぐ地区を含むため、地区数の合計は 27 地区と一致しません。																											

27

環境配慮型施設整備事業

●:新規事業

(横浜みどり税充当)

- 住宅に近接した農地等で、農業生産活動に伴って生じる臭気、農薬飛散、野焼きなど、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な機械等の導入を支援します。
- 牧草類の栽培を奨励して農地の土砂流出の防止、土ぼこりの発生防止など、農地周辺環境対策技術の普及をすすめ、農地周辺住民とのトラブルによる農地の減少を防ぎます。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

● 農薬飛散防止ネットの設置	2.4ha (15 件)	7.5ha
● 牧草による環境対策等	14 地区	25 地区
● その他施設整備	13 件	6 件

■農薬飛散防止ネット設置

農薬飛散防止ネット設置 15 件 2.4ha

保土ヶ谷区	1 件	16.7a
緑 区	4 件	40.9a
青葉区	2 件	41.1a
都筑区	1 件	8.3a
戸塚区	4 件	33.6a
泉 区	3 件	96.8a



【写真】農薬飛散防止ネットの設置事例

■牧草による環境対策等

緑 区	3地区	42a
青葉区	1 地区	10a
戸塚区	2地区	30a
栄 区	1 地区	6a
泉 区	3地区	37a
瀬谷区	4 地区	45a



【写真】牧草による環境対策の事例

■その他施設整備

チッパーシュレッダー・バケットローダー・堆肥舎設置、蒸気式土壤消毒機 等

港南区	1 件
旭 区	2 件
緑 区	1 件
青葉区	1 件
戸塚区	4 件
泉 区	3 件
瀬谷区	1 件



【写真】チッパーシュレッダー・バケットローダー・堆肥舎

【写真】蒸気式土壤消毒機

28 機械作業受託組織育成事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 高齢化等による労働力不足や、機械を持たない農家などの農作業を支援するため、地域に根ざした機械作業を受託する組織を育成し、農地の荒廃を防止します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

● 機械作業受託組織が導入する農業機械に対する助成	1 地区	1 地区
● 機械作業受託組織の組織育成	2 地区	2 地区

■機械作業受託組織とは…

機械作業受託組織とは、労働力の足りない農家から作業委託を受け、機械作業を請け負う組織です。

大型機械がないので、耕耘作業が大変。耕耘作業をお願いしたい。



私たち、機械作業受託組織が作業を請け負います。

■機械作業受託組織育成事業の進め方

組織設立検討

- ・機械作業受託組織設立の検討・準備を行います。

組織育成支援

- ・機械作業受託組織を設立し、作業メニューの設定、オペレーターの育成などの組織の活動を支援します。

農業用機械導入支援

- ・機械作業受託組織が新たに導入する高性能の農業機械に対して助成します。

活動の開始

- ・労働力不足の農家の作業を請け負います。

■平成 24 年度の取組内容

J A 横浜では、受託作業で使用する農業機械の導入を行い、平成 25 年度以降、J A 横浜管内の主に北部地区にて機械作業受託組織が本格的に活動を開始します。これにより労働力不足の農家の作業を請け負い、農地の荒廃化を防止していきます。

また、機械作業受託組織の育成を目指して、今年度に導入した受託作業で使用する農業機械の紹介等の研修を行いました。



【写真】作業オペレーター研修の様子



【写真】導入した受託用農業機械の例
(トラクター、管理機)



29

担い手コーディネーター育成・派遣事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 市民農園の開設・運営を支援する人材を育成するため研修会を開催し、研修修了後に「市民農園コーディネーター」として登録された法人を、市民農園の開設を希望する農地所有者等に紹介します。
- 労働力不足等の理由による農地の減少を防ぐため、労働力不足の農家とボランティアを結ぶコーディネーター組織の活動に対する支援を行います。

平成 24 年度の実績		<年度目標>	
 市民農園の開設・運営を支援するコーディネーターの育成研修	2回	1回	
 援農に関する協定を締結した組織の活動に対する支援	2組織	2組織	

■市民農園コーディネーター養成研修

市民農園（特区農園）を開設しようとする農地所有者を支援する法人を養成するために市民農園コーディネーター養成研修を開催し、造園会社など 5 法人が参加しました。

概要編と専門編の研修を修了し、市民農園に関する知識・考え方とノウハウを身につけた方を「横浜市市民農園コーディネーター」として登録し、市民農園の開設や運営の支援など農園を舞台に活躍されることを期待しています。

- ・横浜市市民農園コーディネーター登録法人数
(累計)：16 法人



【写真】現地研修の様子

■援農コーディネーター

平成 23 年度に、援農に関する協定を締結した 2 組織（横浜農と緑の会「通称 “はま農楽”」と泉区農業応援隊）の活動に対して支援を行いました。

横浜農と緑の会は、技術向上のための研修と農家に向けた活動の PR（広報の実施）を行いました。

泉区農業応援隊は、応援調整の仕組作りや活動の PR（広報の実施）、技術向上のための研修を行いました。



【写真】果樹農家での援農の様子

30

農業後継者・横浜型担い手育成事業

◇:新規事業等

(横浜みどり税非充当)

- 農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者や、環境にやさしい農業を実践し、地産地消に積極的に推進する農家など、横浜が独自に育成する農家を横浜型担い手農業者として位置づけ、経営改善に必要な機械・施設の導入等に支援します。
- 市内の農業後継者の育成確保を図るため、農業技術研修受入れを対象とした支援を行います。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



経営改善に必要な農業機械導入等に対する支援

48 件

28 件



農業後継者の育成

7 人

12 人

■農業経営の改善が行われ、農地の保全が図られました！

認定農業者や横浜型担い手農業者（※）の経営改善に必要な農業機械等の導入を支援し、農業経営の改善が行われました。その結果、市内産農産物の安定的な生産供給に寄与できました。

（※）横浜型担い手農業者

- ・横浜市独自の環境保全型農業推進者
- ・直売ネットワーク参加農家
- ・よこはま・ゆめ・ファーマー認定農家

【表】農業用機械の導入実績
・これらの機械を導入して経営改善を行いました



【写真】畝立て、種まきを同時に行えるシーダーマルチャー



【写真】野菜栽培用に導入したパイプハウス

区名	件数
神奈川区	7 件
保土ヶ谷区	2 件
磯子区	1 件
港北区	2 件
緑区	5 件
青葉区	4 件
都筑区	4 件
戸塚区	9 件
栄区	1 件
泉区	13 件
合計	48 件

■農業後継者の育成確保を図りました

新規就農や、新たな経営部門、新たな作目に取組む農業後継者への研修に対して支援を行うことにより、農業後継者の育成確保を図りました。

【写真】講師の農家と共にブドウの管理をする様子



31

農地貸付促進事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 市が仲介する農地貸借の貸借期間を長期化することで、借り手農家が長期的な経営計画の下、安定した経営ができるよう誘導します。
- 農地の貸し手に対して、奨励金を交付します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



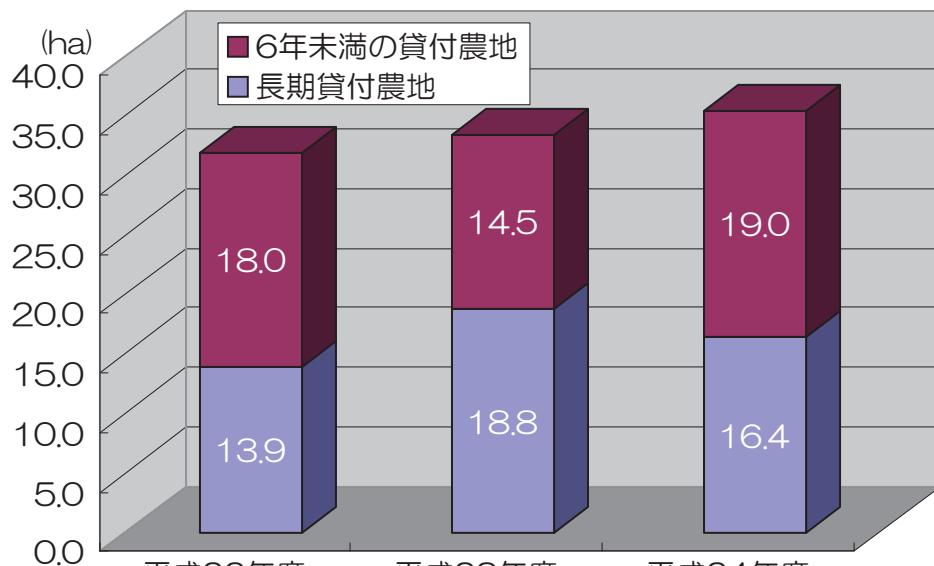
6 年以上の長期貸付を開始した農地

16.4ha

17.3ha

■市が仲介する農地貸借について

農業経営基盤強化促進法に基づき、経営規模拡大の意欲と能力のある農家等への農地の提供が円滑に行われるようするため、農地を貸しても期間が満了すれば確実に農地が返還され、離作物もないなど、安心して農地を貸せるような法制度上のしくみにより農地の流動化を促進しています。



【図】長期貸付面積の推移

33 農地流動化促進事業

●:新規事業
(横浜みどり税充当)

- 優良な農地を規模拡大農家や新規参入者に利用集積するため、農地所有者から市が農地を借り入れ、貸付先を探すなど農地の流動化を促進します。
- また、農家の高齢化などで荒れてしまった農地も市が積極的に農地復元し、新規就農者等へ貸し付けます。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



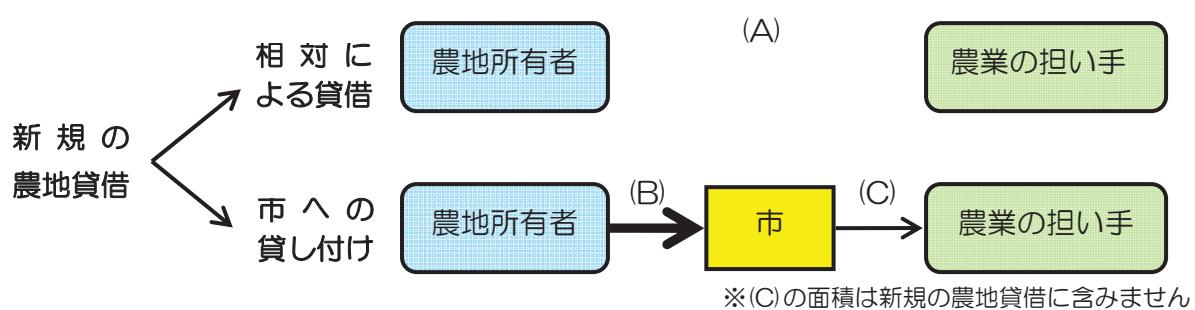
新規の農地貸借

11.0ha

6ha

■制度の内容

市が農地の「借りたい」、「貸したい」の総合調整を行いました。



■新規の農地貸借の内訳

○貸し手と借り手の相対による貸借(A) . . . 10.6ha

○市が保有した農地(B)

NO.	区名	面積
1	港北区	0.1 ha
2	青葉区	0.1 ha
3	泉 区	0.2 ha
	合 計	0.4 ha

○市が一旦保有し貸付けた農地(C)

NO.	区名	面積
1	青葉区	0.2 ha
2	泉 区	0.2 ha
	合 計	0.4 ha

■荒廃地の農地復元



【写真 1】荒れた状態の農地



【写真 2】復元後の農地

34

国への制度要望

・:事業費のないもの

- 相続税納税猶予制度の拡充や、市民農園利用者駐車場等の設置に関する農地法等の柔軟な対応の検討など、農地の継続保有に資する制度について、国へ要望を行います。

平成 24 年度の実績



農地保全につながる制度の創設・拡充について、
8月に要望

<年度目標>

推進

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－イ 農地を守る

ウ 緑をつくる

35 地域緑のまちづくり事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 地域の皆さまと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑を創出する事業です。
- 地域の皆さまが、地域にふさわしい緑化計画をつくり、民有地と公共施設の緑化を進める「地域オーダーメイド型」の緑化事業です。

平成 24 年度の実績		<年度目標>	
 地域緑化計画策定事業 一地域緑化計画策定の取組 (平成 24 年度から新たに取組をはじめた地区) (平成 21・22・23 年度から取組を継続している地区)		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">3 地区☆</div> <div style="margin: 0 10px;">{</div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">6 地区○</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">6 地区</div> <div style="margin: 0 10px;">{</div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">6 地区</div> </div>	
 地域緑化推進事業 一地域緑化計画に基づく緑化整備の実施	11 地区○	12 地区	

■地域緑のまちづくり事業の進め方



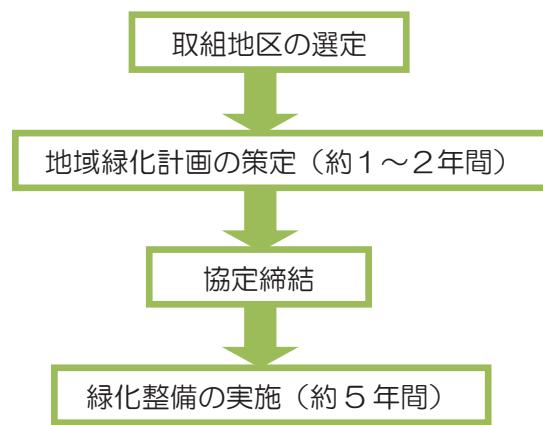
地域緑のまちづくり事業は、地域の皆さまと横浜市が協力して、地域にふさわしい緑を創出する事業です。この事業の進め方は、まず、地域の皆さまと市で話し合い、事業に取組むことを決めます。その後、市から派遣するコーディネーターの支援を受けて地域の皆さまが「地域緑化計画(※1)」を策定し、緑化推進団体を結成して、市と「協定(※2)」を締結します。協定締結後、地域緑化計画に基づいて、地域の皆さまは市の助成を活用して民有地緑化を、市は公共施設緑化を実施します。

(※1) 地域緑化計画：地域の緑化計画を地域の皆さまで策定したものです。まず、地域の緑化方針をつくり、そこに具体的な民有地と公共施設の緑化計画、スケジュール、概算事業費等も定めます。

(※2) 協定：「地域緑化計画」を基に、地域の緑化推進団体と市との間で緑化を実践するため、協定書としてお互いに確認することです。主な内容は、緑化推進団体と市との役割分担、地域の緑化計画などです。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる

■地域緑のまちづくり事業の流れ



■平成24年度取組地区一覧

地区名	区	24年度の取組状況	
牛久保西地区	都筑	計画策定（新規）	☆
北寺尾地区	鶴見	計画策定（新規）	☆
みなとみらい21 横浜駅東口 ・中央地区	西	計画策定（新規）	☆
みなとみらい21 新港地区	中	計画策定（継続）	○
生麦新子安地区	鶴見 神奈川	計画策定（継続）	○
末広地区	鶴見	計画策定（継続）	○
錦が丘地区	港北	計画策定（継続）	○
みなとみらい21 中央地区	西	計画策定（継続）	○
平楽地区	南	計画策定（継続）	○
山手地区	中		緑化整備の実施○
馬車道地区	中		緑化整備の実施○
白根台第九地区	旭		緑化整備の実施○
上白根国際地区	旭		緑化整備の実施○
名瀬たかの台地区	戸塚		緑化整備の実施○
上飯田地区	泉		緑化整備の実施○
合計		計画策定（新規）3地区 計画策定（継続）6地区	緑化整備実施 11地区

■平成 24 年度取組の様子



【写真】花壇管理方法の講座の様子（中区/山手地区）



【写真】商店街での花壇づくり
(中区/馬車道地区)



【写真】沿道緑化の様子（戸塚区/名瀬たかの台地区）



【写真】工場内の緑道を緑化
(鶴見区/生麦・新子安地区)



【写真】ハナツルソウによる擁壁の緑化
(旭区/白根台第九地区)



【写真】維持管理活動の様子（鶴見区/末広地区）



地域の声

・緑化活動を通じて、地域に住む方々との交流が深まりました。

36 民有地緑化助成事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 市街化区域内にある建築物の屋上・壁面緑化や民間の保育園・幼稚園における園庭の芝生化などに対する助成事業、人生の節目を迎える横浜市民を対象とした苗木の無料配布などにより、市民による緑化の取組を支援します。

平成 24 年度の実績		<年度目標>	
 保育園・幼稚園芝生化助成事業 －民間の保育園・幼稚園の園庭 芝生化に対する助成		12 園(1,553 m ²)	20 園
 区民花壇事業 －花壇整備等に対する助成		4 箇所 (91 m ²)	7 箇所
 生垣設置事業 －生垣設置に対する助成		9.1m (1 件)	100m
 屋上緑化等助成事業 －屋上・壁面緑化に対する助成		12 件 (267 m ²)	20 件
 名木古木保存事業 －名木古木の新規指定 －名木古木指定樹木の維持管理 に対する助成		10 本 69 本	新規指定 20 本
 記念樹等生産配布事業 －人生記念樹等の配布		19,098 本	19,000 本

■保育園・幼稚園芝生化助成事業

民間の保育園や幼稚園等が行う面積 10 m²以上の園庭の芝生化に対して、整備費等の助成を行いました。昨年に引き続き、保育園や幼稚園の園庭の芝生の管理を行う方を対象に、芝生の維持管理研修会を実施、さらに芝生化した園庭に芝生の専門家を派遣し、維持管理の指導を実施しました。

鶴見区	1 園
神奈川区	1 園
中区	2 園
南区	1 園
保土ヶ谷区	1 園
磯子区	1 園
港北区	1 園
戸塚区	3 園
瀬谷区	1 園
【計】	12 園



【写真】指導により青々とした芝生が戻った園庭の例（金沢区）



事業者の声

・芝生の手入れの仕方がよく分かり、維持管理で悩まなくなりました。

■区民花壇事業

街並みの景観に四季の彩りと潤いをもたらすために、市街地の民有地内に新設される花壇やプランターの整備に助成を行いました。

鶴見区	1箇所
旭区	1箇所
港北区	1箇所
泉区	1箇所
【計】	4箇所



【写真】
プランター設置の事例（泉区）



・季節の花々を植えて、地域の方たちと楽しみます。

■生垣設置事業

街の緑を増やし、安全で快適な生活空間を生み出すため、戸建住宅の道路に面した長さが3m以上の既存のブロック塀を撤去し、新たに生垣を設置する場合、その費用の一部を助成しました。

青葉区	9.1m
-----	------



【写真】
生垣設置の事例（青葉区）



・ブロック塀から生垣に変わり、身近な緑が増えました。

■屋上緑化等助成事業

市街地の良好な自然環境の創出や、ヒートアイランド現象の緩和のため、市街化区域内にある建築物の屋上又は壁面の緑化を3m²以上行う場合、緑化工事費用の一部を助成しました。ただし、法令等により緑化率の定めがある場合は、その基準を超えた部分の緑化を対象としています。

神奈川区	4件
中区	2件
港南区	1件
港北区	2件
緑区	1件
都筑区	1件
栄区	1件
【計】	12件



【写真】
民間ビルの屋上緑化の事例
(港北区)



・家族や友人との憩いの場として活躍しています。節電効果も実感しています。

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる

■名木古木保存事業

樹齢が概ね 100 年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。

また、名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

区名	新規指定	維持管理に 対する助成	区名	新規指定	維持管理に 対する助成
鶴見区	2 本	7 本	港北区	1 本	2 本
神奈川区	1 本	3 本	緑区	2 本	3 本
西区	1 本	1 本	青葉区	—	5 本
中区	3 本	9 本	都筑区	—	9 本
港南区	—	3 本	戸塚区	—	1 本
旭区	—	5 本	栄区	—	6 本
磯子区	—	2 本	泉区	—	4 本
金沢区	—	9 本	【計】	10 本	69 本



【写真】
名木古木指定樹木の
事例（中区）



**樹木所有者
の声**・これからも助成事業を利用して「名木古木」を守っていきます。

■記念樹等生産配布事業

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に希望した横浜市民等に、苗木を無料で配布しました。また、みどりのまちづくりに自主的に取り組んでいる団体等への樹木配布も行いました。

<人生記念樹>

・申し込み対象となる記念

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20 歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50 年）、銀婚（25 年）、賀寿（還暦や古希など 7 種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築



【写真】苗木配布の様子
(保土ヶ谷区)

・配布実績

鶴見区	453 本	保土ヶ谷区	1,041 本	青葉区	1,439 本
神奈川区	479 本	旭区	951 本	都筑区	885 本
西区	686 本	磯子区	492 本	戸塚区	1,558 本
中区	255 本	金沢区	1,707 本	栄区	703 本
南区	370 本	港北区	605 本	泉区	874 本
港南区	1,750 本	緑区	873 本	瀬谷区	3,977 本
【計】 19,098 本					



市民の声・人生の節目にもらった苗木なので、大切に育てていきたいです。

37

公共施設緑化事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 公立の保育園や小・中学校の園庭や校庭の芝生化、地区センターなどの市民利用施設や道路・公園・河川等の緑化の拡充を行うことで、市街地景観の向上及び良好な市街地環境の形成を図ります。

平成 24 年度の実績

<年度目標>

公共施設の緑化	2.1ha (227 施設)	2.0ha
うち、 公立保育園の園庭芝生化 公立小学校の校庭芝生化	保育園 5園 小学校 8校 (計 0.3ha)	

■実施状況



【写真】公立保育園の園庭芝生化の事例（中区/錦保育園）



【写真】公共施設の緑化の事例（左：旭区/旭土木事務所、右：泉区/泉区総合庁舎）

38 公共施設緑化管理事業

◇:新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- 建築物系公共施設の植栽地を中心に、より質の高い維持管理を行うことで、市街地景観の向上及び良好な市街地環境の形成を図るために実施します。

平成 24 年度の実績

〈年度目標〉



公共施設の植栽地管理

309 施設、20.1ha

339 施設、31.6ha

3 事業・取組の実績－(2)－ウ 緑をつくる

■実施状況



【写真】中区/市庁舎



【写真】栄区/栄区役所



【写真】保土ヶ谷区/保土ヶ谷区総合庁舎



【写真】校庭・園庭芝生維持管理の支援（講習会の開催）



【写真】校庭・園庭芝生維持管理の支援（専門家による訪問指導）

39

いきいき街路樹事業

◎:拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- 街路樹は、快適な緑陰をつくり都市に潤いや憩いを与えるとともに、街並みの美観を向上させています。これら街路樹を良好に生育させ、市民に美しく豊かな緑を提供するとともに、歩行者や車両等の安全で円滑な通行を確保するため、せん定頻度を引き上げ、適正な維持管理を行います。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



街路樹の計画的なせん定

13,162 本 (118 路線)

10,000 本

街路樹の管理費が年々減少したため、適正なせん定頻度が保てず、1回のせん定で枝を極端に切り詰める「ぶつ切りせん定」により、樹形の乱れ、樹勢の衰退、街並み景観の悪化などが問題となりました。

いきいき街路樹事業では、駅前や公共施設周辺の道路、幹線道路などを中心に、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法を予め定め、計画的に実施することにより、都市美観の向上と街路樹の健全な育成を図ります。



せん定前



せん定後



【写真】シラカシのせん定 (瀬谷区)



市民の声

・木が美しくなると、景色が違って見えます。

40

民有地緑化の誘導等

・事業費のないもの

- 一定規模以上の敷地に建築を行う場合に緑化を義務付ける緑化地域制度をはじめ、諸制度を着実に運用し、民有地における緑化を進めます。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



緑化地域制度等推進中

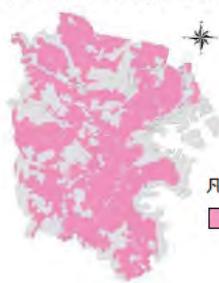
推進

3

<緑化地域制度>

「都市緑地法」に基づき、良好な都市環境形成のために、横浜市の住居系用途地域全域を緑化地域と定め、500m²以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の10%以上の緑化を義務付けています。

図 緑化地域の指定地域



凡例

■ 緑化地域

住居系用途地域全域※

- ・第1種低層住居専用地域
- ・第2種低層住居専用地域
- ・第1種中高層住居専用地域
- ・第2種中高層住居専用地域
- ・第1種住居地域
- ・第2種住居地域
- ・準住居地域

緑化率10%

敷地面積500m²から対象

<緑の環境をつくり育てる条例第9条協議>

「緑の環境をつくり育てる条例」に基づき、横浜市全域において、500m²以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の一定割合以上の緑化を行う協議を行っています。

<横浜市開発事業の調整等に関する条例>

「横浜市開発事業の調整等に関する条例」に基づき、開発事業を行う場合、敷地面積に一定の既存の樹木の保存または、緑化を行う協議を行っています。



【写真】緑化事例（西区）



【写真】緑化事例（鶴見区）



【図】建築物緑化認定ラベル

- ・基準以上の緑化を行っていただいた建築物に対して、横浜市の緑化認定証と認定ラベルを発行。

【参考】

- ・緑化地域制度に基づく適合証明 : 309 件 約 7.6ha
- ・緑の環境をつくり育てる条例に基づく緑化 : 132 件 約 7.8ha (工場等は除く)
- ・開発事業の調整等に関する条例に基づく緑化 : 198 件 約 5.8ha ※植樹本数から求めた換算値

41

**建築物緑化保全契約の締結
(建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減)**

・:事業費のないもの

- 面積 500 m²以上の建築物敷地で、法令や条例に基づき一定基準以上の緑化を行い、その緑化部分について横浜市と 10 年間保全する契約を締結した場合、固定資産税等の一部が軽減される制度です。民有地における緑化部分の保全と緑化誘導のため、契約の締結を進めます。

平成 24 年度の実績

〈年度目標〉



基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結

14 件 (6.9ha)

制度運用

平成 24 年度の実績

平成 24 年度は、14 件の保全契約を締結し、およそ 6.9ha の緑地が 10 年間保全されることになりました。

今年度の契約は、緑化率が 30% を超えるものが多く見られました。

固定資産税等が軽減されることだけでなく、個人の緑化が横浜市に高く評価されたと、申請者から喜びの声が届いています。



【写真】建築物緑化保全契約を締結した緑地の例
(集合住宅、旭区)

【表】平成 24 年度の契約実績

区名	件数
神奈川区	1 件
港南区	2 件
旭区	1 件
金沢区	2 件
港北区	2 件
緑区	2 件
都筑区	1 件
戸塚区	1 件
栄区	1 件
泉区	1 件
合計	14 件



【写真】建築物緑化保全契約を締結した緑地の例
(個人宅、港北区)

42 みどりアップ広報事業

◇:新規事業等

(横浜みどり税非充当)

- 市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）を推進するため、様々な媒体を活用し、計画や取組成果の周知・PRを進めます。
- また、「みどりアップ月間」を設定し、集中的な広報を実施します。
- 緑の保全・創造の取組を自ら行動する機運を醸成するため、「『みどりアップ』しています！宣言」の登録を実施します。

平成 24 年度の実績

<年度目標>



計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進

推進

■イベントなどによる広報

<イベント出展による PR 活動>

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア 2012（平成 24 年 4 月 13 日～4 月 15 日）
- ・よこはま南の森フェスタ（平成 24 年 6 月 30 日～7 月 1 日）
- ・メイドインつづきフェスタ（平成 24 年 6 月 30 日）
- ・環境科学研究所の施設公開（平成 24 年 8 月 4 日）
- ・子どもアドベンチャー 2012（平成 24 年 8 月 22 日～8 月 23 日）
- ・横浜カーフリーダー（平成 24 年 9 月 22 日）
- ・みどりアップ月間 2012 期間中の各種イベント（平成 24 年 10 月～11 月）
- ・金沢動物園開園感謝祭（平成 25 年 3 月 17 日）

<展示による PR 活動>

- ・グランモール公園内クロスパーティオの期間展示
(平成 24 年 6 月 18 日～6 月 27 日、11 月 15 日～11 月 21 日)
- ・市庁舎市民広間の期間展示（平成 24 年 6 月 1 日～6 月 15 日）
- ・市内全区役所に PR パネル及びのぼり旗の掲出（平成 24 年 10 月～）
- ・クロスパーティオ常設展示（平成 21 年 10 月 16 日～）



【写真】子どもアドベンチャー 2012 の様子



【写真】よこはま花と緑のスプリングフェア 2012 の様子



【写真】グランモール公園内クロスパーティオ展示の様子

■各種媒体を活用した広報

＜広報誌等への掲載＞

- ・広報よこはま（市版：平成24年6月号、9月号、鶴見・神奈川西・磯子区版：7月号、鶴見区版：8月号）
- ・季刊誌「みどり」
(平成24年4月号、7月号、10月号、平成25年1月号)
- ・かんきょう横浜
(平成24年5月号、7月号、11月号、平成25年3月号)
- ・よこはま農委だより（平成24年7月号、10月号）



【図】広報よこはま
(市版：9月号)

＜リーフレット・チラシ・報告書＞

- ・平成23年度成果報告概要リーフレット（148,000部作成）
- ・平成23年度事業報告書
- ・個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載
- ・法人市民税申告書送付時にチラシ同封



【図】平成23年度成果報告
概要リーフレット

＜メディアを活用した広報＞

- ・電光掲示板（市庁舎ほか、平成24年5月）
- ・ラジオでのPR（FM横浜番組放送：平成24年10月12日、10月29日～11月3日
FM横浜CM放送：平成24年10月20日～11月24日）
- ・交通広告
(京浜急行電鉄車内広告：平成24年10月1日～10月31日)
- ・市庁舎2階ベランダへの横断幕の掲出
(平成23年12月19日～)
- ・公用車等へのPR用ロゴシールの貼付掲出
(平成24年11月～)
- ・横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行
(月2回、1日と15日に発行)



【図】京浜急行電鉄車内広告
(窓上ポスター)

＜事業実施場所でのPR＞

- ・事業実施場所での現地表示



【写真】地域緑のまちづくり事
業での現地表示の様子

3 事業・取組の実績
(2) 事業・取組の実績－ウ 緑をつくる

■みどりアップ月間

<主旨>

横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）と横浜みどり税に対する市民・法人へのPRを推進するとともに、緑の保全・創造に対する市民協働の輪を広げながら、活動団体、土地所有者等を含めた市民共通理解の促進を図ることを目的として、みどりアップ月間を設置しました。

<平成24年度の概要>

【期間】 平成24年10月～11月

【テーマ】 「知って・楽しんで・遊ぶ みどりアップ」

【主な成果】・集中的な広報によるPRの強化

- ・みどりアップ月間のコアイベントの実施

～農と緑のふれあい祭り

ポスター掲示、各種パンフレット配布、クイズラリー、クラフト教室、

広報用ビデオの放映、「みどりアップ」しています！宣言の受付

- ・イベント相互間の連携による相乗効果の発揮

～よこはま食と農の祭典2012、よこはま環境行動フェスタ2012、みなとみらい農家朝市収穫祭等

<主なイベント実績>

日付	イベント名	内容	開催場所
10月7日(日)	森の恵み塾	木の昆虫キーホルダーをつくろう (参加者：98人)	神奈川区民まつり内
10月21日(日)	健康の森ウォーキング	みどりアップで新しくオープンした市民の森を歩こう！ (参加者：31人)	深谷市民の森ほか
11月3日 (土・祝)	農と緑のふれあい祭り	よこはま畜産まつり等 (参加者：約13,000人)	保土ヶ谷区 児童遊園地
	よこはま環境行動フェスタ2012	ステージイベント、体験型ワークショップ (参加者：約4,500人)	西区 みなとみらいクイーンズスクエア
11月4日(日)	森の恵み塾	木の昆虫キーホルダーをつくろう (参加者：100人)	西区民まつり内
11月17日(土)	よこはま食と農の祭典2012	Let's enjoy 地産地消 (参加者：約5,000人)	西区 みなとみらいクイーンズサークル
11月24日(土)	森の恵み塾	よこはま森の楽校 成果発表会 森の恵み (参加者：2,320人)	西区 みなとみらいクイーンズサークル
11月25日(日)	みなとみらい農家朝市収穫祭	野菜等をお買い上げ頂いた方 先着200名様に豚汁をプレゼント！ (参加者：約500人)	西区 高島中央公園



【写真】みなとみらい農家朝市収穫祭の様子



【写真】健康の森ウォーキングの様子



【写真】西区区民祭りでのクラフト教室の様子

■「みどりアップ」しています！宣言

＜主旨＞

150万本植樹行動を通じて広がった、市民や事業者の皆さまの緑に対する関心や愛着をさらに育むため、みどりアップにつながる取組を登録する制度「みどりアップ」しています！宣言の登録を平成22年10月に開始しました。

これは、一人ひとりがコツコツと取り組むことが大きなみどりアップにつながるという機運を醸成することを目的としています。

＜事業概要＞

- 【対象者】
 - ・横浜市内在住・在学・在勤の個人
 - ・横浜市内に事業所を持つ企業・団体、及び市内で活動している団体（学校含む）
 - ・横浜市内に樹林地・農地をお持ちの方

【登録期間】平成22年10月6日から平成26年3月31日まで

＜登録状況＞

平成22年10月から登録を開始し、平成25年3月末まで個人・団体をあわせて10,800件の登録をいただきました。登録者の取組状況については、ホームページでご紹介しています。



【図】ちらし（個人用）



【図】ちらし
(企業・団体用)



【図】ポスター



【図】ホームページ



【写真】横浜カーフリーダーでのPRの様子



【写真】よこはま環境行動フェスタ2012でのPRの様子

4 各区の実績



平成24年度の実績を、区ごとにまとめます。

なお、制度検討や、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは、各区の実績には含めません。

- | | |
|-----------|-------|
| (1) 鶴見区 | 4- 2 |
| (2) 神奈川区 | 4- 8 |
| (3) 西区 | 4-14 |
| (4) 中区 | 4-18 |
| (5) 南区 | 4-22 |
| (6) 港南区 | 4-26 |
| (7) 保土ヶ谷区 | 4-32 |
| (8) 旭区 | 4-38 |
| (9) 磯子区 | 4-46 |
| (10) 金沢区 | 4-50 |
| (11) 港北区 | 4-56 |
| (12) 緑区 | 4-64 |
| (13) 青葉区 | 4-72 |
| (14) 都筑区 | 4-78 |
| (15) 戸塚区 | 4-86 |
| (16) 柴区 | 4-94 |
| (17) 泉区 | 4-102 |
| (18) 濑谷区 | 4-110 |

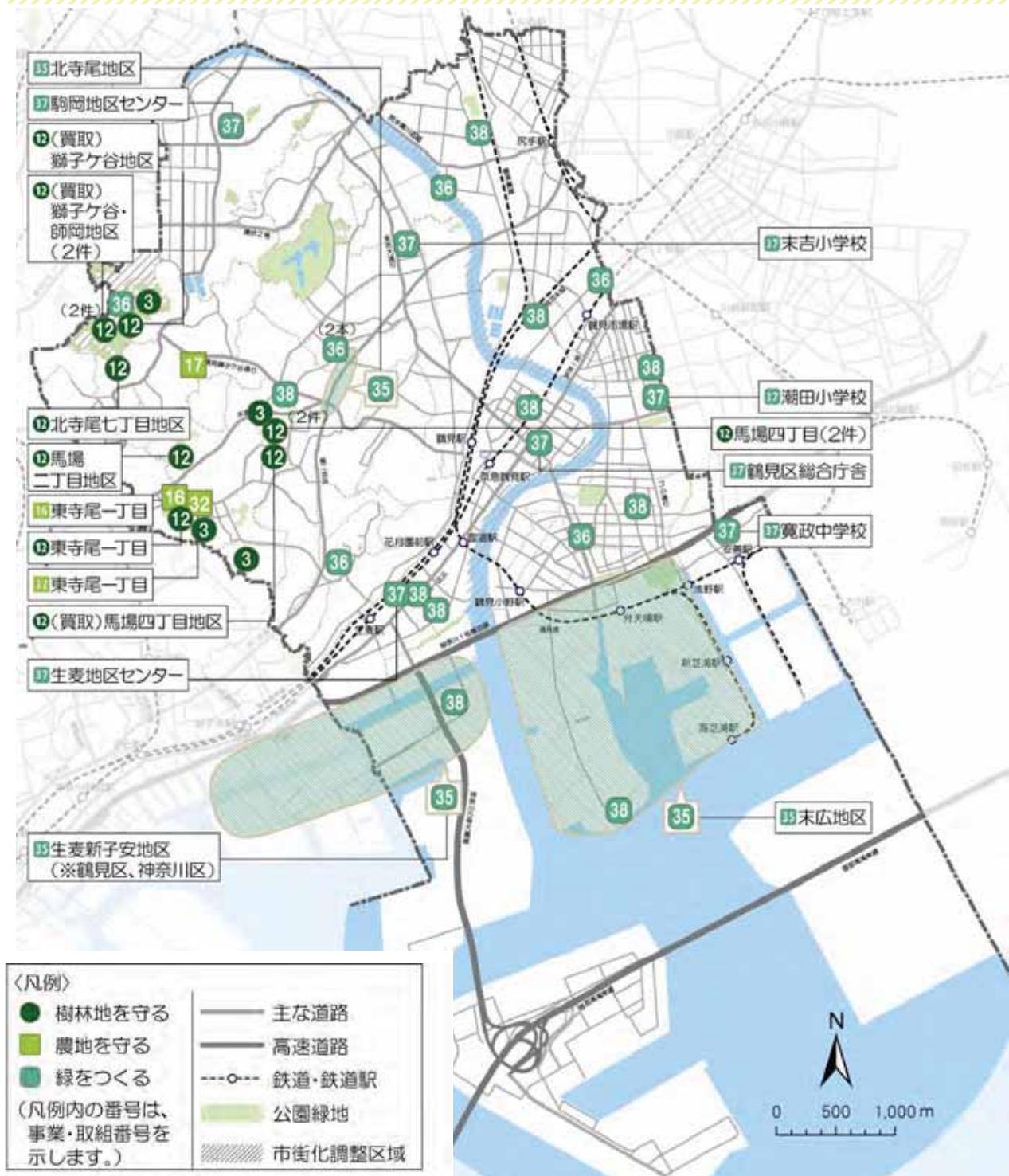


4 各区の実績
(1) 鶴見区

(1) 鶴見区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P4-3～P4-5 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-2 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

3 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所
[実施箇所] 獅子ヶ谷市民の森、東寺尾ふれあいの樹林
- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：2件
[実施箇所] 東寺尾三丁目、馬場町

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：1.6ha
[実施箇所] 北寺尾七丁目地区、馬場二丁目地区
- ・緑地保存地区：0.2ha
[実施箇所] 馬場四丁目（2件）
- ・寄附緑地等：0.04ha
[実施箇所] 東寺尾一丁目

■不測の事態による買取希望等への対応

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区
[実施箇所] 獅子ヶ谷・師岡地区（2件）、馬場四丁目地区
- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区
[実施箇所] 獅子ヶ谷地区

4 各区の実績
(1) 鶴見区

■農地を守る



<継続保有の促進>

16	農園付公園整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農園付公園の基本・実施設計：1箇所 		
17	特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 		

[実施箇所] 東寺尾一丁目

[実施箇所] 北寺尾五丁目

<確実な担保>

32	市民農園用地取得事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・用地の取得：1箇所 		

[実施箇所] 東寺尾一丁目

■緑をつくる



<緑化推進>

35	地域緑のまちづくり事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化計画策定事業</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画策定の取組 		
<ul style="list-style-type: none"> —平成24年度から新たに取組をはじめた地区：1地区 		
<p>[実施箇所] 北寺尾地区</p>		
<ul style="list-style-type: none"> —継続して取り組んでいる地区：2地区 		
<p>[実施箇所] 末広地区、生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）</p>		
<p>■地域緑化推進事業</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：2地区 		
<p>[実施箇所] 末広地区、生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）</p>		

36	民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■保育園・幼稚園芝生化助成事業		
・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園		
[実施箇所] えみ保育園		
■区民花壇事業		
・花壇整備等に対する助成：1箇所		
[実施箇所] 東寺尾東台		
■名木古木保存事業		
・名木古木の新規指定：2本		
[実施箇所] 上末吉二丁目、獅子ケ谷三丁目		
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本		
[実施箇所] 市場上町、仲通1丁目（6本）		
■記念樹等生産配布事業		
・人生記念樹等の配布：453本		
37	公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：6箇所		
[実施箇所] 生麦地区センター、末吉小学校、寛政中学校 ほか		
一うち公立小中学校の校庭芝生化：1校		
[実施箇所] 潮田小学校		
38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：10箇所		
[実施箇所] 寺尾地区センター、芦穂崎保育園、潮田保育園、生麦保育園、 新鶴見小学校、中央卸売市場食肉市場、鶴見工場 ほか		
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：9路線		

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業（獅子ヶ谷市民の森）

12

特別緑地保全地区指定等拡充事業
(北寺尾七丁目特別緑地保全地区)

■農地を守る



17



特定農業用施設保全事業（北寺尾五丁目）

32



市民農園用地取得事業（東寺尾一丁目）

■緑をつくる



35

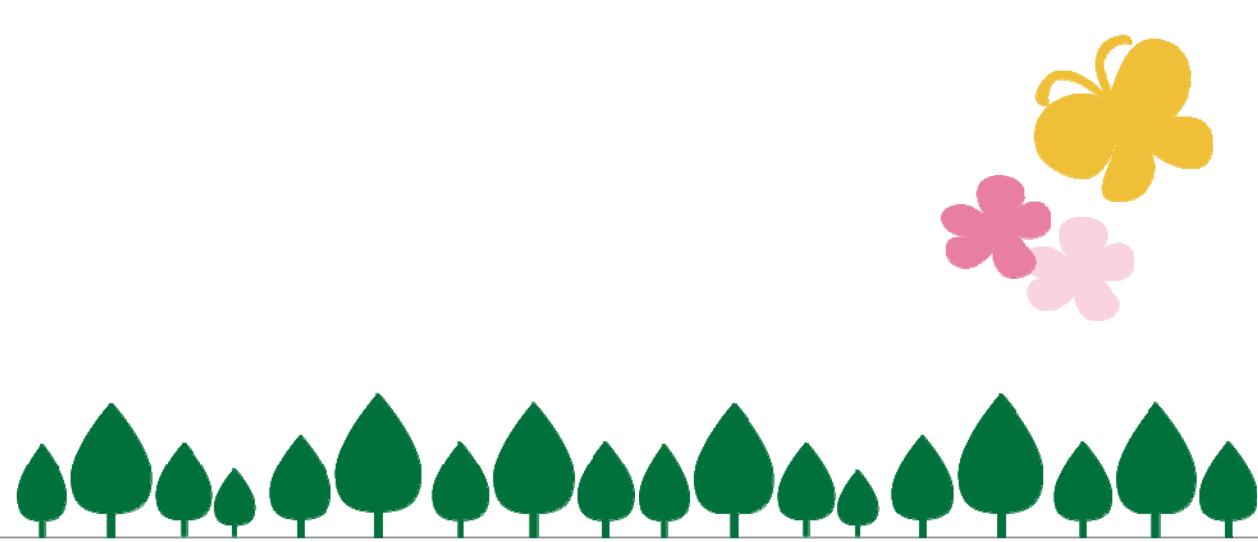


地域緑化推進事業（末広地区）

36



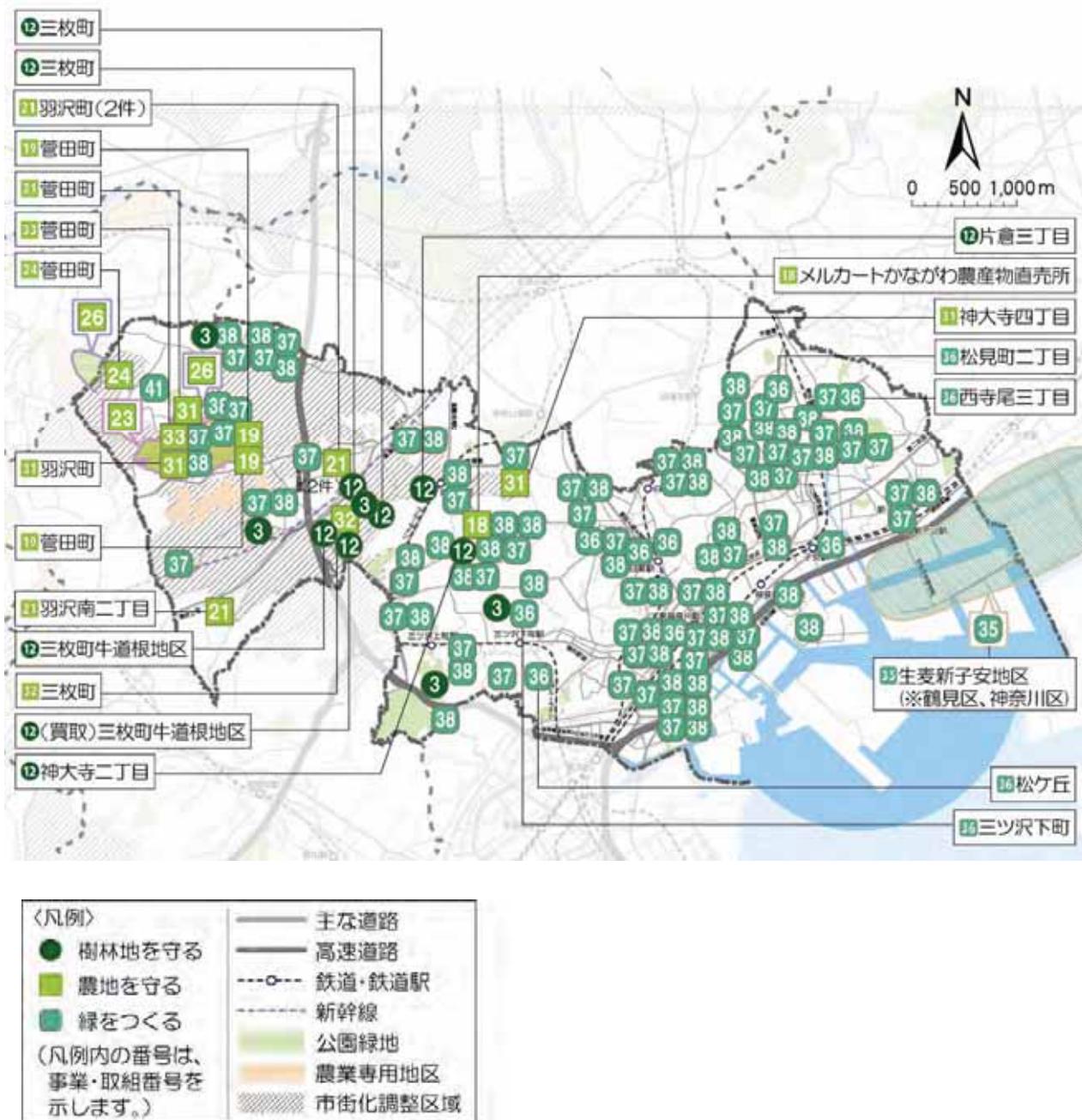
区民花壇事業（東寺尾東台）



(2) 神奈川区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-9～P4-12 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-8 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：1箇所
[実施箇所] 豊頤寺市民の森
- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：4件
[実施箇所] 三枚町、菅田町、羽沢町、三ツ沢下町

＜確実な担保＞

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：1.7ha
[実施箇所] 三枚町牛道根地区
- ・緑地保存地区：0.03ha
[実施箇所] 神大寺二丁目
- ・源流の森：1.0ha
[実施箇所] 片倉三丁目、三枚町
- ・寄附受納等：0.03ha
[実施箇所] 三枚町

■不測の事態による買取希望等への対応

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区
[実施箇所] 三枚町牛道根地区

4 各区の実績
(2) 神奈川区■農地を守る 

<農業振興>

18 共同直売所の設置支援事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・共同直売所の備品等に対する整備：1箇所	
[実施箇所] メルカートかながわ農産物直売所	
19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所	
[実施箇所] 菅田町 (2箇所)	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件	
[実施箇所] 羽沢町 (2件)、羽沢南二丁目 (1件)	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体	
[実施箇所] 神奈川農地整備組合	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：0.1ha	
[実施箇所] 菅田町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：2地区	
[実施箇所] 鴨居原農業専用地区 (※神奈川区、緑区)、菅田羽沢農業専用地区	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区	
[実施箇所] 神奈川農地整備組合	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.5ha	
[実施箇所] 神大寺四丁目、菅田町、羽沢町	

＜確実な担保＞

32 市民農園用地取得事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得：1箇所	
[実施箇所] 三枚町	
33 農地流動化促進事業	
・新規の農地貸借：0.3ha	
[実施箇所] 菅田町	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業	
・地域緑化計画策定の取組	
—平成21・22年度から継続して取り組んでいる地区：1地区	
[実施箇所] 生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）	
■地域緑化推進事業	
・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区	
[実施箇所] 生麦新子安地区（※鶴見区、神奈川区）	

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] グローバルキッズ白楽園</p>	
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋上・壁面緑化に対する助成：4件 <p>[実施箇所] 子安通、西神奈川一丁目、西神奈川二丁目、白幡西町</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：1本 <p>[実施箇所] 松ヶ丘</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 <p>[実施箇所] 西寺尾三丁目、三ツ沢下町、松見町二丁目</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：479本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：49箇所 <p>[実施箇所] 青木小学校、浦島小学校、白幡地区センター、神奈川公会堂 六角橋地域ケアプラザ、松見保育園、かなっくウォーク ほか</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：43箇所 <p>[実施箇所] 神奈川区総合庁舎、神奈川土木事務所、浦島小学校、神大寺保育園、 二谷小学校、うらしま荘、片倉消防出張所 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：3路線 	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 菅田町</p>	

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生管理事業（豊頃寺市民の森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(三枚町牛道根特別緑地保全地区)

■農地を守る



共同直売所の設置支援事業
(メルカートかながわ農産物直売所)

31



農地貸付促進事業（羽沢町）

■緑をつくる



屋上緑化等助成事業（子安通）

36



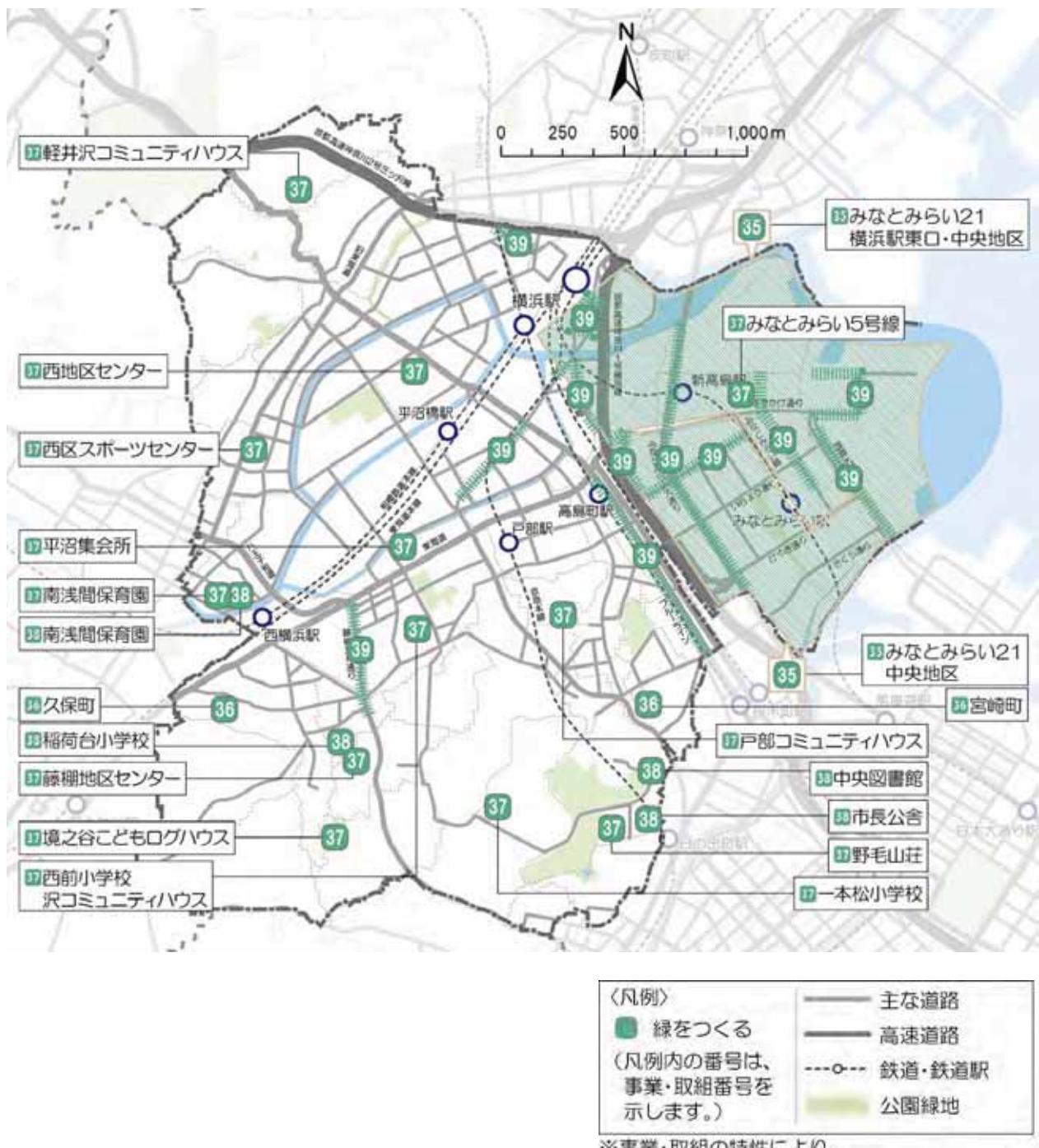
記念樹等生産配布事業（人生記念樹の配布）

4 各区の実績
(3) 西区

(3) 西区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P4-15～P4-16 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-14 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業	
・地域緑化計画策定の取組	
一平成24年度から新たに取組を始めた地区：1地区	
[実施箇所] みなとみらい21横浜駅東口・中央地区	
一平成21・22年度から継続して取り組んでいる地区：1地区	
[実施箇所] みなとみらい21中央地区	
■地域緑化推進事業	
・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区	
[実施箇所] みなとみらい21中央地区	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■名木古木保存事業	
・名木古木の新規指定：1本	
[実施箇所] 久保町	
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本	
[実施箇所] 宮崎町	
■記念樹等生産配布事業	
・人生記念樹等の配布：686本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：12箇所	
[実施箇所] 南浅間保育園、平沼集会所、一本松小学校、西スポーツセンター、 境之谷こどもログハウス、藤棚地区センター、野毛山荘 ほか	

38 公共施設緑化管理事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：4箇所	
[実施箇所] 市長公舎、稲荷台小学校、南浅間保育園、中央図書館	
39 いきいき街路樹事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：12路線	

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■緑をつくる



いきいき街路樹事業（施工前）



いきいき街路樹事業（施工後）

4 各区の実績
(4) 中区

(4) 中区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P4-19～P4-20 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-18 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：3箇所

[実施箇所] 加曽台緑地、三渓園緑地、本牧荒井緑地

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：3件

[実施箇所] 北方町、本郷町、本牧町

- ・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所

[実施箇所] 加曽台緑地

■緑をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■地域緑化計画策定事業

- ・地域緑化計画策定の取組

—平成21・22年度から継続して取り組んでいる地区：1地区

[実施箇所] みなとみらい21新港地区

■地域緑化推進事業

- ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：2地区

[実施箇所] 馬車道地区、山手地区

4 各区の実績
(4) 中区

<p>36 民有地緑化助成事業</p> <p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：2園 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] すいとぴー保育園、トイボックス本牧園</p> <p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋上・壁面緑化に対する助成：2件 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 噺町、鷺山</p> <p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：3本 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 山手町（3本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：9本 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 仲尾台、山手町、山元町5丁目（7本）</p> <p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：255本 	<p>◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)</p>
<p>37 公共施設緑化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：5箇所 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 市庁舎、本牧市民プール、桜木町駅前広場 ほか</p> <p>—うち公立保育園の園庭芝生化：1校</p> <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 錦保育園</p>	<p>◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p>
<p>38 公共施設緑化管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：14箇所 <p style="background-color: #ffffcc;">[実施箇所] 市庁舎、開港記念会館、野毛地区センター、みなと赤十字病院 中本牧コミュニティハウス、麦田清風荘、閻門小学校 ほか</p>	<p>◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p>
<p>39 いきいき街路樹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：11路線 	<p>◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)</p>

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業（本牧荒井緑地）

■緑をつくる



35



地域緑化推進事業（山手地区）

35



地域緑化推進事業（馬車道地区）

36



屋上緑化等助成事業（鷺山）

36

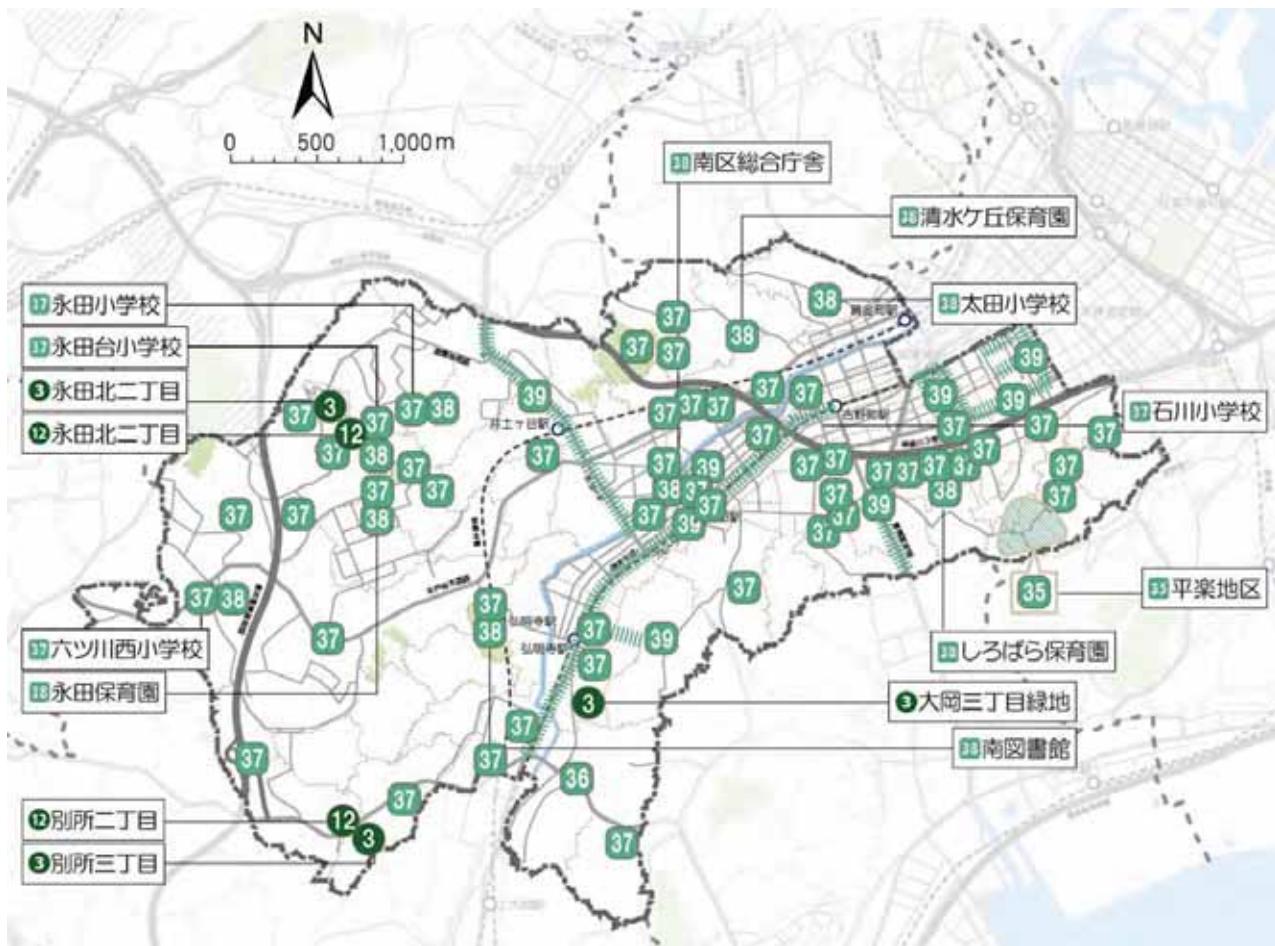


保育園・幼稚園芝生化助成事業
(すいとぴー保育園)

(5) 南区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-23～P4-24 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉	
●	樹林地を守る
■	縁をつくる
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	
—	主な道路
—	高速道路
---○---	鉄道・鉄道駅
■	公園緑地
■	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-22 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：1箇所 [実施箇所] 大岡三丁目緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：2件 [実施箇所] 永田北二丁目、別所三丁目	

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等 ・緑地保存地区：0.4ha [実施箇所] 永田北二丁目、別所二丁目	

■縁をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業 ・地域緑化計画策定の取組 一平成23年度から継続して取り組んでいる地区：1地区 [実施箇所] 平楽地区	
■地域緑化推進事業 ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 [実施箇所] 平楽地区	

4 各区の実績
(5) 南区

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] 大岡おひさま保育園</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：370本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：54箇所 <p>[実施箇所] 南区総合庁舎、浦舟地域ケアプラザ、中村地区センター、永田中学校 中居公園 しろばら保育園 日枝小学校 南小学校 ほか</p> <p>—うち公立小中学校の校庭芝生化：4校</p> <p>[実施箇所] 六ツ川西小学校、永田台小学校、永田小学校、石川小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：9箇所 <p>[実施箇所] 南区総合庁舎、南図書館、清水ヶ丘保育園、永田保育園 ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：8路線 	

平成 24 年度事業・取組実施写真

- ・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業（大岡三丁目緑地）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(緑地保存地区)

■緑をつくる



36



保育園・幼稚園芝生化助成事業
(大岡おひさま保育園)

37

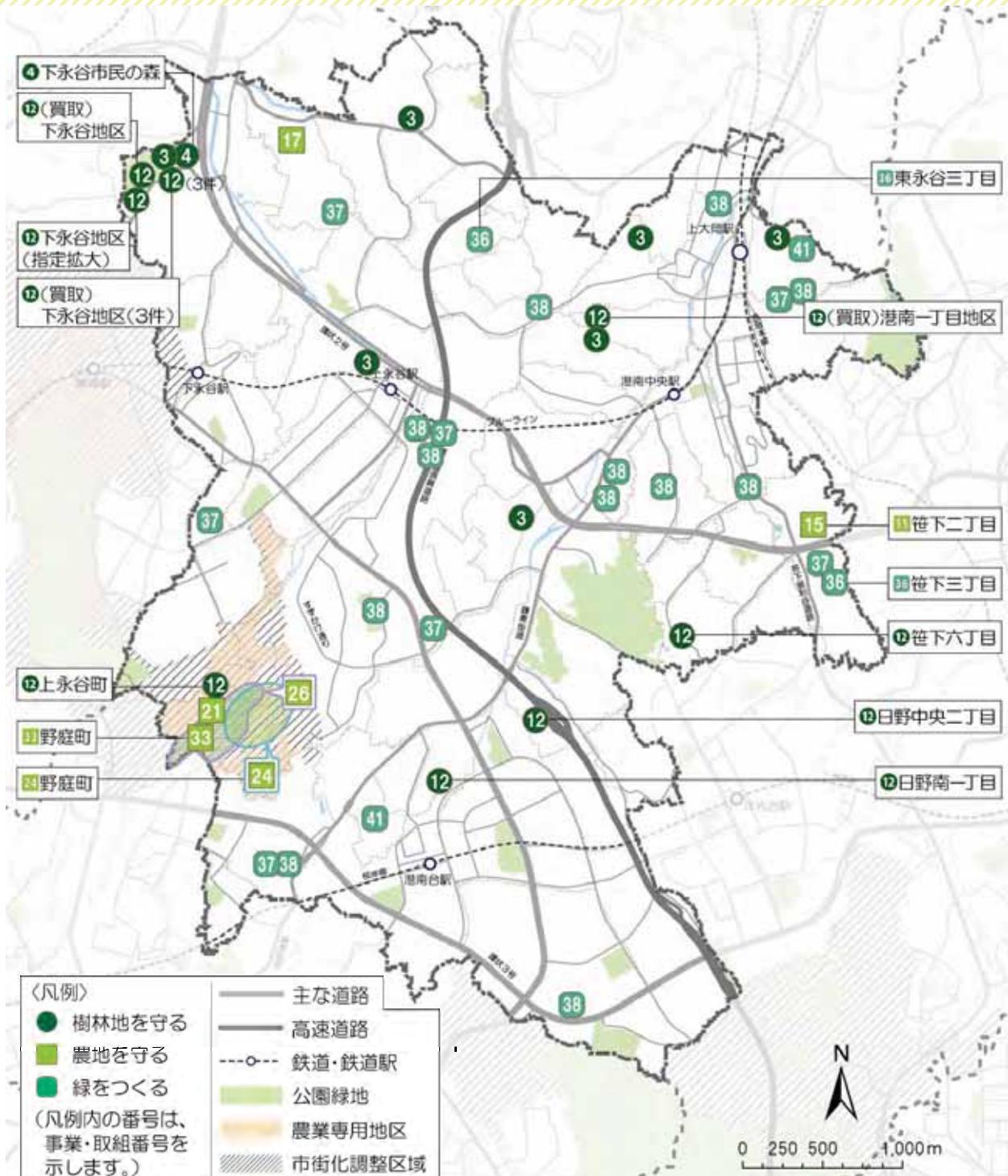


公共施設緑化事業（南図書館）

(6) 港南区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-27～P4-29 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-26 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：1箇所 [実施箇所] 下永谷市民の森	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：6件 [実施箇所] 大久保二丁目、上大岡東一丁目、上永谷五丁目、港南二丁目、 芹が谷二丁目、日野四丁目	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：1箇所 [実施箇所] 下永谷市民の森	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：0.01ha [実施箇所] 下永谷地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：1.8ha [実施箇所] 笹下六丁目、日野中央二丁目、日野南一丁目	
・源流の森：1.4ha [実施箇所] 上永谷町	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区 [実施箇所] 下永谷地区、港南一丁目地区	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区 [実施箇所] 下永谷地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件	

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：1件	

<農地保全>

24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：0.6ha	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.6ha	

■緑をつくる



<緑化推進>

36	民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■屋上緑化等助成事業		
・屋上・壁面緑化に対する助成：1件		
[実施箇所] 東永谷三丁目		
■名木古木保存事業		
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本		
[実施箇所] 笹下三丁目 (3本)		
■記念樹等生産配布事業		
・人生記念樹等の配布：1,750本		
37	公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：7箇所		
[実施箇所] 日下小学校、下野庭スポーツ会館、日野南コミュニティハウス 野庭すずかけコミュニティハウス ほか		
38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：12箇所		
[実施箇所] 港南図書館、桜岡小学校、笹下川河川敷、日野南コミュニティハウス、 野庭地区センター、下野庭スポーツ会館、港南プール ほか		
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：3路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件		
[実施箇所] 日野南六丁目、上大岡東一丁目		

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（下永谷市民の森）

特別緑地保全地区指定等拡充事業
(緑地保存地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業（芹が谷五丁目）



水田保全契約奨励事業（野庭町）

■緑をつくる



屋上緑化等助成事業（東永谷三丁目）



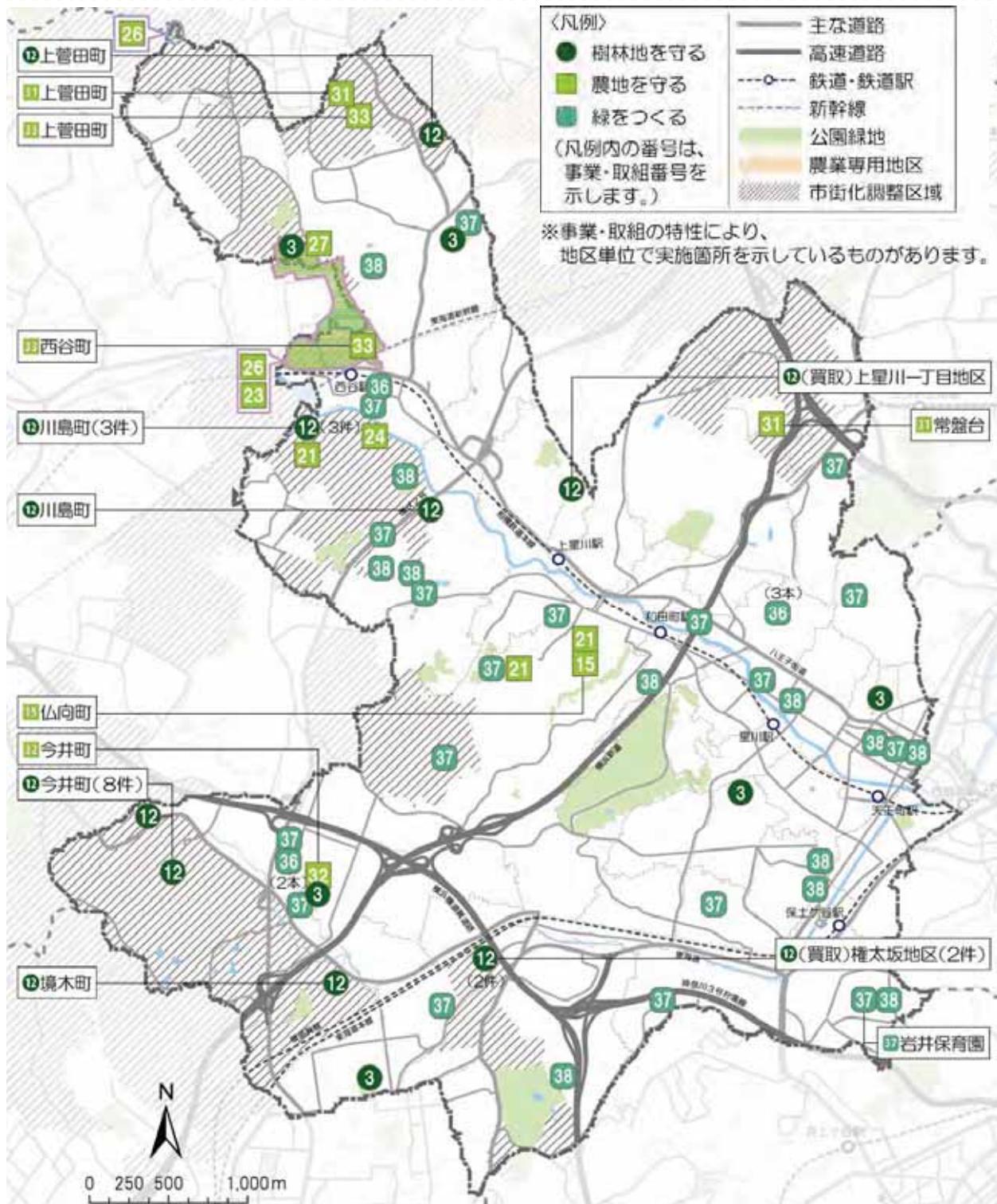
建築物緑化保全契約の締結（上大岡東一丁目）



(7) 保土ヶ谷区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-33～P4-36 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-32 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：3箇所
[実施箇所] 境木ふれあいの樹林、桜ヶ丘緑地、宮田緑地
- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：3件
[実施箇所] 新井町、今井町、上菅田町
- ・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所
[実施箇所] 境木ふれあいの樹林

＜確実な担保＞

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・源流の森：5.5ha
[実施箇所] 今井町（8件）、上菅田町、川島町（3件）、境木町
- ・寄附受納等：0.2ha
[実施箇所] 川島町

■不測の事態による買取希望等への対応

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区
[実施箇所] 権太坂地区、上星川一丁目地区

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・ 生産緑地の追加指定：1件 [実施箇所] 仏向町	

<農業振興>

21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件 [実施箇所] 川島町、仏向町（2件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 地域の農地管理を行う団体への支援：1団体 [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 水田保全承認面積：0.2ha [実施箇所] 川島町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 不法投棄が多い農地での夜間パトロール：2地区 [実施箇所] 西谷農業専用地区（※保土ヶ谷区、旭区）、上菅田町（※保土ヶ谷区、旭区、緑区）	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 農薬飛散防止ネットの設置：1件 [実施箇所] 新井町	

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地 : 0.4ha [実施箇所] 上菅田町、常盤台	

＜確実な担保＞

32 市民農園用地取得事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得 : 1箇所 [実施箇所] 今井町	
33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借 : 0.3ha [実施箇所] 上菅田町、西谷町	

4 各区の実績

(7) 保土ヶ谷区

■緑をつくる



<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
	<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] えぶちにしや園</p>
37 公共施設緑化事業	<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：1,041本
	<p>◆：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：18箇所 <p>[実施箇所] 保土ヶ谷区総合庁舎、霞台公園、西谷浄水場、仏向小川アメニティ 川島緑地、坂本小学校、岩井保育園、市民病院 ほか</p> <p>うち公立保育園の園庭芝生化：1園</p> <p>[実施箇所] 岩井保育園</p>
38 公共施設緑化管理事業	<p>◆：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：12箇所 <p>[実施箇所] 保土ヶ谷区総合庁舎、川島保育園、上菅田小学校、西谷浄水場、 岩間町子供の遊び場、特別支援教育総合センター ほか</p>
	<p>◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)</p> <ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：8路線

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業（宮田緑地）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(寄附緑地)

■農地を守る



23



集団的農地の維持管理奨励事業
(西谷農業専用地区協議会)

24



水田保全契約奨励事業（川島町）

■緑をつくる



36



保育園・幼稚園芝生化助成事業
(えぶちにしや園)

39

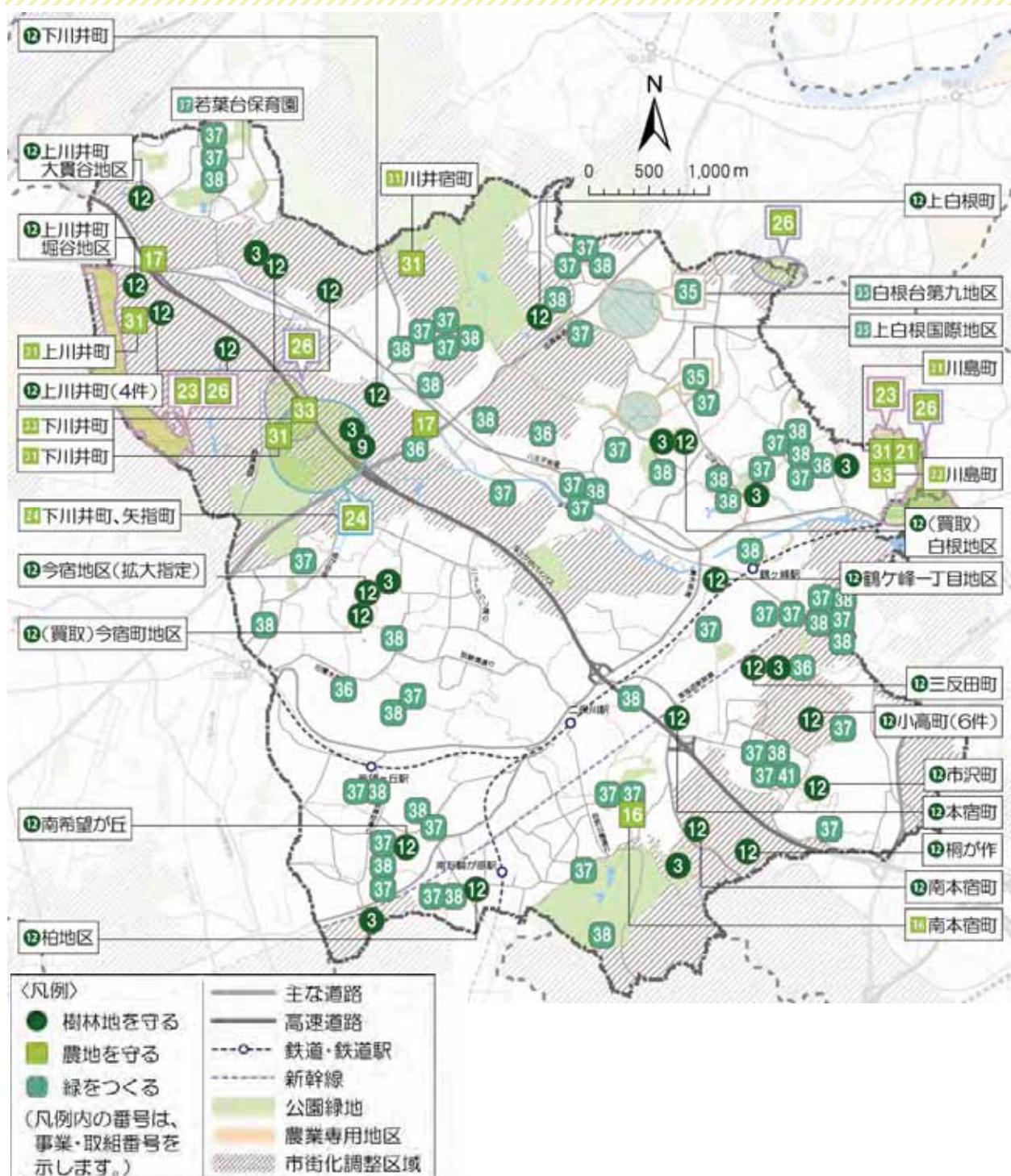


いきいき街路樹事業（環状2号線）

(8) 旭区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P4-39～P4-43 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-38 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：3箇所

[実施箇所] 南本宿市民の森、白根ふれあいの樹林、今宿第二緑地

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：6件

[実施箇所] 上川井町、川島町、三反田町、下川井町、白根三丁目、善部町

- ・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所

[実施箇所] 南本宿市民の森

＜利活用促進＞

⑨ 間伐材資源循環事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回

[実施箇所] 川井特別緑地保全地区

4 各区の実績
(8) 旭区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■ 緑地保全制度による新規指定等	
・ 特別緑地保全地区：2.5ha [実施箇所] 上川井町大貫谷地区、上川井町堀谷地区、鶴ヶ峰一丁目地区	
・ 市民の森：2.0ha [実施箇所] 今宿地区（拡大指定）、柏地区	
・ 緑地保存地区：0.09ha [実施箇所] 市沢町、本宿町	
・ 源流の森：6.1ha [実施箇所] 小高町（6件）、上川井町（4件）、桐が作、三反田町、下川井町、南本宿町	
・ 寄附受納等：0.4ha [実施箇所] 上白根町、南希望が丘	
■ 不測の事態による買取希望等への対応	
・ 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区 [実施箇所] 今宿町地区	
・ 市民の森、ふれあいの樹林等：1地区 [実施箇所] 白根地区	

■ 農地を守る



<継続保有の促進>

16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 農園付公園の実施設計、施設整備：1箇所 [実施箇所] 南本宿町	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] 上川井町（2件）、下川井町	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：2団体 <p>[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）、 上川井農業専用地区協議会</p>	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：0.9ha <p>[実施箇所] 下川井町、矢指町</p>	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：3地区 <p>[実施箇所] 下川井町、白根町、西谷農業専用地区（※保土ヶ谷区、旭区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：2地区 <p>[実施箇所] 上川井農業専用地区協議会、 西谷農業専用地区協議会（※保土ヶ谷区、旭区）</p>	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地：2.0ha <p>[実施箇所] 上川井町、川井宿町、川島町、下川井町</p>	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借：0.8ha <p>[実施箇所] 川島町、下川井町</p>	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
	■地域緑化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：2地区 <p>[実施箇所] 上白根国際地区、白根台第九地区</p>
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
	■区民花壇事業 <ul style="list-style-type: none"> ・花壇整備等に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 東希望が丘</p>
■名木古木保存事業	<ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：5本 <p>[実施箇所] 三反田町（2本）、今宿西町（2本）、下川井町</p>
	■記念樹等生産配布事業 <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：951本
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：35箇所 <p>[実施箇所] 鶴ヶ峰地域ケアプラザ、旭スポーツセンター、不動丸小学校、善部小学校、旭北中学校、西川島保育園、柏保育園、旭プール ほか</p> <p>—うち公立保育園の園庭芝生化：1園</p> <p>[実施箇所] 若葉台保育園</p>
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：28箇所 <p>[実施箇所] ひかりが丘地域ケアプラザ、市沢地区センター、本村スポーツ会館</p> <p>上白根大池公園こどもログハウス 境友子どもの遊び場、中尾保育園、旭工場 鶴ヶ峰沈殿池 ほか</p>

39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：5路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件		
[実施箇所] 市沢町		

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（追分市民の森）

特別緑地保全地区指定等拡充事業
(上川井町堀谷特別緑地保全地区)

■農地を守る



農園付公園整備事業（南本宿町）



特定農業用施設保全事業（下川井町）

集団的農地の維持管理奨励事業
(上川井農業専用地区協議会)

水田保全契約奨励事業（矢指町）

■緑をつくる



地域緑化推進事業（上白根国際地区）



建築物緑化保全契約の締結（市沢町）

(9) 磯子区

平成 24 年度事業
取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組の実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-47～P4-48 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-46 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：7箇所

[実施箇所] 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、
杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：5件

[実施箇所] 磯子四丁目、磯子七丁目、上町、栗木三丁目、氷取沢町

＜確実な担保＞

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・市民の森：0.04ha

[実施箇所] 峰地区（拡大指定）

- ・緑地保存地区：0.07ha

[実施箇所] 森二丁目

- ・源流の森：5.5ha

[実施箇所] 氷取沢町（4件）、峰町（2件）

■不測の事態による買取希望等への対応

- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] 峰地区

■農地を守る 

<農地保全>

26 不法投棄対策事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区

[実施箇所] 氷取沢農業専用地区

- ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区

[実施箇所] 氷取沢畠地かんがい施設利用組合

■緑をつくる 

<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■保育園・幼稚園芝生化助成事業

- ・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園

[実施箇所] 屏風ヶ浦はるかぜ保育園

■名木古木保存事業

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本

[実施箇所] 原町（2本）

■記念樹等生産配布事業

- ・人生記念樹等の配布：492本

37 公共施設緑化事業

◇：新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- ・公共施設の緑化：10箇所

[実施箇所] 上笹下地域ケアプラザ、磯子地域ケアプラザ、磯子アベニュー、
根岸小学校、洋光台第二中学校、ほか

38 公共施設緑化管理事業

◇：新規事業等
(横浜みどり税非充当)

- ・公共施設の植栽地管理：12箇所

[実施箇所] 磯子区総合庁舎、上中里地区センター、滝頭コミュニティハウス
杉田保育園、根岸中学校、はまぎんこども宇宙科学館 ほか

39 いきいき街路樹事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・街路樹の計画的なせん定：3路線

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業（杉田坪呑緑地）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(源流の森保存地区)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(源流の森保存地区)

■緑をつくる



37



公共施設緑化事業（磯子アベニュー）

36

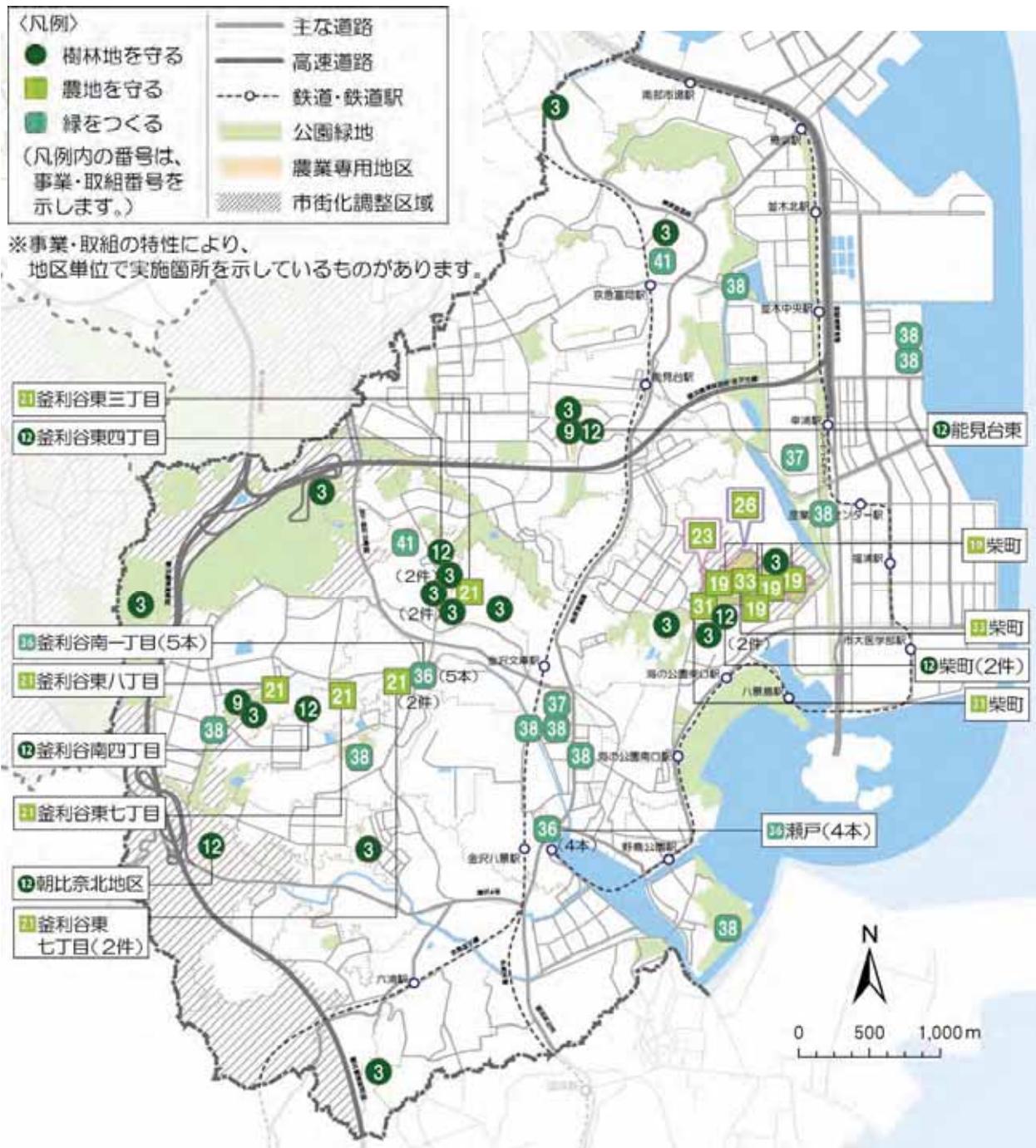


保育園・幼稚園芝生化助成事業
(屏風ヶ浦はるかぜ保育園)

(10) 金沢区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-51～P4-53 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-50 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：5箇所	
[実施箇所] 金沢市民の森、釜利谷市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、六浦緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：12件	
[実施箇所] 釜利谷東四丁目（4件）、釜利谷東三丁目（2件）、柴町（2件）、富岡東一丁目、富岡東五丁目、能見台東、六浦南四丁目、	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	
[実施箇所] 六浦緑地	

<利活用促進>

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：7回	

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：10.8ha	

　　[実施箇所] 朝比奈北地区

・緑地保存地区：1.1ha

　　[実施箇所] 釜利谷東四丁目、釜利谷南四丁目、柴町（2件）、能見台東

■農地を守る



<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：11箇所	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：4件	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.1ha	

■緑をつくる 

<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■名木古木保存事業 <ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：9本 <p>[実施箇所] 瀬戸（4本）、釜利谷南一丁目（5本）</p>	
■記念樹等生産配布事業 <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：1,707本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：2箇所 <p>[実施箇所] 並木第四小学校、八景小学校</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：10箇所 <p>[実施箇所] 金沢区総合庁舎、八景小学校、釜利谷地域ケアプラザ、金沢工場、富岡東地域ケアプラザ、野島青少年研修センター ほか</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：7路線 <p>41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 <p>[実施箇所] 釜利谷東四丁目、富岡東五丁目</p>	

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（六浦緑地）



特別緑地保全地区指定等拡充事業
((仮称) 朝比奈北市民の森)

■農地を守る



集団的農地の維持管理奨励事業
(柴農業機械利用組合)



農地貸付促進事業（柴町）

■緑をつくる



記念樹等生産配布事業（人生記念樹の配布）



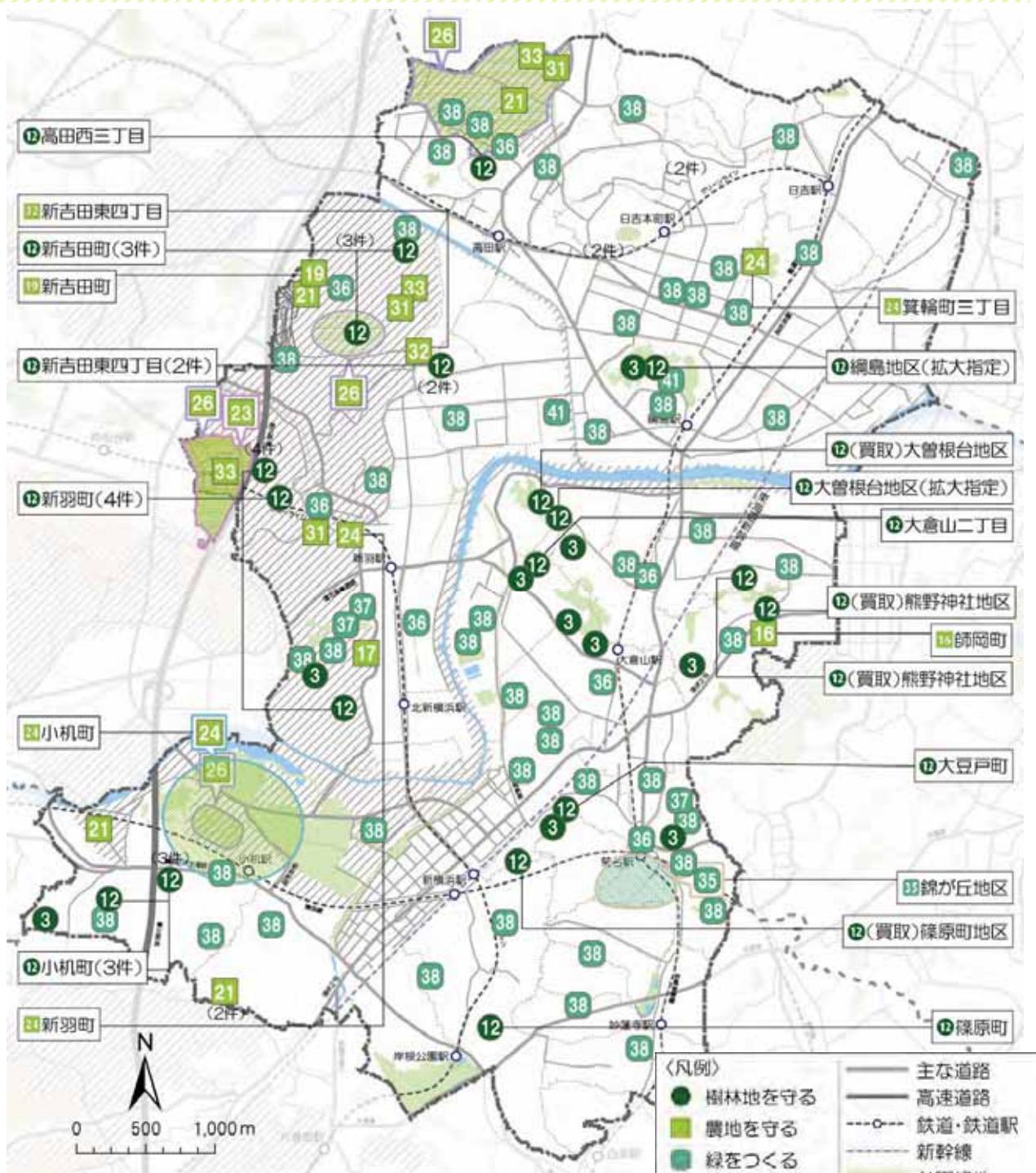
建築物緑化保全契約の締結（個人宅）



(11) 港北区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-57～P4-61 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-56 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所	[実施箇所] 熊野神社市民の森、棒田谷緑地、大豆戸緑地、大倉山特別緑地保全地区
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：4件	[実施箇所] 大曾根台、菊名五丁目、小机町、新羽町
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：3箇所	[実施箇所] 熊野神社市民の森、綱島市民の森、太尾緑地

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：0.4ha [実施箇所] 大曾根台地区（拡大指定）	
・市民の森：0.1ha [実施箇所] 綱島地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：1.8ha [実施箇所] 小机町（3件）、篠原町、高田西三丁目、大豆戸町	
・源流の森：1.8ha [実施箇所] 新吉田町（3件）、新羽町（4件）	
・寄附緑地等：0.8ha [実施箇所] 大倉山二丁目、新吉田東四丁目（2件）	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3 地区 [実施箇所] 大曾根台地区、熊野神社地区、篠原町地区	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区 [実施箇所] 熊野神社地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

16 農園付公園整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農園付公園の基本・実施設計：1箇所 [実施箇所] 師岡町	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 新羽町	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 収穫体験農園の整備に対する助成 : 1箇所	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成 : 5件	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 地域の農地管理を行う団体への支援 : 1団体	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 水田保全承認面積 : 1.1ha	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 不法投棄が多い農地での夜間パトロール : 3地区	
・ 地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援 : 3地区	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地 : 1.0ha	

<確実な担保>

32 市民農園用地取得事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・用地の取得：1箇所	
33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.7ha	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■地域緑化計画策定事業	
・地域緑化計画策定の取組	
一平成21・22年度から継続して取り組んでいる地区：1地区	
[実施箇所] 錦が丘地区	
■地域緑化推進事業	
・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区	
[実施箇所] 錦が丘地区	

36	民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 <p>[実施箇所] おおくらやまえきまえのぞみ保育園</p>		
<p>■区民花壇事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 花壇整備等に対する助成：1箇所 <p>[実施箇所] 菊名六丁目</p>		
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋上・壁面緑化に対する助成：2件 <p>[実施箇所] 新羽町、大曾根一丁目</p>		
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：1本 <p>[実施箇所] 高田町</p> <ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 <p>[実施箇所] 新羽町、新吉田町</p>		
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹等の配布：605本 		
38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理：47箇所 <p>[実施箇所] 大豆戸地域ケアプラザ、菊名コミュニティハウス、篠原地区センター 港北スポーツセンター、横浜ラポール、樽町中学校、下田小学校、 箕輪保育園、南日吉保育園 ほか</p>		
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的なせん定：6路線 		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	◇：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 <p>[実施箇所] 綱島台、綱島上町</p>		

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（熊野神社市民の森）

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(大曾根台地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業（新羽町）

23



集団的農地の維持管理奨励事業
(新羽大熊農業専用地区協議会)

24



水田保全契約奨励事業（箕輪町三丁目）

31



農地貸付促進事業（新羽町）

■緑をつくる 



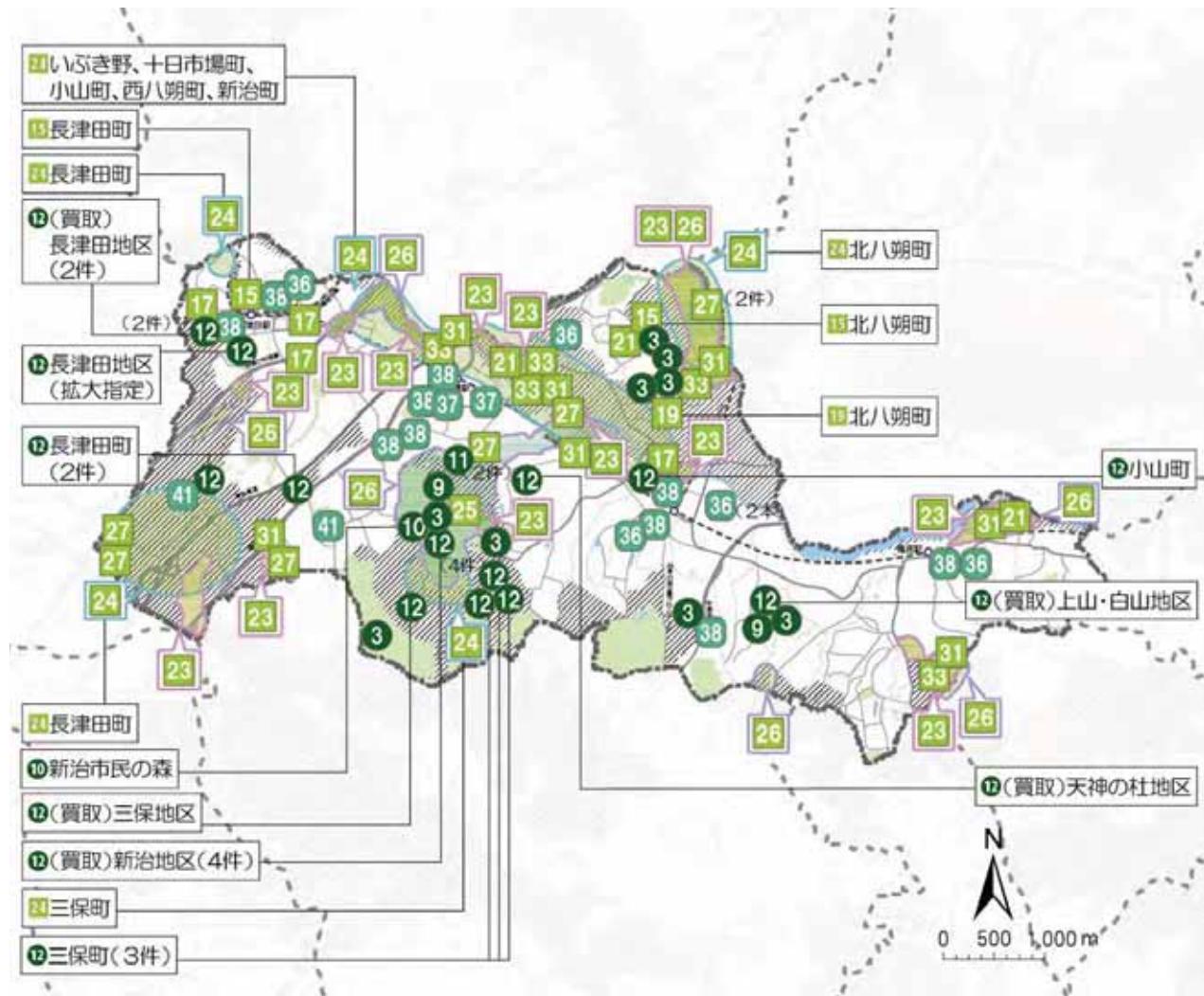
屋上緑化等助成事業（新羽町）



区民花壇事業（東横線菊名駅東口）

(12) 緑区**平成 24 年度事業・取組実施箇所図**

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-65～P4-69 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-64 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



<維持管理推進>

③ 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：3箇所	[実施箇所] 新治市民の森、三保市民の森、上山・白山特別緑地保全地区
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：6件	[実施箇所] 北八朔町（4件）、寺山町、三保町
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	[実施箇所] 新治市民の森

<利活用促進>

⑨ 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：4回	[実施箇所] 新治市民の森、上山ふれあいの樹林
⑩ 愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・森づくり団体の活動拠点の整備：1箇所	[実施箇所] 新治市民の森
⑪ ウエルカムセンター整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ウェルカムセンターの展示設置等：1箇所	[実施箇所] 新治里山公園

4 各区の実績
(12) 緑区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：0.1ha [実施箇所] 長津田地区（拡大指定）	
・源流の森：1.9ha [実施箇所] 小山町、長津田町（2件）、三保町（3件）	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区 [実施箇所] 上山・白山地区、三保地区、天神の杜地区	
・市民の森、ふれあいの樹林等：2地区 [実施箇所] 長津田地区、新治地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：2件 [実施箇所] 北八朔町、長津田町	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：5件 [実施箇所] いぶき野（2件）、小山町、長津田町、長津田五丁目	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：1箇所 [実施箇所] 北八朔町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：3件 [実施箇所] 北八朔町、十日市場町、東本郷町	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農地管理を行う団体への支援：12団体 <p>[実施箇所] 鴨居東本郷農業専用地区協議会、横浜市緑区鴨居原土地改良区、 小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、新林水利組合、 十日市場水利組合、長津田台農業専用地区協議会、 長津田後谷戸耕作組合、御嶽堂水利組合、新治町水利組合、 向原地区畠地かんがい組合、柳町水利組合</p>	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・水田保全承認面積：34.6ha <p>[実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、 西八朔町、三保町</p>	
25 かんがい施設整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・かんがい施設の整備：1地区 <p>[実施箇所] 向原地区畠地かんがい組合</p>	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：6地区 <p>[実施箇所] いぶき野、鴨居原農業専用地区（※神奈川区、緑区）、 鴨居東本郷農業専用地区、北八朔農業専用地区、 長津田町、白山四丁目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：3地区 <p>[実施箇所] 鴨居東本郷農業専用地区協議会、北八朔農業専用地区協議会、 新治恵みの里準備会</p>	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・農薬飛散防止ネットの設置：4件 <p>[実施箇所] 北八朔町（2件）、小山町、新治町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧草による環境対策等：3地区 <p>[実施箇所] 長津田町（3地区）</p>	

4 各区の実績
(12) 緑区

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地 : 1.5ha <p>[実施箇所] 鴨居町、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、東本郷町</p>	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借 : 0.7ha <p>[実施箇所] 鴨居町、北八朔町、小山町、十日市場町、西八朔町</p>	

■緑をつくる



<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成 : 1件 <p>[実施箇所] 長津田二丁目</p>	
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木の新規指定 : 2本 <p>[実施箇所] 鴨居二丁目 (2本)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成 : 3本 <p>[実施箇所] 西八朔町、中山町、台村町</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布 : 873本 	
37 公共施設緑化事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化 : 2箇所 <p>[実施箇所] 十日市場地区センター、緑図書館</p>	

38	公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：10箇所		
	[実施箇所] 緑区総合庁舎、長津田地区センター、鴨居保育園、緑テニスガーデン、長坂谷旧処分地、緑スポーツセンター、緑土木事務所 ほか	
39	いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：8路線		
41	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件		
[実施箇所] 長津田町、霧が丘五丁目		

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業（新治市民の森）

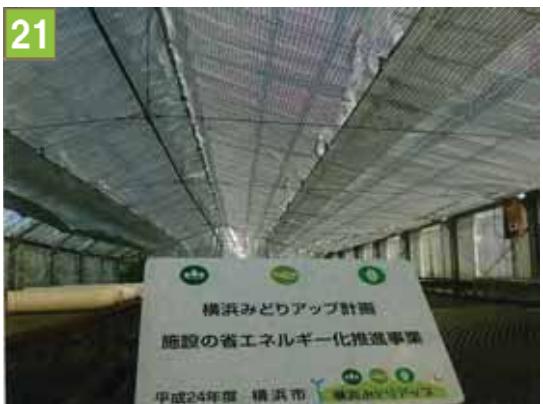


愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業（新治市民の森）



特別緑地保全地区指定等拡充事業（源流の森保存地区）

■農地を守る



施設の省エネルギー化推進事業（十日市場町）



集団的農地の維持管理奨励事業（御嶽堂水利組合）



かんがい施設整備事業（新治町）



環境配慮型施設整備事業（長津田町）

■緑をつくる



屋上緑化等助成事業（長津田二丁目）

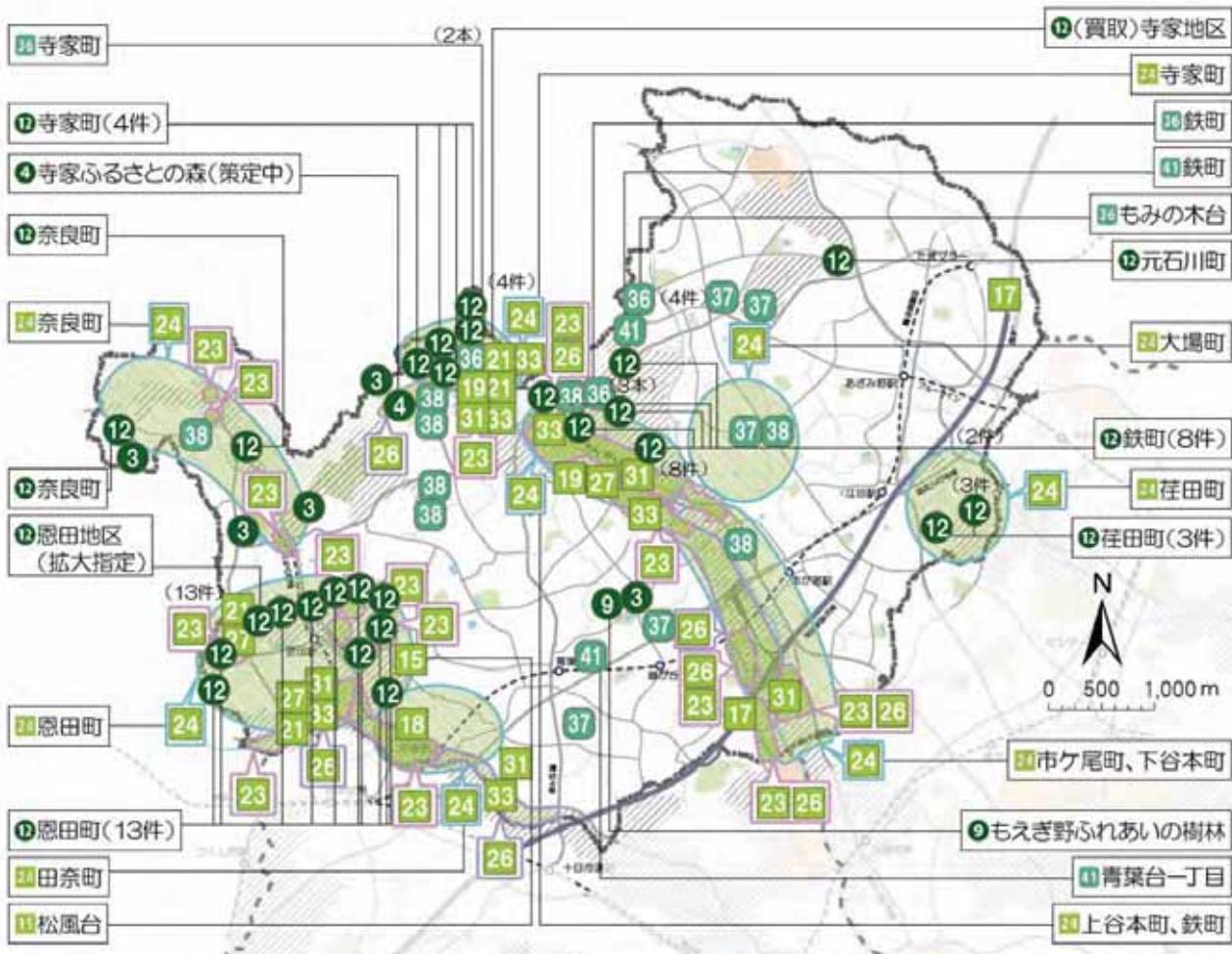


建築物緑化保全契約の締結（霧が丘五丁目）

(13) 青葉区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-73~P4-76 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉	
● 樹林地を守る	主な道路
■ 農地を守る	高速道路
■ 緑をつくる	---○--- 鉄道・鉄道駅
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	公園緑地
	農業専用地区
	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-72 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：2箇所	[実施箇所] 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：3件	[実施箇所] 奈良四丁目、奈良町（2件）
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	[実施箇所] 寺家ふるさとの森
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：1箇所	[実施箇所] 寺家ふるさとの森（策定中）

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回	[実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：2.7ha [実施箇所] 恩田地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：0.1ha [実施箇所] 奈良町	
・源流の森：18.5ha [実施箇所] 荏田町（3件）、恩田町（13件）、鉄町（8件）、寺家町（4件）、 奈良町、元石川町	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区 [実施箇所] 寺家地区	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件 [実施箇所] 松風台（指定基準緩和による指定）	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 新石川四丁目、千草台	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：2箇所 [実施箇所] 上谷本町、寺家町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：4件 [実施箇所] 恩田町（2件）、寺家町（2件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：14団体	
[実施箇所] 恩田水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、上谷本地区農用地利用改善組合、鴨志田町上耕地水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ヶ尾水利組合、じじ池水利組合、下市ヶ尾水利組合、杉山耕作組合、白山谷戸水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、奈良堰下水利組合、宮前水利組合、	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：34.7ha	
[実施箇所] 市ヶ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、田奈町、奈良町	
25 かんがい施設整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・かんがい施設の整備：1地区（基本設計）	
[実施箇所] 番匠谷かんがい組合	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：4地区	
[実施箇所] 市ヶ尾町・上谷本町・下谷本町、寺家町、恩田町・田奈町、しらとり台	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：4地区	
[実施箇所] 鉄大場市ヶ尾水利組合、下市ヶ尾水利組合、仲居水利組合、宮前水利組合	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農薬飛散防止ネットの設置：2件	
[実施箇所] 恩田町、上谷本町	
・牧草による環境対策等：1地区	
[実施箇所] 恩田町	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：1.6ha	
[実施箇所] 市ヶ尾町、恩田町、鴨志田町、鉄町、しらとり台	

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：1.2ha [実施箇所] 恩田町、上谷本町、鴨志田町、鉄町、寺家町、しらとり台	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■生垣設置事業 ・生垣設置に対する助成：1箇所 [実施箇所] もみの木台	
■名木古木保存事業 ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：5本 [実施箇所] 鉄町（3本）、寺家町（2本）	
■記念樹等生産配布事業 ・人生記念樹等の配布：1,439本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：5箇所 [実施箇所] 大場みすずが丘地区センター、藤が丘地区センター、荏子田小学校、 藤が丘小学校、あざみ野中荏子田方面校予定地	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：7箇所 [実施箇所] 奈良地区センター、寺家ふるさと村総合案内所四季の家、鉄小学校 青葉消防署、鴨志田中学校 ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：11路線	

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業
(もえぎ野ふれあいの樹林)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(源流の森保存地区)

■農地を守る



23



集団的農地の維持管理奨励事業
(上谷本地区農用地利用改善組合)

24



水田保全契約奨励事業 (恩田町)

■緑をつくる



36



記念樹等生産配布事業 (人生記念樹の配布)

36

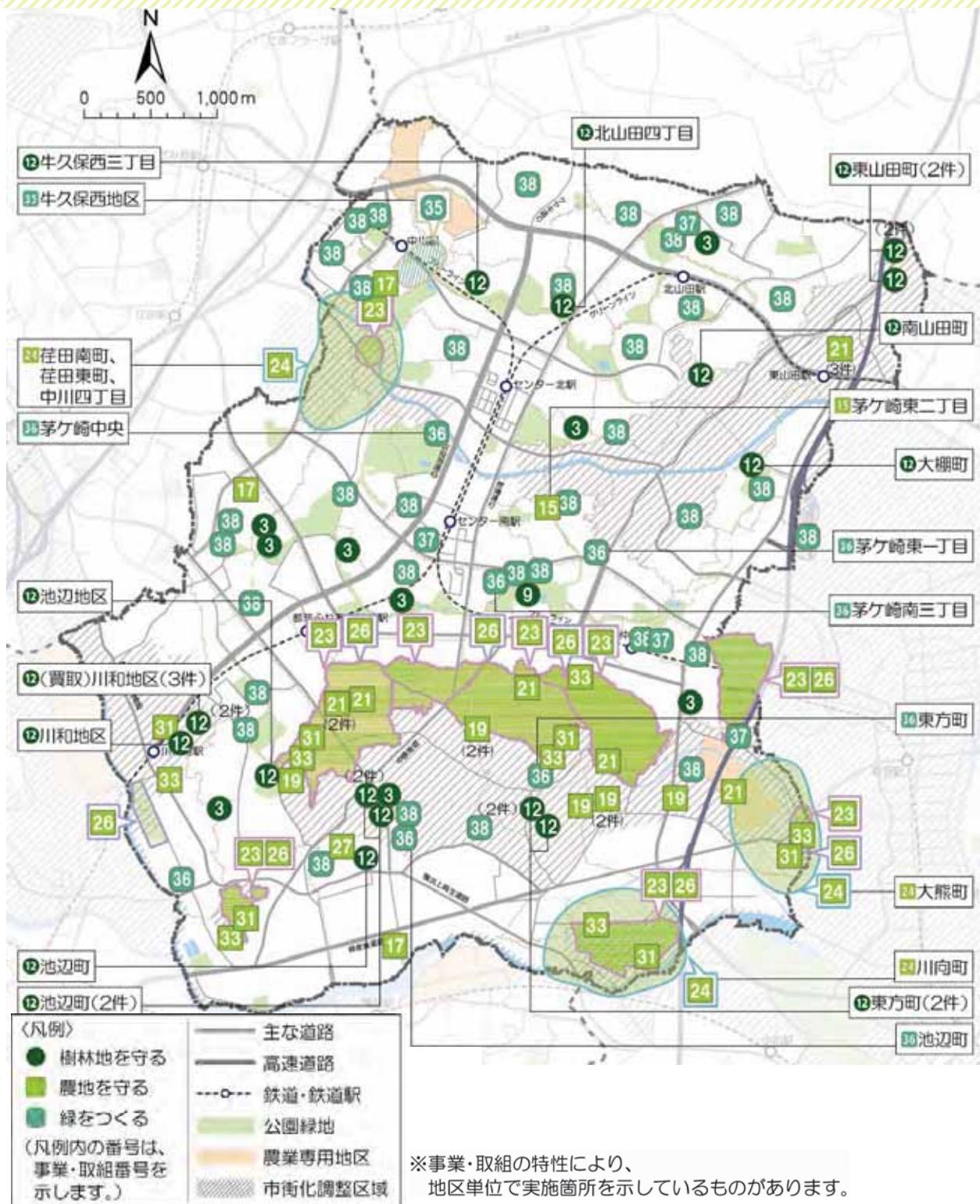


生垣設置事業 (もみの木台)

(14) 都筑区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-79～P4-83 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P 4-78 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none">・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：9件 <p>[実施箇所] 池辺町、荏田東二丁目、荏田南一丁目（2件）、大棚西、加賀原二丁目、北山田七丁目、仲町台三丁目、茅ヶ崎南四丁目</p>	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none">・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：2回 <p>[実施箇所] 茅ヶ崎公園</p>	

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■ 緑地保全制度による新規指定等	
・ 特別緑地保全地区：4.1ha	
[実施箇所] 川和地区	
・ 市民の森：3.1ha	
[実施箇所] 池辺地区	
・ 緑地保存地区：1.7ha	
[実施箇所] 池辺町、牛久保西三丁目	
・ 源流の森：2.9ha	
[実施箇所] 池辺町（2件）、大棚町、東方町（2件）、東山田町（2件）、南山田町	
・ 寄附緑地等：0.6ha	
[実施箇所] 北山田四丁目	
■ 不測の事態による買取希望等への対応	
・ 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区	
[実施箇所] 川和地区	

■ 農地を守る



<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・ 生産緑地の追加指定：1件	
[実施箇所] 茅ヶ崎東二丁目（指定基準緩和による指定）	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件	
[実施箇所] 池辺町、中川四丁目、荏田南二丁目	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 収穫体験農園の整備に対する助成 : 7箇所	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成 : 9件	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇ : 新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・ 地域の農地管理を行う団体への支援 : 9団体	
24 水田保全契約奨励事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 水田保全承認面積 : 6.9ha	
26 不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 不法投棄が多い農地での夜間パトロール : 6地区	
27 環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・ 農薬飛散防止ネットの設置 : 1件	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・6年以上の長期貸付を開始した農地 : 2.9ha <p>[実施箇所] 池辺町、大熊町、川向町、川和町、佐江戸町、東方町</p>	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規の農地貸借 : 2.0ha <p>[実施箇所] 池辺町、大熊町、折本町、川向町、川和町、佐江戸町、東方町</p>	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化計画策定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画策定の取組 <p>一平成24年度から新たに取組をはじめた地区 : 1地区</p> <p>[実施箇所] 牛久保西地区</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎ : 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■屋上緑化等助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上・壁面緑化に対する助成 : 1件 <p>[実施箇所] 川和町</p>	
■名木古木保存事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成 : 9本 <p>[実施箇所] 茅ヶ崎東一丁目 (3本)、東方町 (3本)、池辺町 ほか</p>	
■記念樹等生産配布事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布 : 885本 	

<p>37 公共施設緑化事業</p>	<p>◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p>
<p>・公共施設の緑化：4箇所</p> <p>[実施箇所] 都筑区総合庁舎、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館 ほか</p>	
<p>38 公共施設緑化管理事業</p>	<p>◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)</p>
<p>・公共施設の植栽地管理：34箇所</p> <p>[実施箇所] 都筑区総合庁舎、都筑文化芸術活動場、みどり保育園、都田中学校、 勝田小学校、すみれが丘小学校、中川西地区センター ほか</p>	
<p>39 いきいき街路樹事業</p>	<p>◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)</p>
<p>・街路樹の計画的なせん定：5路線</p> <p>41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）</p>	
<p>・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件</p> <p>[実施箇所] 北山田四丁目</p>	

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



間伐材資源循環事業（茅ヶ崎公園）

特別緑地保全地区指定等拡充事業
(池辺地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業（中川四丁目）

集団的農地の維持管理奨励事業
(横浜市都筑区都田第一土地改良区)

水田保全契約奨励事業（荏田南町）



環境配慮型施設整備事業（池辺町）

■緑をつくる 



屋上緑化等助成事業（川和町）

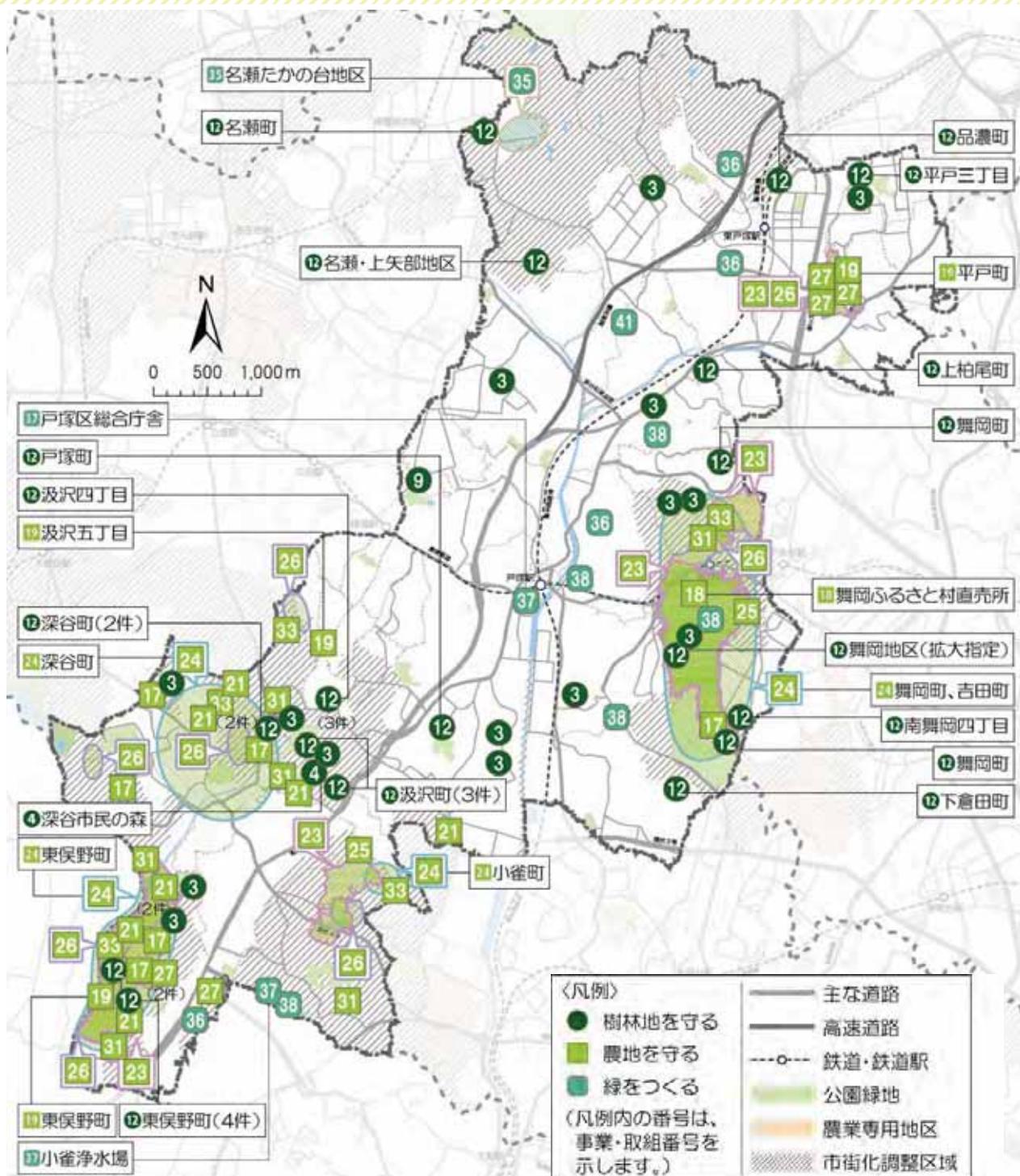


公共施設緑化事業（都筑区総合庁舎）

(15) 戸塚区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-87～P4-90 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-86 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所 [実施箇所] ウィトリッヒの森、まさかりが淵市民の森、舞岡ふるさとの森、 保野特別緑地保全地区	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：11件 [実施箇所] 柏尾町、上倉田町、上矢部町、川上町、汲沢町、戸塚町（2件）、 平戸三丁目（2件）、深谷町、舞岡町	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：1箇所 [実施箇所] 深谷市民の森	

＜確実な担保＞

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：11.6ha [実施箇所] 名瀬・上矢部地区、舞岡地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：1.4ha [実施箇所] 上柏尾町、汲沢四丁目、品濃町、戸塚町、平戸三丁目、舞岡町	
・源流の森：3.9ha [実施箇所] 汲沢町（3件）、下倉田町、名瀬町、東保野町（4件）、深谷町（2件）、 舞岡町、南舞岡四丁目	

■農地を守る 

<継続保有の促進>

17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：7件	
[実施箇所] 東俣野町（2件）、深谷町（2件）、舞岡町、俣野町（2件）	

<農業振興>

18 共同直売所の設置支援事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・共同直売所の備品等に対する整備：1箇所	
[実施箇所] 舞岡ふるさと村直売所舞岡や	
19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：3箇所	
[実施箇所] 汲沢五丁目、東俣野町、平戸町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：8件	
[実施箇所] 戸塚町、東俣野町（4件）、深谷町（3件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：4団体	
[実施箇所] 東俣野農業専用地区協議会、横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、 横浜市戸塚区平戸農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：9.4ha	
[実施箇所] 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町	
25 かんがい施設整備事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・かんがい施設の整備：2地区	
[実施箇所] 桜堂地区、堤ヶ谷地区畠地かんがい施設利用組合	

26 不法投棄対策事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 不法投棄が多い農地での夜間パトロール：7地区

[実施箇所] 汲沢町、小雀農業専用地区、東俣野農業専用地区、
平戸農業専用地区、深谷町、舞岡農業専用地区、俣野町

- 地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：4地区

[実施箇所] 東俣野農業専用地区協議会、東俣野水利組合、東俣野中部かん水組合、
東俣野南部かん水組合

27 環境配慮型施設整備事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 農薬飛散防止ネットの設置：4件

[実施箇所] 影取町、平戸町（3件）

- 牧草による環境対策等：2地区

[実施箇所] 東俣野町（2地区）

＜担い手育成＞

31 農地貸付促進事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 6年以上の長期貸付を開始した農地：2.5ha

[実施箇所] 汲沢町、小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、俣野町

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業

●：新規事業
(横浜みどり税充当)

- 新規の農地貸借：2.2ha

[実施箇所] 汲沢町、小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町

■緑をつくる



＜緑化推進＞

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■地域緑化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区 <p>[実施箇所] 名瀬たかの台地区</p>	
<p>■保育園・幼稚園芝生化助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：3園 <p>[実施箇所] 銀杏保育園、こんにちは・ありがとうえん、柏尾スマイル保育園</p>	
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<p>■名木古木保存事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本 <p>[実施箇所] 影取町</p>	
<p>■記念樹等生産配布事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生記念樹等の配布：1,558本 	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の緑化：2箇所 <p>[実施箇所] 戸塚区総合庁舎、小雀浄水場</p>	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の植栽地管理：5箇所 <p>[実施箇所] 東戸塚小学校、倉田小学校、舞岡柏尾地域ケアプラザ、小雀浄水場、舞岡ふるさと村総合案内所虹の家</p>	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の計画的なせん定：4路線 	
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 秋葉町</p>	

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業
(舞岡ふるさとの森)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(仮称) 名瀬・上矢部市民の森

■農地を守る



共同直売所の設置支援事業
(舞岡ふるさと村直売所舞岡や)

19



収穫体験農園の開設支援事業 (東俣野町)

21



施設の省エネルギー化推進事業 (深谷町)

25



かんがい施設整備事業 (小雀町)

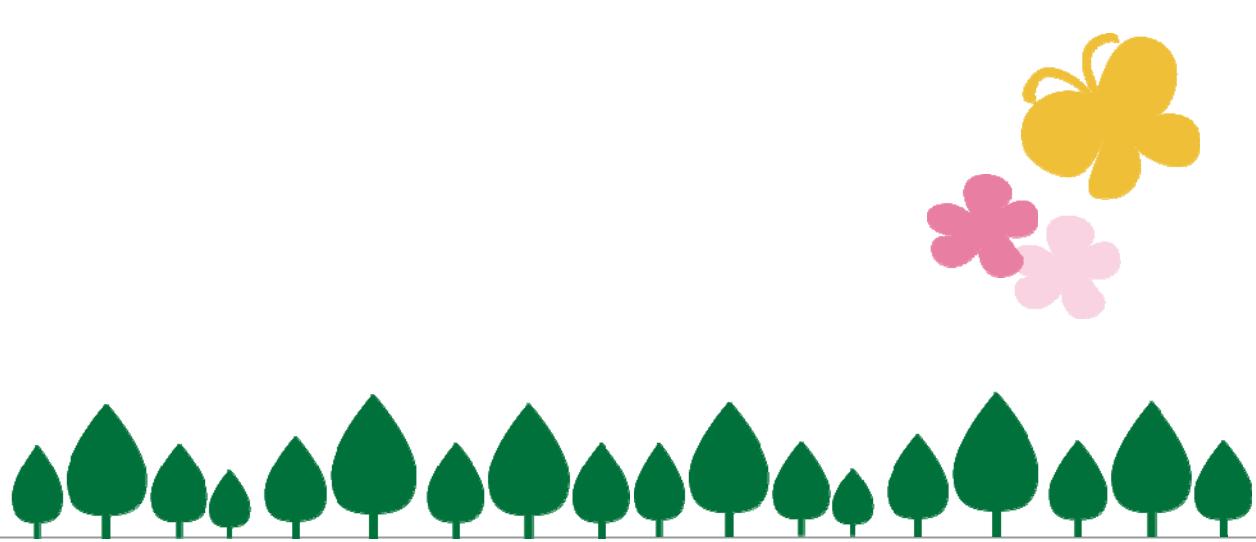
■緑をつくる



地域緑化推進事業（名瀬たかの台地区）



保育園・幼稚園芝生化助成事業
(銀杏保育園)

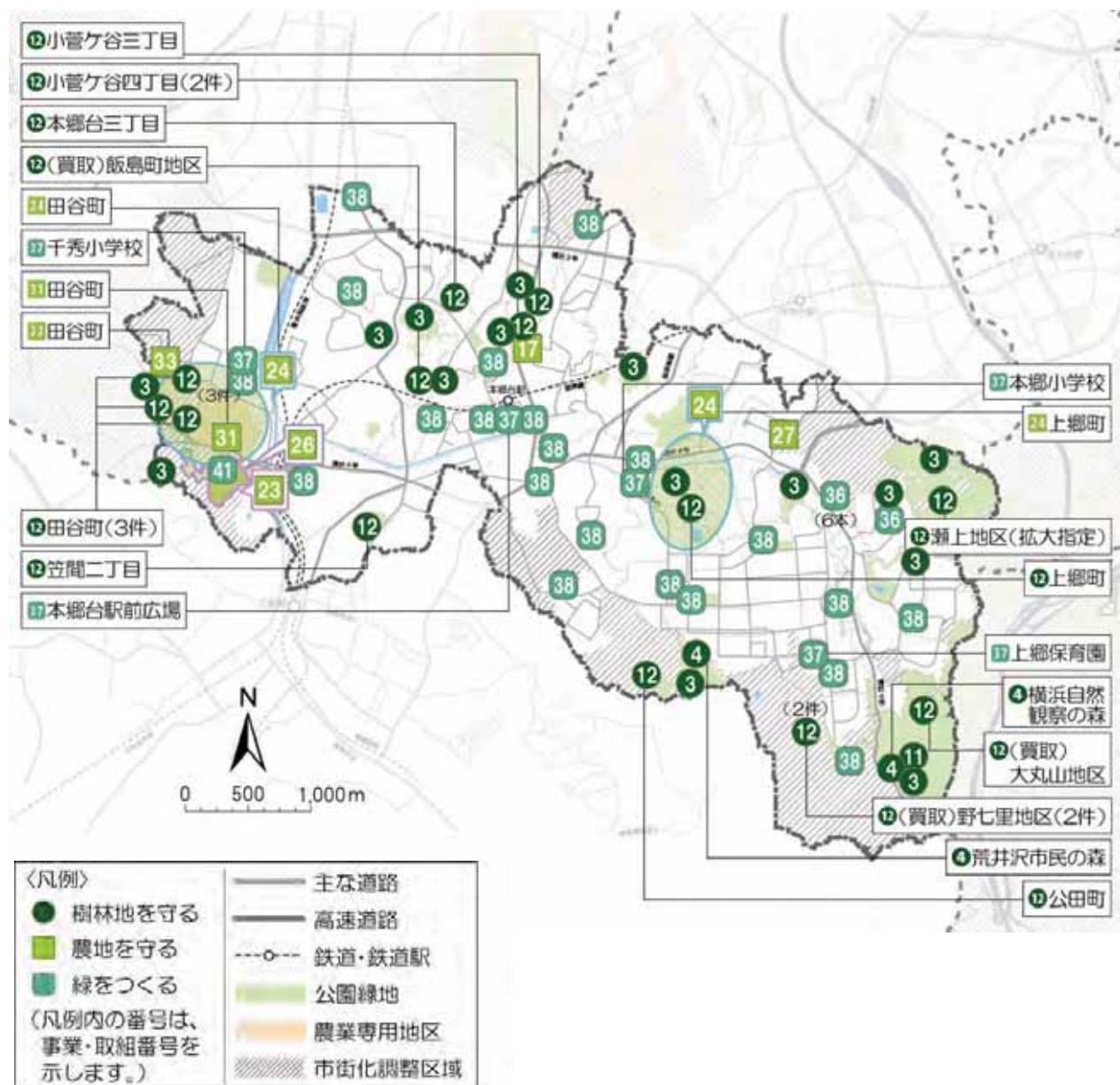


4 各区の実績
(16) 栄区

(16) 栄区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-95～P4-98 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-94 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：8箇所	
[実施箇所] 荒井沢市民の森、飯島市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、 横浜自然観察の森、上郷・中野特別緑地保全地区、小菅ヶ谷四丁目緑地、 庄戸二丁目緑地	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：5件	
[実施箇所] 飯島町（2件）、小菅ヶ谷町、田谷町（2件）	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	
[実施箇所] 瀬上市民の森	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：2箇所	
[実施箇所] 荒井沢市民の森、横浜自然観察の森	

＜利活用促進＞

11 ウエルカムセンター整備事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・ ウエルカムセンターの展示設置等：1箇所	
・ [実施箇所] 横浜自然観察の森	

4 各区の実績
(16) 栄区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・市民の森：0.4ha [実施箇所] 濱上地区（拡大指定）	
・緑地保存地区：2.0ha [実施箇所] 笠間二丁目、上郷町、小菅ヶ谷三丁目、小菅ヶ谷四丁目（2件）	
・源流の森：1.3ha [実施箇所] 公田町、田谷町（3件）	
・寄附緑地等：0.1ha [実施箇所] 本郷台三丁目	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区 [実施箇所] 飯島町地区、野七里地区、大丸山地区	

■農地を守る



<継続保有の促進>

17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 小菅ヶ谷三丁目（2件）	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：1団体 [実施箇所] 横浜市栄区長尾台土地改良区	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：2.7ha [実施箇所] 上郷町、田谷町	

26	不法投棄対策事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区		
[実施箇所] 田谷長尾台農業専用地区		
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区		
[実施箇所] 横浜市栄区長尾台土地改良区		
27	環境配慮型施設整備事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・牧草による環境対策等：1地区		
[実施箇所] 上郷町		

＜担い手育成＞

31	農地貸付促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha		
[実施箇所] 田谷町		

＜確実な担保＞

33	農地流動化促進事業	● : 新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.1ha		
[実施箇所] 田谷町		

■緑をつくる



<緑化推進>

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
	■屋上緑化等助成事業
	・屋上・壁面緑化に対する助成：1件
	[実施箇所] 東上郷町
37 公共施設緑化事業	■名木古木保存事業
	・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本
	[実施箇所] 上郷町（6本）
	■記念樹等生産配布事業
38 公共施設緑化管理事業	・人生記念樹等の配布：703本
	・公共施設の緑化：4箇所
	[実施箇所] 本郷台駅前広場、上郷保育園、千秀小学校、本郷小学校
	—うち公立小中学校の校庭芝生化：2校
39 いきいき街路樹事業	[実施箇所] 千秀小学校、本郷小学校
	—うち公立保育園の園庭芝生化：1園
	[実施箇所] 上郷保育園
	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）	・公共施設の植栽地管理：21箇所
	[実施箇所] 栄区役所、栄図書館、飯島保育園、桂台保育園、本郷台小学校、小山台小学校、庄戸中学校、上郷地区センター、翠風荘 ほか
	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
	・街路樹の計画的なせん定：7路線
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの
	・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件
	[実施箇所] 田谷町

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業
(小菅ヶ谷四丁目緑地)



市民協働による緑地維持管理事業
(荒井沢市民の森)



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(緑地保存地区)

■農地を守る



特定農業用施設保全事業(小菅ヶ谷三丁目)



農地貸付促進事業(田谷町)

■緑をつくる



37



公共施設緑化事業（上郷保育園）

38



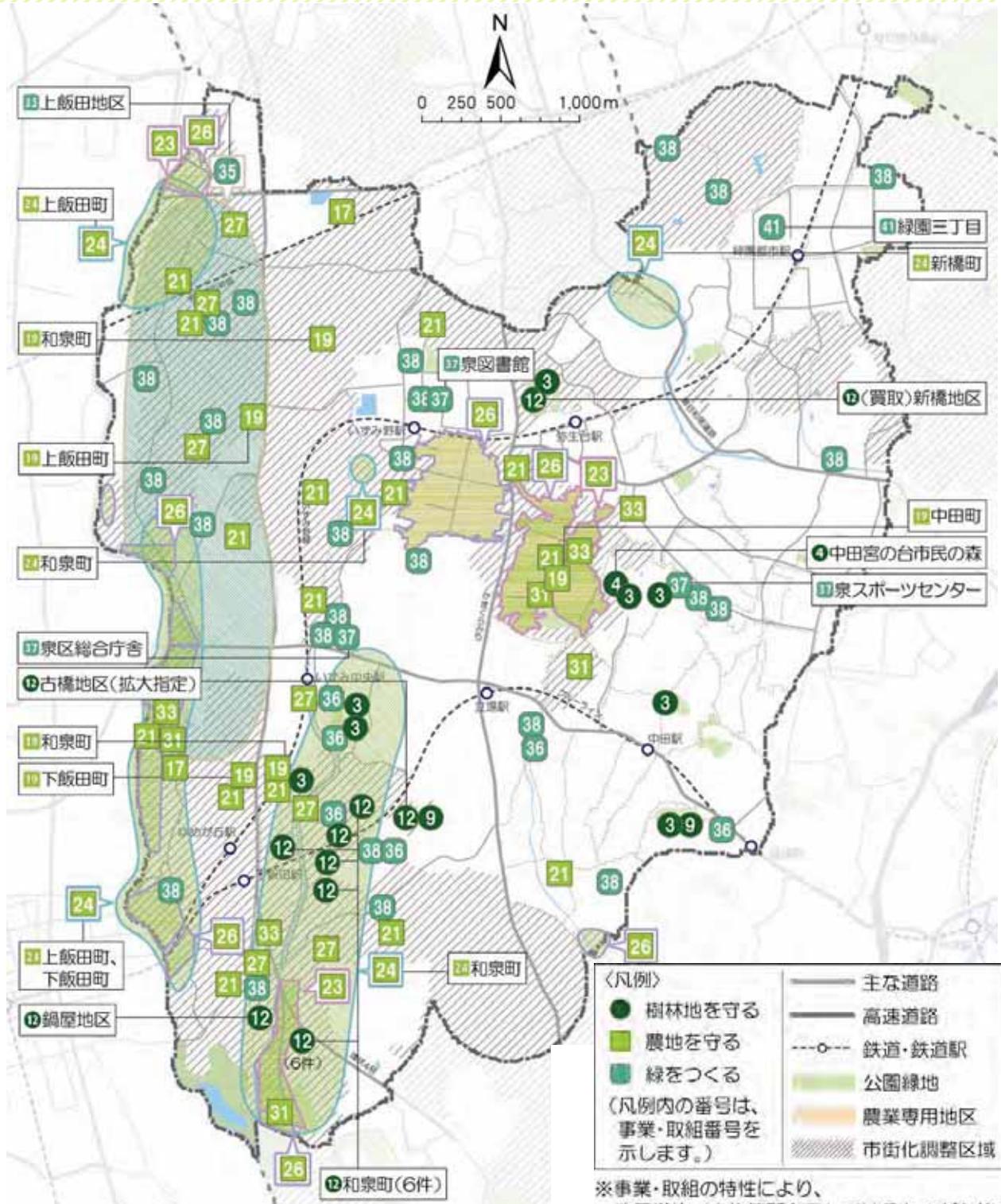
公共施設緑化管理事業（栄図書館）



(17) 泉区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P4-103～P4-106 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-102 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

3 緑地再生等管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：6箇所	
[実施箇所] 中田宮の台市民の森、(仮称) 新橋市民の森、 泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、中田ふれあいの樹林、 鯉ヶ久保特別緑地保全地区	
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：3件	
[実施箇所] 和泉町 (3件)	
・市民の森等の斜面地での防災対策工事：1箇所	
[実施箇所] 泉の森ふれあい樹林	
4 市民協働による緑地維持管理事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・保全管理計画を策定した市民の森等：1箇所	
[実施箇所] 中田宮の台市民の森	

＜利活用促進＞

9 間伐材資源循環事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・森づくり団体への間伐材チップ化作業支援：8回	
[実施箇所] 古橋特別緑地保全地区、鯉ヶ久保ふれあいの樹林	

4 各区の実績
(17) 泉区

<確実な担保>

12 特別緑地保全地区指定等拡充事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■緑地保全制度による新規指定等	
・特別緑地保全地区：1.5ha [実施箇所] 古橋地区（拡大指定）、鍋屋地区	
・源流の森：1.5ha [実施箇所] 和泉町（6件）	
■不測の事態による買取希望等への対応	
・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区 [実施箇所] 新橋地区	

<農地を守る> 

<継続保有の促進>

17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：4件 [実施箇所] 和泉町（3件）、下飯田町	

<農業振興>

19 収穫体験農園の開設支援事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・収穫体験農園の整備に対する助成：5箇所 [実施箇所] 和泉町（2箇所）、上飯田町、下飯田町、中田町	
21 施設の省エネルギー化推進事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・温室の保温カーテンや、省エネ施設整備に対する助成：15件 [実施箇所] 和泉町（6件）、上飯田町（4件）、下飯田町（2件）、 中田町、中田西四丁目、弥生台	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：3団体	
[実施箇所] 下和泉農地利用組合、柳明水利組合、横浜市泉区中田土地改良区	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：19.7ha	
[実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、新橋町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：3地区	
[実施箇所] 中田農業専用地区、中田南五丁目、並木谷農業専用地区	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：4地区	
[実施箇所] 下和泉農地利用組合、高飯堰水利組合、中下水利組合、柳明水利組合	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・農薬飛散防止ネットの設置：3件	
[実施箇所] 和泉町（3件）	
・牧草による環境対策等：3地区	
[実施箇所] 上飯田町（3地区）	

<担い手育成>

31 農地貸付促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・6年以上の長期貸付を開始した農地：3.6ha	
[実施箇所] 和泉町、上飯田町、中田町、中田北二丁目	

<確実な担保>

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：1.8ha	
[実施箇所] 和泉町、上飯田町、中田町、西が岡一丁目	

■緑をつくる



<緑化推進>

35 地域緑のまちづくり事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)	
■地域緑化推進事業		
・地域緑化計画に基づく緑化整備の実施：1地区		
36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)	
■区民花壇事業		
・花壇整備等に対する助成：1箇所		
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)	
・公共施設の緑化：3箇所		
[実施箇所] 泉区総合庁舎、泉スポーツセンター、泉図書館		
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)	
・公共施設の植栽地管理：25箇所		
[実施箇所] 泉区総合庁舎、葛野小学校、上飯田中学校、和泉保育園、なしの木学園 上飯田地区センター、高塚配水池、神明台処分地スポーツ広場 ほか		
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)	
・街路樹の計画的なせん定：5路線		
41 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等の軽減）	・：事業費のないもの	
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件		
[実施箇所] 緑園三丁目		

平成 24 年度事業・取組実施写真

- 平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



緑地再生等管理事業
(泉の森ふれあい樹林)



市民協働による緑地維持管理事業
(中田宮の台市民の森)



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(鍋屋特別緑地保存地区)

■農地を守る



収穫体験農園の開設支援事業 (和泉町)



集団的農地の維持管理奨励事業
(下和泉農地利用組合)



農地貸付促進事業（和泉町）



農地流動化促進事業（中田町）

■緑をつくる



区民花壇事業（和泉町）



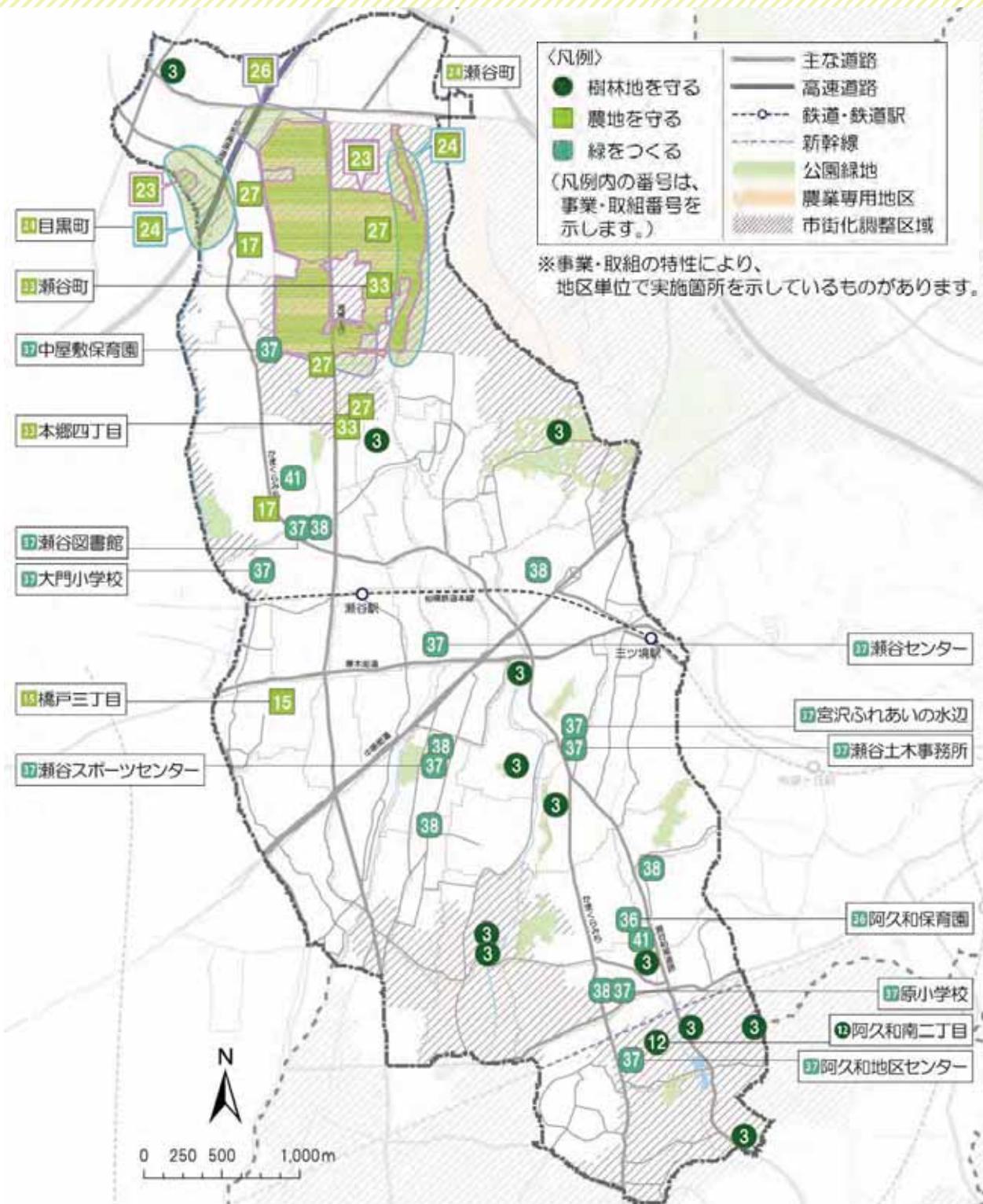
建築物緑化保全契約の締結（緑園三丁目）



(18) 瀬谷区

平成 24 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 24 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P4-111～P4-113 の「平成 24 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 24 年度事業・取組実施状況

- ・平成 24 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P4-110 の「平成 24 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■樹林地を守る



＜維持管理推進＞

③ 緑地再生等管理事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

- ・市民の森等の樹林地の手入れや下草刈り：4箇所

[実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の管理助成：7件

[実施箇所] 相沢五丁目、阿久和東四丁目、阿久和南一丁目（3件）、五貫目町、
宮沢三丁目

- ・市民の森等の斜面地での防災対策工事：2箇所

[実施箇所] 東山ふれあい樹林、宮沢・蟹沢特別緑地保全地区

＜確実な担保＞

⑫ 特別緑地保全地区指定等拡充事業

◎：拡充事業
(横浜みどり税一部充当)

■緑地保全制度による新規指定等

- ・源流の森：0.3ha

[実施箇所] 阿久和南二丁目

■農地を守る



<継続保有の促進>

15 生産緑地制度の活用	・：事業費のないもの
・生産緑地の追加指定：1件	
[実施箇所] 橋戸三丁目	
17 特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件	
[実施箇所] 上瀬谷町、本郷一丁目	

<農地保全>

23 集団的農地の維持管理奨励事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・地域の農地管理を行う団体への支援：2団体	
[実施箇所] 上瀬谷農業専用地区協議会、八幡耕地整理組合	
24 水田保全契約奨励事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・水田保全承認面積：3.3ha	
[実施箇所] 瀬谷町、目黒町	
26 不法投棄対策事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・不法投棄が多い農地での夜間パトロール：1地区	
[実施箇所] 上瀬谷農業専用地区	
・地域団体によるパトロールや清掃活動等に対する支援：1地区	
[実施箇所] 上瀬谷農業専用地区協議会	
27 環境配慮型施設整備事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・牧草による環境対策等：4地区	
[実施箇所] 上瀬谷町、瀬谷町、中屋敷二丁目、本郷四丁目	

＜確実な担保＞

33 農地流動化促進事業	●：新規事業 (横浜みどり税充当)
・新規の農地貸借：0.1ha [実施箇所] 濑谷町、本郷四丁目	

■緑をつくる



＜緑化推進＞

36 民有地緑化助成事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
■保育園・幼稚園芝生化助成事業	
・民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成：1園 [実施箇所] 阿久和保育園	
■記念樹等生産配布事業	
・人生記念樹等の配布：3,977本	
37 公共施設緑化事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の緑化：9箇所 [実施箇所] 濑谷センター、瀬谷図書館、大門小学校、瀬谷土木事務所 ほか	
一うち公立小中学校の校庭芝生化：1校 [実施箇所] 原小学校	
一うち公立保育園の園庭芝生化：1園 [実施箇所] 中屋敷保育園	
38 公共施設緑化管理事業	◇：新規事業等 (横浜みどり税非充当)
・公共施設の植栽地管理：6箇所 [実施箇所] 濑谷図書館、南瀬谷小学校、阿久和消防出張所 ほか	
39 いきいき街路樹事業	◎：拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
・街路樹の計画的なせん定：3路線	

平成 24 年度事業・取組実施写真

・平成 24 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■樹林地を守る



3



緑地再生等管理事業
(宮沢ふれあい樹林)

12



特別緑地保全地区指定等拡充事業
(源流の森保存地区)

■農地を守る



17



特定農業用施設保全事業 (上瀬谷町)

23



集団的農地の維持管理奨励事業
(上瀬谷農業専用地区協議会)

24



水田保全契約奨励事業 (上瀬谷町)

27



環境配慮型施設整備事業 (瀬谷町)

■緑をつくる 



記念樹等生産配布事業
(人生記念樹の配布)



公共施設緑化事業（原小学校）

5 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の推進に向けて、市民参加により、施策・事業の市民の皆さまへの情報提供、評価及び意見・提案等をしていただくため、平成21年5月に設置した組織です。

さらに、市民推進会議では、みどりのオープンフォーラムの開催や現地調査に加え、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）や市民推進会議の活動内容を市民の皆さまへ情報提供することを目的として、広報誌「濱RYOKU」の発行も行っています。

(2) 取組内容

ア 本会議の開催

本会議を開催し、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の評価、提案等を横浜みどりアップ計画市民推進会議の報告書としてまとめました。平成23年度の報告書（「平成23年度横浜みどりアップ計画の評価と提案」）を、6月に公表しました。

＜主な評価・提案の内容＞

○「樹林地を守る」

- ・みどりアップ計画の根幹となる樹林地の保全が、計画前と比較して大きく進んでいることは高く評価
- ・少しでも多くの緑を保全するため、土地所有者への働きかけと説明に、これまで以上に粘り強く取り組むことが必要

など

○「農地を守る」

- ・水田保全の取り組みでは、計画初年度から目標を大幅に上回る実績をあげており、新たに10ha追加できたことは評価
- ・農園付公園の整備は、目標達成に向けて、これまでの取組をより一層進めていくことが必要

など

○「緑をつくる」

- ・地域緑のまちづくり事業は、緑化計画の策定が進み、地域が積極的に緑化を進めるための新たな取組も進められていることは高く評価
- ・保育園や幼稚園の園庭の芝生化、屋上緑化などの制度が広く利用されるよう、更なる周知・PRや維持管理のフォローの充実が必要

など

イ 各種部会の開催

- ・「樹林地を守る」施策を検討する部会、「農地を守る」施策を検討する部会、「緑をつくる」施策を検討する部会

横浜みどりアップ計画市民推進会議の報告書をとりまとめるため、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の事業分野ごとに、評価・提案について協議しました。

- ・見える化部会

市民の視点から、横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）と横浜みどり税を、よりわかりやすく説明するために作成した資料（横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）と横浜みどり税）を公共施設等で配布しました。

- ・広報部会

市民推進会議の広報誌「濱RYOKU」の編集を行いました。

ウ みどりのオープンフォーラムの開催

横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）や横浜みどり税について、市民の皆さんにわかりやすく紹介するとともに、市民の皆さまの声を直接聞くことを目的に、「身近なみどりを実感するために！！」をテーマとして開催しました。
(平成24年11月17日)

会場とした「ジョイナスの森彫刻公園」の維持管理の状況や、横浜市の取組などを紹介するとともに、グループディスカッションでは、身近なみどりを実感するために必要なことについて、参加者の皆さんから様々なご意見をいただきました。



【写真】みどりのオープンフォーラムの様子（11月17日開催）

工 現地調査の実施

横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の取組が進められている現場を調査し、助成を受けている農家や樹林地の維持管理を行っている方などと意見交換を行うことを目的に、現地調査を実施しました。平成24年度からの新たな取組として、市民の皆さんにみどり税が使われている現場を知っていただくとともに、より多くの声を聞くため、一般の参加者を募集して実施しました。

□第8回現地調査（平成24年8月1日）

「夏の水田調査」（「農地を守る」施策の実施箇所）

- ・青葉区田奈駅周辺の農地、直売所
- ・水田保全契約奨励事業や集団的農地の維持管理奨励事業などが実施されている農地等を調査し、農家の方やJA、参加者との意見交換を行いました。

□第9回現地調査（平成24年10月27日）

「秋の樹林地調査」（「樹林地を守る」施策の実施箇所）

- ・泉区新橋町の樹林地
- ・特別緑地保全地区指定等拡充事業が実施されている「(仮)新橋市民の森」を調査し、土地所有者や維持管理活動団体の方、参加者との意見交換を行いました。



【写真】現地調査の様子（農地）
(青葉区田奈)



【写真】現地調査の様子（農地）
(意見交換)



【写真】現地調査の様子（樹林地）
(泉区新橋町)

才 広報誌の発行

「濱RYOKU」を5回発行しました。（4月、7月、10月、1月、3月発行）



【図】「濱RYOKU」のイメージ

【表】委員名簿（50音順・敬称略、平成25年3月31日時点）

氏名	役職等	備考
飯島 章	横浜農業協同組合 常務理事	・「農地を守る」施策を検討する部会委員
池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長 ・運営部会委員
伊藤 博 隆	公募市民	・広報部会部会長 ・「農地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員 ・運営部会委員
内田 洋 幸	元横浜農業経営士会 会長	・「農地を守る」施策を検討する部会委員
川井 啓 介	市民の森愛護会連絡会 会長	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員
佐々木 明 男	横浜市町内会連合会 副会長	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員
清水 靖 枝	長屋門公園管理運営委員会 事務局長	・広報部会委員 ・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員
進士 五十八	東京農業大学 名誉教授	・座長 ・運営部会部会長
田中 佳世子	公募市民	・「農地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員
薦谷 栄一	(株)農林中金総合研究所 特別理事	・副座長 ・「農地を守る」施策を検討する部会部会長 ・運営部会委員
中塚 隆 雄	公募市民	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員
望月 正光	関東学院大学 経済学部 教授	・「樹林地を守る」施策を検討する部会委員 ・見える化部会部会長 ・運営部会委員
畠山 民雄	元よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長	・「樹林地を守る」施策を検討する部会 部会長 ・運営部会委員
山口 洋一	横浜商工会議所 事業推進部長	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員
吉田 洋子	公募市民	・広報部会委員 ・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・見える化部会委員

＜資料＞ 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)



横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の、平成21年度から平成24年度までの実績を一覧表にまとめます。

(1) 樹林地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）

◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税充 当額		
継続保有の促進				
1	・緑地保全制度等の拡充	-	(-)	・制度運用 ・制度等の拡充： 制度検討、制度運用
2	・篤志の奨励制度	-	(-)	・制度運用 ・制度検討・運用：制度運用
維持管理推進				
3	◎緑地再生等管理事業	1,503	(961)	・対象面積：1,299ha ・危険斜面整備：5箇所 ・市民の森等の管理：568.8ha ・樹林地維持管理助成：267件
4	◎市民協働による緑地 維持管理事業	53	(49)	・推進 ・保全管理計画策定： 策定14箇所 策定中1箇所
5	●森づくりリーダー等 育成事業	10	(10)	・森づくりボランティア ：250人 ・森づくりリーダー：25人 ・はまレンジャー：25人 ・森づくりボランティア： 164人 ・森づくりリーダー：39人 ・はまレンジャー：20人
6	●樹林地管理団体活動 助成事業	21	(21)	・愛護団体活動支援 ：延べ250団体 ・森づくりボランティア活 動支援：延べ195団体 ・愛護団体支援：115団体 ・森づくりボランティア支援： 109団体

<資料> 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税充 当額		
利活用促進				
7 ●森の楽しみづくり事業	117	(117)	・景観の森・生き物の森事業：25ha	・景観の森・生き物の森：19.4ha
			・森の中のプレイパーク事業：5箇所	・森の中のプレイパーク：28箇所
			・森の収穫物体験事業：延べ20回	・森の収穫物体験：34回
			・里山ライフ体験事業：延べ20回	・里山ライフ体験：23回
			・健康の森事業：90回	・健康の森：57回
			・横浜の森の自然・生き物情報発信事業：推進	・自然・生き物情報発信：13地域
			・間伐材活用クラフト作成事業：推進	・間伐材活用クラフト作成：44回
			・森の恵み塾事業：3拠点で実施	・森の恵み塾：231回
8 ●みどりの夢かなえます事業	17	(17)	・15件	・提案実施の支援：14件
9 ◎間伐材資源循環事業	29	(25)	・推進	・チップ化作業支援：131回
				・チップ化安全研修：7回
				・間伐材活用製品の作成
10 ◇愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	47	(-)	・5箇所	・活動拠点整備：整備3か所 設計2か所
11 ◇ウェルカムセンター整備事業	69	(-)	・5箇所	・ウェルカムセンター整備：整備2か所 設計2か所
確実な担保				
12 ◎特別緑地保全地区指定等拡充事業	28,912	(3,654)	・指定面積：1,119ha (買取計画面積：151ha)	・樹林地の指定：417.5ha ・買取り対応：105.9ha
13 ・よこはま協働の森基金制度の見直し	-	(-)	・制度運用	・制度の見直し：制度運用
14 ・国への制度要望	-	(-)	・推進	・国への制度要望：推進

(2) 農地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
 平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
継続保有の促進				
15	・生産緑地制度の活用	-	(-)	・制度運用 ・生産緑地指定： 18,076 m ²
16	●農園付公園整備事業	91	(73)	・農園付公園整備： 借地1箇所 設計5箇所(2.4ha) 整備1箇所(0.1ha)
17	◇特定農業用施設保全 事業（農業用施設用地 に対する固定資産税 等の軽減）	3	(-)	・制度運用 ・特定農業用施設保全契約： 102件(約1.52ha)
農業振興				
18	◇共同直売所の設置支 援事業	49	(-)	・2箇所 ・共同直売所設置支援： 16箇所
19	●収穫体験農園の開設 支援事業	121	(121)	・23ha ・収穫体験農園整備： 15.7ha
20	●食と農との連携事業	8	(8)	(15件) ・地産地消の連携の取組： 13件
21	◇施設の省エネ化 推進事業	200	(-)	・省エネ施設整備助成： 162棟
22	◇生産用機械のリース 方式による導入事業	120	(-)	・機械の導入補助：73件
農地保全				
23	◇集団的農地の維持管 理奨励事業	95	(-)	・農地保全団体支援： 645.9ha
24	●水田保全契約奨励事 業	124	(124)	・水田保全：114.4ha
25	◇かんがい施設整備事 業	65	(-)	・かんがい施設整備：7地区
26	●不法投棄対策事業	58	(58)	・不法投棄監視警報装置 ：10地区 等 ・監視警報装置：13地区 ・夜間警備委託：120地区 ・住民パトロール・清掃支援： 72地区
27	●環境配慮型施設整備 事業	164	164	・農薬飛散防止ネット設置 ：32ha ・牧草による環境対策等： 50地区 ・その他施設整備：20件

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
担い手育成				
28 ◇機械作業受託組織育成事業	39	(-)	・3地区	・受託組織育成：支援2地区
29 ◇担い手コーディネーター育成・派遣事業	6	(-)	・延べ10組織	・市民農園コーディネーター：研修8回 登録16法人 ・援農コーディネーター協定締結：2組織
30 ◇農業後継者・横浜型担い手育成事業	122	(-)	・担い手支援：100件等	・経営改善支援：209件 ・農業後継者育成：11件
31 ●農地貸付促進事業	31	(31)	・70ha	・長期貸付農地：49.1ha
確実な担保				
32 ●市民農園用地取得事業	1,423	(131)	・8ha	・市民農園用地取得：事業推進中5.2ha うち用地取得1.8ha
33 ●農地流動化促進事業	21	(21)	・20ha	・新規の農地貸借：26.6ha
34 ・国への制度要望	-	(-)	・推進	・推進

(3) 緑をつくる

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
 平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
緑化推進				
35 ◎地域緑のまちづくり事業	646	(493)	<ul style="list-style-type: none"> 地域緑化計画策定事業 ：30地区 地域緑化推進事業：18地区 	<ul style="list-style-type: none"> 地域緑化計画策定の取組：15地区 地域緑化の推進：11地区
36 ◎民有地緑化助成事業	104	(55)	<ul style="list-style-type: none"> 園庭芝生化：100園等 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園・幼稚園園庭芝生化：44園 区民花壇：18箇所 生垣設置：58m 屋上・壁面緑化助成：52件 名木古木の保存： 新規165本 助成147本 人生記念樹等配布： 67,821本
37 ◇公共施設緑化事業	845	(-)	<ul style="list-style-type: none"> 10ha 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の緑化：8.5ha (うち 公立保育園の園庭芝生化 ：延べ40園 公立小中学校の校庭芝生化 ：延べ39校)
38 ◇公共施設緑化管理事業	327	(-)	<ul style="list-style-type: none"> 延べ615ha 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の植栽地管理 ：延べ85.3ha
39 ◎いきいき街路樹事業	666	(666)	<ul style="list-style-type: none"> 3年に1回程度 	<ul style="list-style-type: none"> 街路樹のせん定： 50,426本
40 ・民有地緑化の誘導等	-	(-)	<ul style="list-style-type: none"> 推進 	<ul style="list-style-type: none"> 緑化の誘導：制度運用
41 ・建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）	-	(-)	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用 	<ul style="list-style-type: none"> 緑化保全契約締結 ：57.0ha
42 ◇みどりアップ広報事業	12	(-)	<ul style="list-style-type: none"> (推進) 	<ul style="list-style-type: none"> 計画の目的、内容及び推進状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進

(4) 横浜みどり税による成果

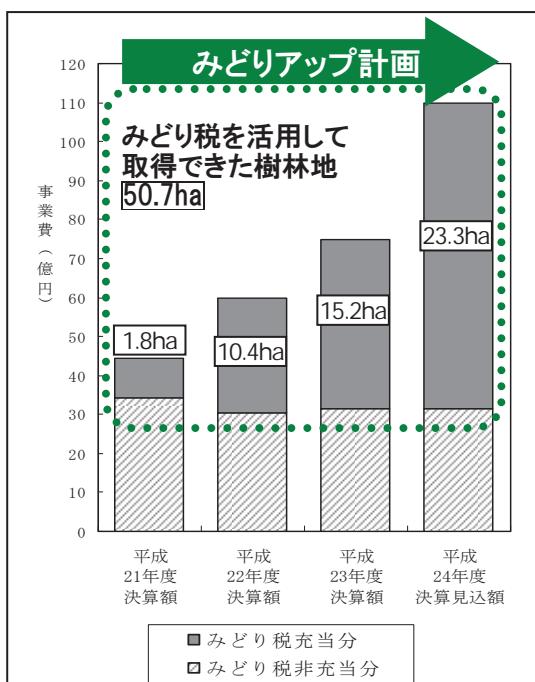
ア 樹林地を守る施策

【主な事業による成果】

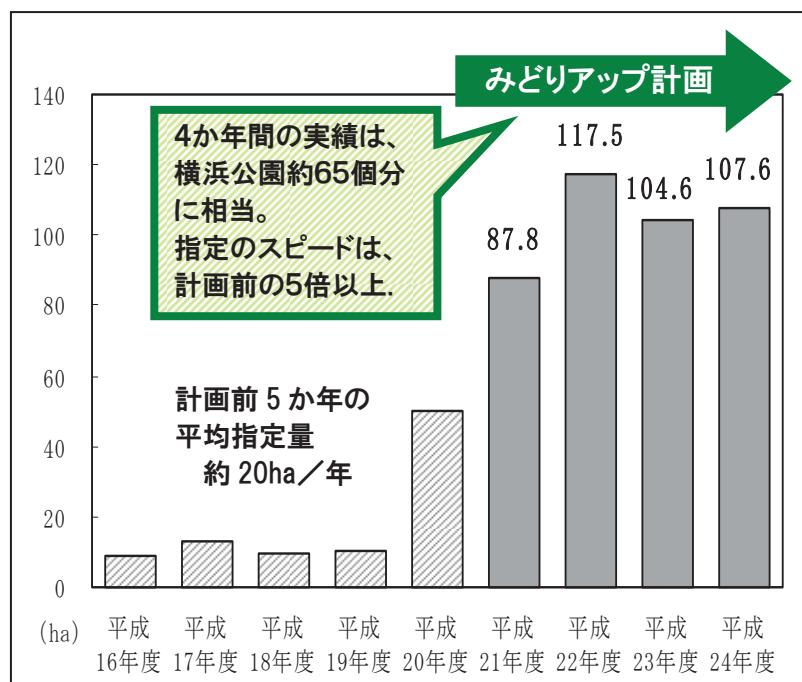
指定・買取による樹林地の保全

4か年事業費：289億円 みどり税非充当事業 127億円
みどり税充当事業 162億円
[内 みどり税 37億円]

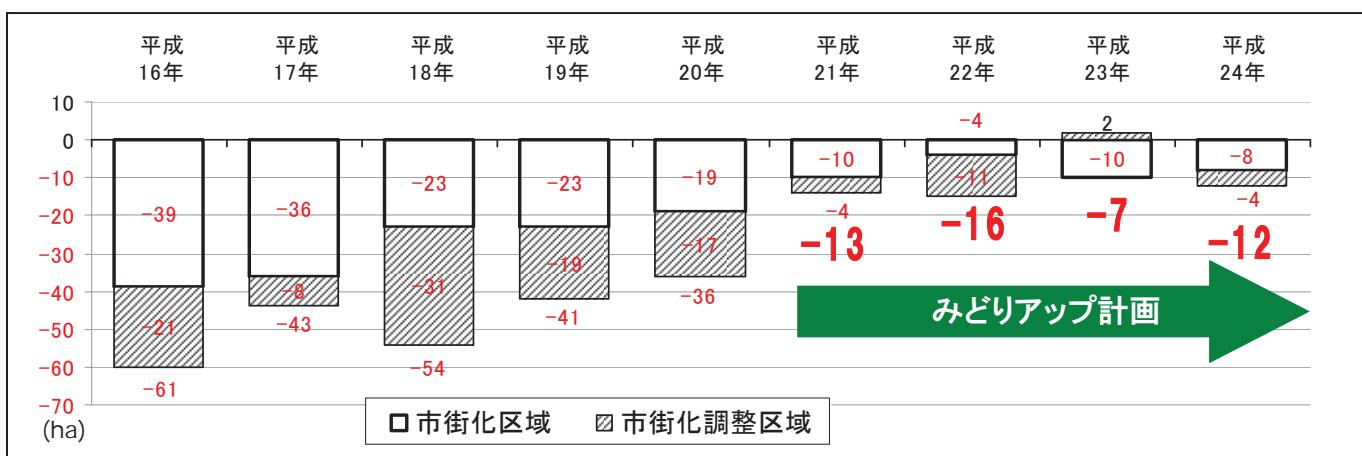
- みどり税を活用することで、指定地での買取希望に対して確実に対応し、取得面積を計画以前より増やすことができた
- 不測の事態による買取希望などに対応してもらえる安心感から、樹林地の指定推進が大幅に進んだ
- 指定・買取が大幅に進んだことなどにより、樹林地の減少傾向が鈍化した



【図】樹林地取得の事業費の推移



【図】緑地保全制度による年度ごとの新規指定面積の推移



【図】課税地目山林面積の推移 (※固定資産概要調書等をもとに集計)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

	市民の森等の管理	みどり税充当額	8億6,900万円
3	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等の間伐や下草刈りなどの管理を実施した	市民の森等の管理	572.4ha
	市民の森等を市民が安全に活用できるよう、危険斜面の整備などの管理を実施した	危険斜面の整備	22か所
4	民有樹林地の維持管理の助成	みどり税充当額	9,300万円
	樹林地所有者が保有し続ける課題の一つである、維持管理の負担軽減のため、緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成を進めた	維持管理の助成	267件
5	市民協働による緑地の維持管理	みどり税充当額	4,900万円
	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等で、樹林地の将来像や維持管理の考え方を定める「保全管理計画」を市民協働で策定した	保全管理計画の策定	14か所
6	森づくりリーダー等の育成	みどり税充当額	1,000万円
	森の維持管理を市民との協働により進めるため、「森づくりリーダー」など、森に関わる人材育成を進めた	森づくりボランティア	164人
7	森づくりリーダー等の育成	みどり税充当額	1,000万円
	森づくりボランティア	森づくりリーダー	39人
8	樹林地管理団体の活動助成	みどり税充当額	2,100万円
	森づくり活動を行っている団体に対して、積極的な森づくり活動を支援するための助成や、道具の貸出などの支援を行った	愛護団体・森づくりボランティアの支援	224団体
9	森の楽しみづくり事業	みどり税充当額	1億1,600万円
	樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PRするため、楽しみながら保全活動に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型講座を実施した	森林教室の開催	231回 (約1万7千名参加)ほか
8	みどりの夢かなえます事業	みどり税充当額	1,700万円
	市民団体から、樹林地の保全と利活用の提案を募集し、優れた提案の実施を支援することで、市民協働による樹林地の保全を推進した	提案に対する実施支援	14件
9	間伐材のチップ化支援	みどり税充当額	2,400万円
	樹林地の維持管理で生じた間伐材の活用を図るため、森づくり団体に対して、間伐材のチップ化作業の支援を行った	間伐材のチップ化作業支援	: 131回

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入

イ 農地を守る施策



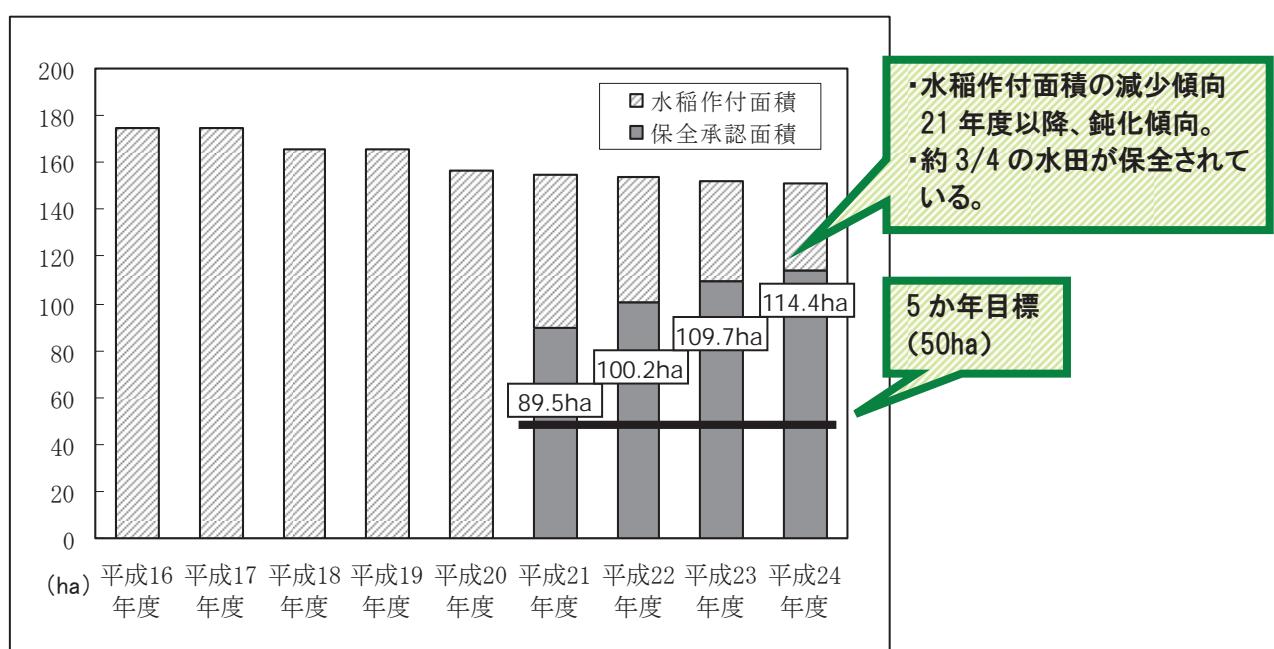
【主な事業による成果】

水田の保全 (4か年事業費: 1億2,400万円[うちみどり税: 1億2,400万円])

○水田は、優れた田園景観を構成するだけでなく、洪水防止や気象緩和などの重要な役割を担っている

○農地としての収益性が低いことから、畑への転換や荒廃地化が多く、年々減少している

○一定期間、水田として継続することを条件に、みどり税を活用した支援を行うことで、約114ha・市域の水田の約4分の3を保全することができた



【図】 水稻作付面積と保全承認面積の推移



【写真】 身近な水田の風景(港北区)



【写真】 秋の風景(戸塚区)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

16 ・ 32	農園付公園の整備 農地や里山景観を保全し、市民の農体験の機会を増やす 農園付公園について、用地取得や設計・施設整備を進めた	みどり税充当額 事業推進中：5.2ha 設計：5か所 整備：1か所	2億 400万円
19	収穫体験農園の開設支援 身近なところで地産地消を実感できるよう、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる果樹園や農園の整備に対し支援を行った	みどり税充当額 収穫体験農園の整備に対する助成：	1億 2,100万円 15.7ha
20	食と農との連携事業 農家と市民・企業、様々な人や団体が連携した新たな地産地消の取組として、「食と農の祭典」をはじめとする様々な取組を展開した	みどり税充当額 様々な団体・企業等が連携した、新たな地産地消の取組：	800万円 13件
26	農地への不法投棄対策 不法投棄が多発している農業専用地区などに、監視警報装置の設置や夜間監視パトロールを行うとともに、地域団体の清掃活動等を支援した	みどり税充当額 監視警報装置の設置：13地区 夜間パトロール：120地区 清掃活動等の支援：72地区	5,800万円
27	周辺環境に配慮した施設整備の支援 住宅に近接した農地等で、農業に伴って生じる臭気、農薬飛散など、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な機械等の導入を支援した	みどり税充当額 農薬飛散防止ネット：19.3ha 牧草による環境対策等：50地区 ほか	1億 6,400万円
31	農地の長期貸付への誘導 農地の貸し手に奨励金を交付することで、農地貸借の期間を長期化し、借り手農家が長期的な経営計画の下、安定した経営ができるよう誘導した	みどり税充当額 6年以上の長期貸付を開始した農地：49.1ha	3,100万円
33	農地の流動化の促進 優良な農地を規模拡大農家や新規参入者に利用集積するため、農地所有者から市が農地を借り入れ、貸付先を探すなど農地の流動化を促進した	みどり税充当額 新規の農地貸借：26.6ha	2,100万円

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入

ウ 緑をつくる施策



【主な事業による成果】

地域ぐるみでの緑のまちづくり

(4か年事業費：6億4,600万円[うちみどり税：4億9,300万円])

- 地域の皆さまと横浜市が協力し、地域ぐるみで緑化計画を策定するとともに、策定された計画に基づき、地域にふさわしい緑化を推進した
- 15地区において、地域にふさわしい緑化計画を策定した
- 11地区において、計画に基づき民有地と公共施設の緑化を進め、その中で、緑が不足している都心区では、緑化用地の取得など新たな取組を進めた



[写真] 地域で取り組む緑化作業の様子
(旭区/上白根国際地区)



[写真] 地域の玄関口を彩る花壇の整備
(旭区/上白根国際地区)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

36	保育園・幼稚園の園庭芝生化	みどり税充当額	1,900万円
	民間の保育園・幼稚園の園庭の芝生化に対して支援し、こどもが親しむことのできる緑を増やすことができた	園庭の芝生化：44施設	
	名木古木の維持管理に対する助成	みどり税充当額	1,000万円
	樹齢が概ね100年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存するとともに、指定した樹木のせん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減した	新規の指定：165本 維持管理の助成：147本	
39	街路樹の適正な維持管理	みどり税充当額	6億6,600万円
	街路樹を良好に生育させ、美しく豊かな緑を提供するとともに、安全で円滑な通行を確保するため、せん定頻度を引き上げ、適正な維持管理を行った	街路樹の剪定：延べ50,426本 (街路樹：約13万本)	

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入



平成 25 年 6 月発行

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 ／ FAX 045-224-6627

＜資料＞ 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)



横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）の、平成21年度から平成24年度までの実績を一覧表にまとめます。

(1) 樹林地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）

◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税充 当額		
継続保有の促進				
1	・緑地保全制度等の拡充	-	(-)	・制度運用 ・制度等の拡充： 制度検討、制度運用
2	・篠志の奨励制度	-	(-)	・制度運用 ・制度検討・運用：制度運用
維持管理推進				
3	◎緑地再生等管理事業	1,503	(961)	・対象面積：1,299ha
				・危険斜面整備：5箇所 ・危険斜面整備：22箇所
4	◎市民協働による緑地 維持管理事業	53	(49)	・推進 ・保全管理計画策定： 策定14箇所 策定中1箇所
5	●森づくりリーダー等 育成事業	10	(10)	・森づくりボランティア ：250人
				・森づくりリーダー：25人 ・森づくりリーダー：39人
				・はまレンジャー：25人 ・はまレンジャー：20人
6	●樹林地管理団体活動 助成事業	21	(21)	・愛護団体活動支援 ：延べ250団体
				・森づくりボランティア活 動支援：延べ195団体 ・森づくりボランティア支援： 109団体

<資料> 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税充 当額		
利活用促進				
7 ●森の楽しみづくり事業	117	(117)	・景観の森・生き物の森事業：25ha	・景観の森・生き物の森：19.4ha
			・森の中のプレイパーク事業：5箇所	・森の中のプレイパーク：28箇所
			・森の収穫物体験事業：延べ20回	・森の収穫物体験：34回
			・里山ライフ体験事業：延べ20回	・里山ライフ体験：23回
			・健康の森事業：90回	・健康の森：57回
			・横浜の森の自然・生き物情報発信事業：推進	・自然・生き物情報発信：13地域
			・間伐材活用クラフト作成事業：推進	・間伐材活用クラフト作成：44回
			・森の恵み塾事業：3拠点で実施	・森の恵み塾：231回
8 ●みどりの夢かなえます事業	17	(17)	・15件	・提案実施の支援：14件
9 ◎間伐材資源循環事業	29	(25)	・推進	・チップ化作業支援：131回
				・チップ化安全研修：7回
				・間伐材活用製品の作成
10 ◇愛護会、森づくりボランティア活動拠点整備事業	47	(-)	・5箇所	・活動拠点整備：整備3か所 設計2か所
11 ◇ウェルカムセンター整備事業	69	(-)	・5箇所	・ウェルカムセンター整備：整備2か所 設計2か所
確実な担保				
12 ◎特別緑地保全地区指定等拡充事業	28,912	(3,654)	・指定面積：1,119ha (買取計画面積：151ha)	・樹林地の指定：417.5ha ・買取り対応：105.9ha
13 ・よこはま協働の森基金制度の見直し	-	(-)	・制度運用	・制度の見直し：制度運用
14 ・国への制度要望	-	(-)	・推進	・国への制度要望：推進

(2) 農地を守る



【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
 平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
継続保有の促進				
15	・生産緑地制度の活用	-	(-)	・制度運用 ・生産緑地指定： 18,076 m ²
16	●農園付公園整備事業	91	(73)	・農園付公園整備： 借地1箇所 設計5箇所(2.4ha) 整備1箇所(0.1ha)
17	◇特定農業用施設保全事業（農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減）	3	(-)	・制度運用 ・特定農業用施設保全契約： 102件(約1.52ha)
農業振興				
18	◇共同直売所の設置支援事業	49	(-)	・共同直売所設置支援： 16箇所
19	●収穫体験農園の開設支援事業	121	(121)	・収穫体験農園整備： 15.7ha
20	●食と農との連携事業	8	(8)	(15件) ・地産地消の連携の取組： 13件
21	◇施設の省エネルギー化推進事業	200	(-)	・省エネ施設整備助成： 162棟
22	◇生産用機械のリース方式による導入事業	120	(-)	・機械の導入補助：73件
農地保全				
23	◇集団的農地の維持管理奨励事業	95	(-)	・農地保全団体支援： 645.9ha
24	●水田保全契約奨励事業	124	(124)	・水田保全：114.4ha
25	◇かんがい施設整備事業	65	(-)	・かんがい施設整備：7地区
26	●不法投棄対策事業	58	(58)	・不法投棄監視警報装置： 10地区 等 ・監視警報装置：13地区 ・夜間警備委託：120地区 ・住民パトロール・清掃支援： 72地区
27	●環境配慮型施設整備事業	164	164	・農薬飛散防止ネット設置： 32ha ・牧草による環境対策等： 50地区 ・その他施設整備：20件

<資料> 4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)

▲資料▼4か年の進捗状況(平成21年度～平成24年度)

施策方針/事業・取組		4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
		総額	横浜 みどり税 充当額		
担い手育成					
28	◇機械作業受託組織育成事業	39	(-)	・3地区	・受託組織育成：支援2地区
29	◇担い手コーディネーター育成・派遣事業	6	(-)	・延べ10組織	・市民農園コーディネーター：研修8回 登録16法人 ・援農コーディネーター協定締結：2組織
30	◇農業後継者・横浜型担い手育成事業	122	(-)	・担い手支援：100件等	・経営改善支援：209件 ・農業後継者育成：11件
31	●農地貸付促進事業	31	(31)	・70ha	・長期貸付農地：49.1ha
確実な担保					
32	●市民農園用地取得事業	1,423	(131)	・8ha	・市民農園用地取得：事業推進中5.2ha うち用地取得1.8ha
33	●農地流動化促進事業	21	(21)	・20ha	・新規の農地貸借：26.6ha
34	・国への制度要望	-	(-)	・推進	・推進

(3) 緑をつくる

【事業・取組の凡例】 ●：新規事業（横浜みどり税充当） ◎：拡充事業（横浜みどり税一部充当）
 ◇：新規事業等（横浜みどり税非充当） ・：事業費のないもの

※4か年事業費（見込）：平成21年度・22年度・23年度の決算額と、
 平成24年度の決算見込額（平成25年4月末現在）の合計値

施策方針/事業・取組	4か年事業費 (見込)※ [百万円]		5か年目標	4か年の進捗状況 (平成21年度～平成24年度)
	総額	横浜 みどり税 充当額		
緑化推進				
35 ◎地域緑のまちづくり事業	646	(493)	・地域緑化計画策定事業 ：30地区	・地域緑化計画策定の取組： 15地区
			・地域緑化推進事業：18地区	・地域緑化の推進：11地区
36 ◎民有地緑化助成事業	104	(55)	・園庭芝生化：100園 等	・保育園・幼稚園園庭芝生化： 44園
				・区民花壇：18箇所
				・生垣設置：58m
				・屋上・壁面緑化助成：52件
				・名木古木の保存： 新規165本 助成147本
				・人生記念樹等配布： 67,821本
37 ◇公共施設緑化事業	845	(-)	・10ha	・公共施設の緑化：8.5ha (うち 公立保育園の園庭芝生化 ：延べ40園 公立小中学校の校庭芝生化 ：延べ39校)
38 ◇公共施設緑化管理事業	327	(-)	・延べ615ha	・公共施設の植栽地管理 ：延べ85.3ha
39 ◎いきいき街路樹事業	666	(666)	・3年に1回程度	・街路樹のせん定： 50,426本
40 ・民有地緑化の誘導等	-	(-)	・推進	・緑化の誘導：制度運用
41 ・建築物緑化保全契約の 締結（建築物の敷地に 対する固定資産税等 の軽減）	-	(-)	・制度運用	・緑化保全契約締結 ：57.0ha
42 ◇みどりアップ広報事業	12	(-)	(推進)	・計画の目的、内容及び推進状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進

(4) 横浜みどり税による成果

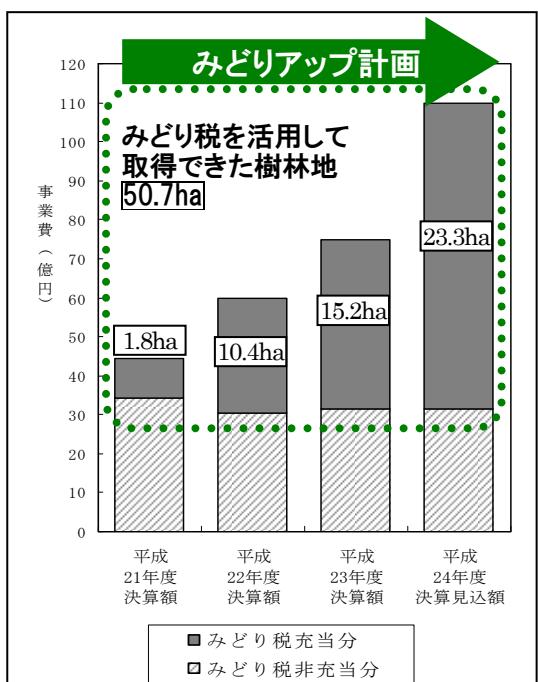
ア 樹林地を守る施策

【主な事業による成果】

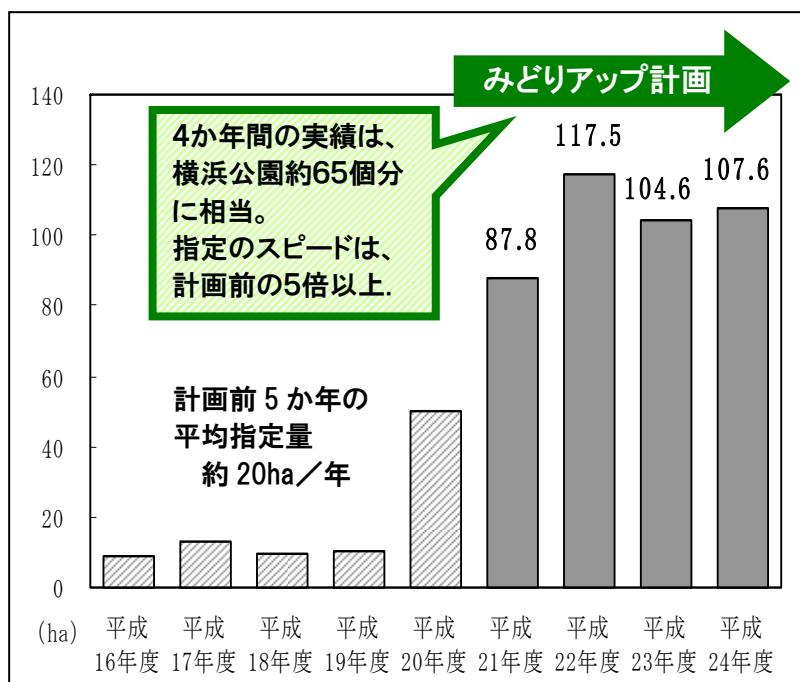
指定・買取による樹林地の保全

4か年事業費：289億円 みどり税非充当事業 127億円
みどり税充当事業 162億円
[内 みどり税 37億円]

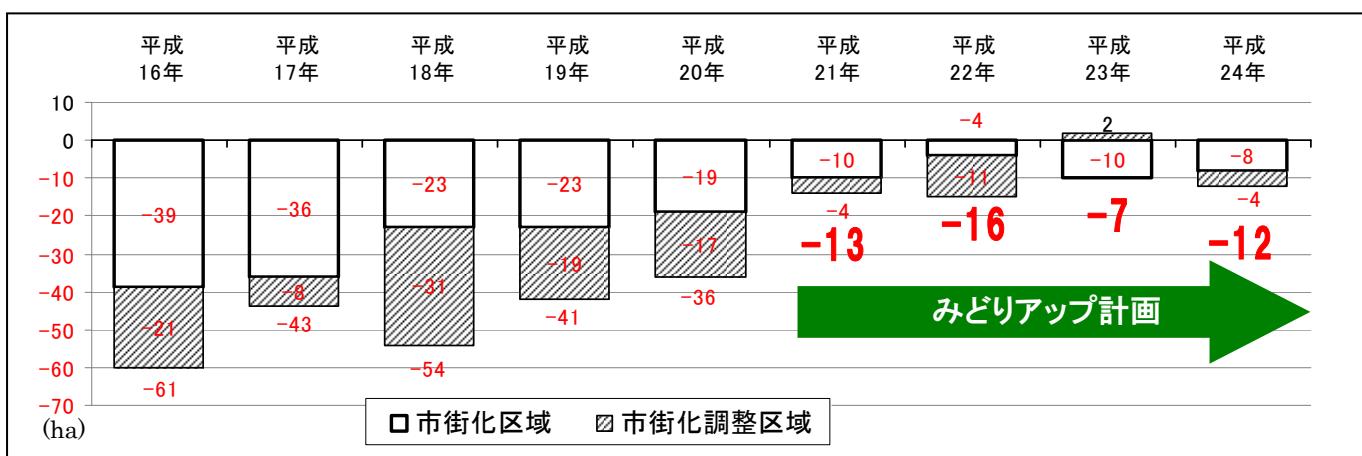
- みどり税を活用することで、指定地での買取希望に対して確実に対応し、取得面積を計画以前より増やすことができた
- 不測の事態による買取希望などに対応してもらえる安心感から、樹林地の指定推進が大幅に進んだ
- 指定・買取が大幅に進んだことなどにより、樹林地の減少傾向が鈍化した



【図】樹林地取得の事業費の推移



【図】緑地保全制度による年度ごとの新規指定面積の推移



【図】課税地目山林面積の推移 (※固定資産概要調書等をもとに集計)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

	市民の森等の管理	みどり税充当額	8億6,900万円
3	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等の間伐や下草刈りなどの管理を実施した	市民の森等の管理	572.4ha
	市民の森等を市民が安全に活用できるよう、危険斜面の整備などの管理を実施した	危険斜面の整備	22か所
4	民有樹林地の維持管理の助成	みどり税充当額	9,300万円
	樹林地所有者が保有し続ける課題の一つである、維持管理の負担軽減のため、緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成を進めた	維持管理の助成	267件
5	市民協働による緑地の維持管理	みどり税充当額	4,900万円
	多様な動植物が生息する健全な森とするため、市民の森等で、樹林地の将来像や維持管理の考え方を定める「保全管理計画」を市民協働で策定した	保全管理計画の策定	14か所
6	森づくりリーダー等の育成	みどり税充当額	1,000万円
	森の維持管理を市民との協働により進めるため、「森づくりリーダー」など、森に関わる人材育成を進めた	森づくりボランティア	164人 森づくりリーダー：39人 はまレンジャー：20人
7	樹林地管理団体の活動助成	みどり税充当額	2,100万円
	森づくり活動を行っている団体に対して、積極的な森づくり活動を支援するための助成や、道具の貸出などの支援を行った	愛護団体・森づくりボランティアの支援	224団体
8	森の楽しみづくり事業	みどり税充当額	1億1,600万円
	樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PRするため、楽しみながら保全活動に関心を持つきっかけとなるような、さまざまな体験型講座を実施した	森林教室の開催	231回 (約1万7千名参加)ほか
9	みどりの夢かなえます事業	みどり税充当額	1,700万円
	市民団体から、樹林地の保全と利活用の提案を募集し、優れた提案の実施を支援することで、市民協働による樹林地の保全を推進した	提案に対する実施支援	14件
	間伐材のチップ化支援	みどり税充当額	2,400万円
	樹林地の維持管理で生じた間伐材の活用を図るため、森づくり団体に対して、間伐材のチップ化作業の支援を行った	間伐材のチップ化作業支援	：131回

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入

イ 農地を守る施策



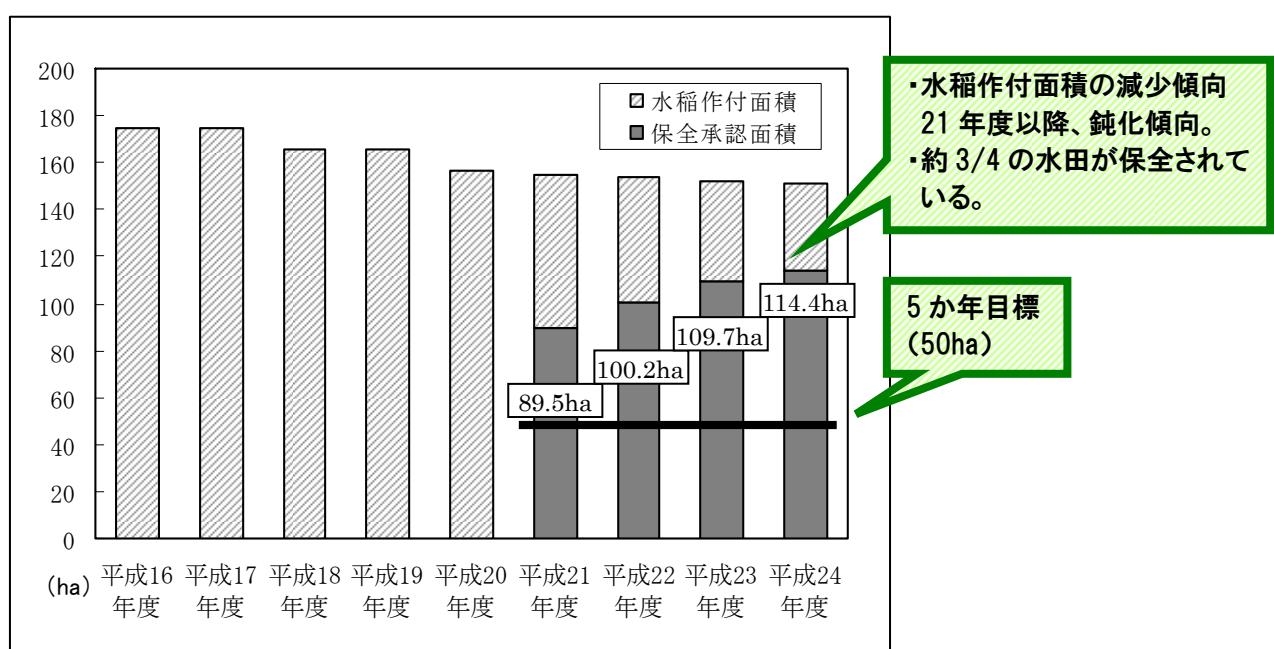
【主な事業による成果】

水田の保全 (4か年事業費: 1億2,400万円[うちみどり税: 1億2,400万円])

○水田は、優れた田園景観を構成するだけでなく、洪水防止や気象緩和などの重要な役割を担っている

○農地としての収益性が低いことから、畑への転換や荒廃地化するが多く、年々減少している

○一定期間、水田として継続することを条件に、みどり税を活用した支援を行うことで、約114ha・市域の水田の約4分の3を保全することができた



[図] 水稻作付面積と保全承認面積の推移



[写真] 身近な水田の風景(港北区)



[写真] 秋の風景(戸塚区)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

16 ・ 32	農園付公園の整備 農地や里山景観を保全し、市民の農体験の機会を増やす 農園付公園について、用地取得や設計・施設整備を進めた	みどり税充当額 事業推進中：5.2ha 設計：5か所 整備：1か所	2億 400万円
19	収穫体験農園の開設支援 身近なところで地産地消を実感できるよう、果物のもぎ取りや野菜の収穫などを体験することができる果樹園や農園の整備に対し支援を行った	みどり税充当額 収穫体験農園の整備に対する助成：	1億 2,100万円 15.7ha
20	食と農との連携事業 農家と市民・企業、様々な人や団体が連携した新たな地産地消の取組として、「食と農の祭典」をはじめとする様々な取組を展開した	みどり税充当額 様々な団体・企業等が連携した、新たな地産地消の取組：	800万円 13件
26	農地への不法投棄対策 不法投棄が多発している農業専用地区などに、監視警報装置の設置や夜間監視パトロールを行うとともに、地域団体の清掃活動等を支援した	みどり税充当額 監視警報装置の設置：13地区 夜間パトロール：120地区 清掃活動等の支援：72地区	5,800万円
27	周辺環境に配慮した施設整備の支援 住宅に近接した農地等で、農業に伴って生じる臭気、農薬飛散など、周辺住民とのトラブルを避けるために必要な機械等の導入を支援した	みどり税充当額 農薬飛散防止ネット：19.3ha 牧草による環境対策等：50地区 ほか	1億 6,400万円
31	農地の長期貸付への誘導 農地の貸し手に奨励金を交付することで、農地貸借の期間を長期化し、借り手農家が長期的な経営計画の下、安定した経営ができるよう誘導した	みどり税充当額 6年以上の長期貸付を開始した農地：49.1ha	3,100万円
33	農地の流動化の促進 優良な農地を規模拡大農家や新規参入者に利用集積するため、農地所有者から市が農地を借り入れ、貸付先を探すなど農地の流動化を促進した	みどり税充当額 新規の農地貸借：26.6ha	2,100万円

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入



ウ 緑をつくる施策

【主な事業による成果】

地域ぐるみでの緑のまちづくり

(4か年事業費：6億4,600万円[うちみどり税：4億9,300万円])

○地域の皆さまと横浜市が協力し、地域ぐるみで緑化計画を策定するとともに、策定された計画に基づき、地域にふさわしい緑化を推進した

○15地区において、地域にふさわしい緑化計画を策定した

○11地区において、計画に基づき民有地と公共施設の緑化を進め、その中で、緑が不足している都心区では、緑化用地の取得など新たな取組を進めた



【写真】地域で取り組む緑化作業の様子
(旭区/上白根国際地区)



【写真】地域の玄関口を彩る花壇の整備
(旭区/上白根国際地区)

【みどり税により新たに取り組んだ事業の成果】

みどり税を安定的な財源として活用することで、新たな事業に積極的に取り組み、成果を上げることができた。

36	保育園・幼稚園の園庭芝生化	みどり税充当額	1,900万円
	民間の保育園・幼稚園の園庭の芝生化に対して支援し、こどもが親しむことのできる緑を増やすことができた	園庭の芝生化：44施設	
	名木古木の維持管理に対する助成	みどり税充当額	1,000万円
樹齢が概ね100年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存するとともに、指定した樹木のせん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減した		新規の指定：165本 維持管理の助成：147本	
39	街路樹の適正な維持管理	みどり税充当額	6億6,600万円
	街路樹を良好に生育させ、美しく豊かな緑を提供するとともに、安全で円滑な通行を確保するため、せん定頻度を引き上げ、適正な維持管理を行った	街路樹の剪定：延べ50,426本 (街路樹：約13万本)	

※みどり税充当額は21年度から23年度決算額、24年度決算見込み額の4か年の合計・百万円未満は四捨五入



平成 25 年 6 月発行

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 ／ FAX 045-224-6627